ムスリムの砦

クルアーンとスンナに則ったズィクル

サイード　ビン　アリー　ビン　ワハフ
アル＝カハターニー

目次

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において

はじめに[①]

全ての讃美はアッラーにこそ属します。私たちはアッラーを讃美し、かれにこそご援助を求め、お赦しを請い、私

[①] 訳者注：1. 本書の翻訳にかけては幅広い読者層を想定し、基本的な宗教用語や意味が不明瞭に受け取られがちな箇所に関して可能な限り注釈を施した。2. また原本では編集者が引用した原典ハディース（預言者の言行録）の出典箇所が提示されているが、この邦訳に関してはクルアーン以外の出典箇所は省略した。ハディースの出典先を御存知になりたい方は、本書の原本や英語版などを番号を照らし合わせて参照して頂きたい。3. アラビア語のズィクル・ドアーの本文にはカナ表記を付記したが、そもそもアラビア語には日本語に存在しない子音が数多く存在し、忠実な音訳は不可能である。例えば「ア」はアラビア語の「أ」「ع」の 2 音を兼ねて表すようにしたし、「ハ」に関しては「ح」「خ」「ه」の 3 音を兼ねている。ゆえにカナ表記は飽くまで発音の大まかな目安とし、可能な限り原語であるアラビア語に親しんで頂くことを願う。4. アラビア語では基本的に、文の最後や区切り目にある母音は発音しない。例を挙げれば：「バーラカッラーフ　ラカ、ワ・・・」という文を途中で切る場合、「バーラカッラーフ　ラク。ワ・・・」となる。また同様に「サーイムン、　インニー」という場合も「サーイム。インニー」となる。この辺の法則は少々複雑なので、可能な限りカナ表記の句読点に忠実に読んで頂きたい。尚クルアーンの音訳においては「＊」マークが休止点を表している。その他「ラフ。（アラビア語の「ه」）」の休止発音なども独特の音なので、出来ればネイティヴの方に発音してもらうなどして確認して頂きたい。

たち自身の悪と悪行からのご加護を求めます。アッラーがお導きになられる者は決して迷うことなく、またアッラーが迷わせる者は決して導かれることはありません。私は、唯一の並ぶもの無きお方アッラー以外に神は無く、ムハンマド（アッラーよ、彼と彼の一族、教友たち、審判の日まで彼らによく従った者たちに祝福と平安を与えたまえ）がアッラーのしもべであり使徒であることを証言します。

さて本書は拙著『クルアーンとスンナに則ったズィクルとドアーとまじないによる治療』[①]のズィクルの部を、旅行中にも携帯しやすいように要約したものです。またズィクルの本文も短縮し、その出典においても 1、2 冊の文献を挙げるだけに留めました。ですから伝承した教友や出典の詳細を知りたい方は、自分で原典を調べる必要があります。

私はその美名及び崇高な属性において、本書編纂が高貴なるアッラーのために捧げられたものとなり、私の人生と死後において私の役に立ち、読者や出版者たちや本書普及

[①] 訳者注：「ズィクル」とは一般にアッラーの唱念、「ドアー」とはアッラーに対する祈願を示す。

に携わった方々の役に立つことを、至高のアッラーに求めます。本当に唯一無二のアッラーこそがこの件の援助者であられ、その実現を可能にしたお方であられます。アッラーよ、私たちの預言者ムハンマドと彼の一族、教友たち、審判の日まで彼らによく従った者たちに祝福と平安を与えたまえ。

筆者

ヒジュラ暦 1409 年サファル月

ズィクルの徳

至高のアッラーは仰せられた。

(فَاذْكُرُونِي أَذْكُرْكُمْ وَاشْكُرُواْ لِي وَلاَ تَكْفُرُونِ﴾

「だから**われ**を念じよ。そうすれば**われ**もあなたがたを御心に留めおくであろう。**われ**に感謝し、恩を忘れてはならない。」【 雌牛章：152】

﴿ يَا أَيُّهَا الَّذِينَ آمَنُوا اذْكُرُوا اللَّهَ ذِكْراً كَثِيراً ﴾

「あなたがた信者よ、アッラーをよく唱念（ズィクル）せよ。」【部族連合章：41】

﴿ وَالذَّاكِرِينَ اللَّهَ كَثِيراً وَالذَّاكِرَاتِ أَعَدَّ اللَّهُ لَهُم مَّغْفِرَةً وَأَجْراً عَظِيماً ﴾

「アッラーを多く唱念する男と女、これらの者のためにア

ッラーは彼らの罪を赦し、偉大な報奨をご準備なされた。」　　【部族連合章：35】

﴿ وَاذْكُر رَّبَّكَ فِي نَفْسِكَ تَضَرُّعاً وَخِيفَةً وَدُونَ الْجَهْرِ مِنَ الْقَوْلِ بِالْغُدُوِّ وَالآصَالِ وَلاَ تَكُن مِّنَ الْغَافِلِينَ ﴾

「またあなたは朝夕に魂を込めて謙虚に、恐れ謹んで、声をひそめながらあなたの主を唱念せよ。（主の恩恵を）おろそかにする輩の仲間となってはならない。」【高壁章:205】

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）[①]は言った。「主を念じる者と念じない者との差は、あたかも生者と死人の差のようである。」

[①] 訳者注：預言者ムハンマドの名が言及された時に彼に祝福と平安を祈願するのは、219 頁の「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のために祈願することの徳」章で触れられている通り、徳の多い行いである。アラビア語では「サッラッラーフ　アライヒ　ワ　サッラム」と言い、これが最も一般な預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）への祈願の仕方である。

また預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「支配者のもとで最も優れかつ清らかで、最もあなた方の位階を上げ、金貨や紙幣を施すことよりも更に優れ、敵と遭遇してあなた方が彼らの首を討ち、彼らがあなた方の首を討つこと以上に優れた行為を教えようか？」教友たちは「ぜひとも。」と答えた。すると預言者は言った。「至高のアッラーを念じることである。」そしてこう言った。「至高のアッラーはこう仰せられている：『**われ**はしもべが**われ**を思うその思いの中にあり、彼らが**われ**を念じれば彼とともにある。もし彼が**われ**を彼自身の中で念じれば、**われ**も自分自身の中で彼を念じる。もし彼がグループで**われ**を念じるのであれば、**われ**は彼らよりよい一団（天使たち）において彼を念じる。もし彼が**われ**に手のひら分だけ近付けば**われ**は片腕分だけ近付くだろう。そしてもし**われ**に片腕分だけ近付けば、**われ**は両腕分だけ近付くだろう。もし彼が**われ**へと歩いてきたら**われ**は彼へと走っていくだろう。』」

アブドゥッラー　ビン　ブスル（彼にアッラーのご満悦あれ）はこう伝えている。

「ある男が言った。『アッラーの御使いよ、イスラームの制約は私にとっては多すぎます。ですから私が遵守できる範囲のことを教えて下さい。』すると預言者は言った。『あなたの舌をアッラーの唱念でもって乾かさないようにしなさい。』」

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「クルアーンを読んだ者は、一つの善行を行ったとされる。そして一つの善行にはその 10 倍の報奨がある。『アリフ ラーム　ミーム』は一文字ではなく、アリフで一文字、ラームで一文字、ミームで一文字なのである。」

ウクバ　ビン　アーミル（彼にアッラーのご満悦あれ）は言った。

「私たちが軒下にいると、アッラーの御使い（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）が出てきて言った。『毎朝ブトゥハーンやアル＝アキーク[①]に出かけていって、そこから罪を犯すでもなく親類関係を切るでもなしに、大きなコブの 2 頭の雌駱駝を得て戻って来たい者はいるか？』そこで私た

---

① 当時の市場の名称。

ちはこう言った。『アッラーの使徒よ、私たちはそれを望みます。』すると預言者は言った。『あなた方のある者は朝モスクへ行き、学ぶのではないのか？またはクルアーンの 2 節を読むのではないのか？それらの方がその者にとって、2 頭の雌駱駝よりも優れた物なのだ。3 節は 3 頭より優れ、4 節は 4 頭より優れ、節と同数の駱駝より優れている。』」

また預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「アッラーが唱念されなかった場所に座った者は自分自身に損なことをしている、アッラーが唱念されなかった場所に横たわった者も損失を招いている。」

また預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）はこうも言った。

「アッラーを念唱しない所に座り、預言者への祈願をしなかった者たちは、損失を招いている。もしアッラーがお望みになれば彼らを罰し、あるいは彼らをお赦しになられるのである。」

また預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「アッラーを念唱せずに集まりの場から立ち上がる者たち

は、ロバの屍（つまり無益なこと）から立ち上がることと
同じである。それはのちに彼らにとって悲嘆の種となる。」

1. 目覚めのズィクル

1- ((الْحَمْدُ لِلَّــهِ الَّذِي أَحْيَانَا بَعْدَ مَا أمَاتَنَا وإِلَيْهِ الـ
نُّشُورُ))

アルハムドゥリッラーヒッラズィー　アハヤーナー
バァダ　マー　アマータナー　ワ　イライヒンヌシュール。

「私たちを死なせた後に生き返らせ、また死後、かれの御許に私たちを復活させられるお方アッラーに称えあれ。」

2- ((لَا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لاَ شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الْـــــمُلْكُ
وَلَهُ الحَمْدُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيءٍ قَدِيرٌ، سُبْحَانَ اللّـــهِ،
والْـــحَمْدُ للَّـــهِ، وَلَا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ، وَاللهُ أَكْبَرُ، وَلاَ حَوْلَ
وَلا قُوَّة إِلاَّ بِاللَّـــهِ العَلِيِّ العَظِيمِ، رَبِّ اغْفِرِ لِي))

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャ

リーカ　ラフ。ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ、ワ　フワ　アラー　クッリ　シャイイン　カディール。スブハーナッラー。ワルハムドゥリッラー。ワ　ラー　イラーハ　イッラッラー。ワッラーフ　アクバル。ワ　ラー　ハウラ　ワラー　クウワタ　イッラー　ビッラーヒルアリーイルアズィーム。ラッビグフィル　リー。

「唯一で並ぶもの無きお方アッラー以外に神[1]はありません。主権と讃美はかれのもので、かれは全能です。アッラーに称えあれ。全ての讃美はアッラーにあります。アッラー以外に神は無く、アッラーは偉大で、至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもありません。主よ私をお赦し下さい。」

3- ((الـــحَمْدُ للـــهِ الَّذِي عَافَانِي فِي جَسَدِي، وَرَدَّ عَلَيَّ رُوحِي، وَأَذِنَ لِي بِذِكْرِهِ))

---

[1] 訳者注：原文の「イラーハ」は一般に、崇め祀られ崇拝されるもの全てを指す。しかし本書では便宜上一貫して「神」と訳した。

アルハムドゥリッラーヒッラズィー　アーファーニー　フィー　ジャサディー。ワ　ラッダ　アライヤ　ルーヒー。ワ　アズィナ　リー　ビズィクリヒ。

「私の体を守り、私の魂を私に戻し、そしてかれの唱念をさせてくださるアッラーに称えあれ。」

4- ﴿ إِنَّ فِي خَلْقِ السَّمَاوَاتِ وَالأَرْضِ وَاخْتِلاَفِ اللَّيْلِ وَالنَّهَارِ لآيَاتٍ لِّأُوْلِي الألْبَابِ * الَّذِينَ يَذْكُرُونَ اللّهَ قِيَامًا وَقُعُودًا وَعَلَىَ جُنُوبِهِمْ وَيَتَفَكَّرُونَ فِي خَلْقِ السَّمَاوَاتِ وَالأَرْضِ رَبَّنَا مَا خَلَقْتَ هَذا بَاطِلاً سُبْحَانَكَ فَقِنَا عَذَابَ النَّارِ * رَبَّنَا إِنَّكَ مَن تُدْخِلِ النَّارَ فَقَدْ أَخْزَيْتَهُ وَمَا لِلظَّالِمِينَ مِنْ أَنصَارٍ * رَبَّنَا إِنَّنَا سَمِعْنَا مُنَادِيًا

يُنَادِي لِلإِيمَانِ أَنْ آمِنُواْ بِرَبِّكُمْ فَآمَنَّا رَبَّنَا فَاغْفِرْ لَنَا
ذُنُوبَنَا وَكَفِّرْ عَنَّا سَيِّئَاتِنَا وَتَوَفَّنَا مَعَ الأبْرَارِ * رَبَّنَا
وَآتِنَا مَا وَعَدتَّنَا عَلَى رُسُلِكَ وَلاَ تُخْزِنَا يَوْمَ الْقِيَامَةِ إِنَّكَ
لاَ تُخْلِفُ الْمِيعَادَ* فَاسْتَجَابَ لَهُمْ رَبُّهُمْ أَنِّي لاَ أُضِيعُ
عَمَلَ عَامِلٍ مِّنكُم مِّن ذَكَرٍ أَوْ أُنثَى بَعْضُكُم مِّن بَعْضٍ
فَالَّذِينَ هَاجَرُواْ وَأُخْرِجُواْ مِن دِيَارِهِمْ وَأُوذُواْ فِي
سَبِيلِي وَقَاتَلُواْ وَقُتِلُواْ لأُكَفِّرَنَّ عَنْهُمْ سَيِّئَاتِهِمْ
وَلأُدْخِلَنَّهُمْ جَنَّاتٍ تَجْرِي مِن تَحْتِهَا الأَنْهَارُ ثَوَابًا مِّن
عِندِ اللّهِ وَاللّهُ عِندَهُ حُسْنُ الثَّوَابِ * لاَ يَغُرَّنَّكَ تَقَلُّبُ

الَّذِينَ كَفَرُواْ فِي الْبِلاَدِ * مَتَاعٌ قَلِيلٌ ثُمَّ مَأْوَاهُمْ جَهَنَّمُ

وَبِئْسَ الْمِهَادُ * لَكِنِ الَّذِينَ اتَّقَوْاْ رَبَّهُمْ لَهُمْ جَنَّاتٌ

تَجْرِي مِن تَحْتِهَا الأَنْهَارُ خَالِدِينَ فِيهَا نُزُلاً مِّنْ عِندِ اللّهِ

وَمَا عِندَ اللّهِ خَيْرٌ لِّلأَبْرَارِ * وَإِنَّ مِنْ أَهْلِ الْكِتَابِ لَمَن

يُؤْمِنُ بِاللّهِ وَمَا أُنزِلَ إِلَيْكُمْ وَمَآ أُنزِلَ إِلَيْهِمْ خَاشِعِينَ لِلّهِ

لاَ يَشْتَرُونَ بِآيَاتِ اللّهِ ثَمَنًا قَلِيلاً أُوْلَـئِكَ لَهُمْ أَجْرُهُمْ

عِندَ رَبِّهِمْ إِنَّ اللّهَ سَرِيعُ الْحِسَابِ * يَا أَيُّهَا الَّذِينَ آمَنُواْ

اصْبِرُواْ وَصَابِرُواْ وَرَابِطُواْ وَاتَّقُواْ اللّهَ لَعَلَّكُمْ تُفْلِحُونَ

インナ　フィー　ハルキッサマーワーティ　ワルアルディ
ワフティラーフィッライリ　ワンナハーリ　ラ　アーヤー
ティッリ　ウリルアルバーブ　＊　アッラズィーナ　ヤズ
クルーナッラーハ　キヤーマン　ワ　クウーダン　ワ　ア
ラー　ジュヌービヒム　ワ　ヤタファッカルーナ　フィー
ハルキッサマーワーティ　ワルアルディ　ラッバナー　マ
ー　ハラクタ　ハーザー　バーティラン　スブハーナカ
ファキナー　アザーバンナール　＊　ラッバナー　インナ
カ　マン　トゥドゥヒリンナーラ　ファカド　アハザイタ
フ　ワ　マー　リッザーリミーナ　ミン　アンサール　＊
ラッバナー　インナナー　サミァナー　ムナーディヤン
ユナーディー　リルイーマーニ　アン　アーミヌー　ビラ
ッビクム　ファ　アーマンナー　ラッバナー　ファグフィ
ル　ラナー　ズヌーバナー　ワ　カッフィル　アンナー
サイイアーティナー　ワ　タワッファナー　マアルアブラ
ール　＊　ラッバナー　ワ　アーティナー　マー　ワアッ
タナー　アラー　ルスリカ　ワ　ラー　トゥフズィナー
ヤウマルキヤーマティ　インナカ　ラー　トゥフリフルミ

ーアードゥ　＊　ファスタジャーバ　ラフム　ラッブフム
アンニー　ラー　ウディーウ　アマラ　アーミリン　ミン
クム　ミン　ザカリン　アウ　ウンサー　バァドゥクム
ミン　バァディン　ファッラズィーナ　ハージャルー　ワ
ウフリジュー　ミン　ディヤーリヒム　ワ　ウーズー　フ
ィー　サビーリー　ワ　カータルー　ワ　クティルー　ラ
ウカッフィランナ　アンフム　サイイアーティヒム　ワ
ラ　ウドゥヒランナフム　ジャンナーティン　タジュリー
ミン　タハティハルアンハール　サワーバン　ミン　イン
ディッラーヒ　ワッラーフ　インダフ　フスヌッサワーブ
＊　ラー　ヤグッランナカ　タカッルブッラズィーナ　カ
ファルー　フィルビラードゥ　＊　マターウン　カリール
ン　スンマ　マアワーフム　ジャハンナム　ワ　ビイサル
ミハードゥ　＊　ラーキニッラズィーナッタカウ　ラッバ
フム　ラフム　ジャンナートゥン　タジュリー　ミン　タ
ハティハルアンハール　ハーリディーナ　フィーハー　ヌ
ズラン　ミン　インディッラーヒ　ワ　マー　インダッラ
ーヒ　ハイルッリルアブラール　＊　ワ　インナ　ミン

アハリルキタービ　ラマン　ユウミヌ　ビッラーヒ　ワマー　ウンズィラ　イライクム　ワ　マー　ウンズィラ イライヒム　ハーシイーナ　リッラーヒ　ラー　ヤシュタルーナ　ビ　アーヤーティッラーヒ　サマナン　カリーラン　ウラーイカ　ラフム　アジュルフム　インダ　ラッビヒム　インナッラーハ　サリーウルヒサーブ　＊　ヤーアイユハッラズィーナ　アーマヌスビルー　ワ　サービルー　ワ　ラービトゥー　ワッタクッラーハ　ラアッラクム トゥフリフーン。

「本当に天と地の創造、また夜と昼の交替の中には、思慮ある者への印がある。（彼らは）立ち、または座り、または横たわって（不断に）アッラーを唱念する者たち。そして天と地の創造に就いて考える者たち。彼らは言う。『主よ、あなたはいたずらにこれらを御創りになったのではないのです。あなたの栄光を讃えます。業火の懲罰から私たちを救って下さい。主よ、本当にあなたは業火に投げ込まれた者を、必ず屈辱で覆われます。不義の者には援助者はないのです。主よ、本当に私たちは《あなたがたの主を信仰し

なさい。》と信仰に呼ぶ者の呼び声を聞いて、信仰に入りました。主よ、私たちの罪を赦し、私たちの罪業を抹消し、信仰の達成者たちと一緒にあなたの御許にお召し下さい。主よ、あなたの使徒たちによって私たちに約束されたものを授け、また審判の日には屈辱からお救い下さい。本当にあなたは、決して約束を反故になさいません。』主は彼ら（の祈り）を聞き入れられ、仰せられた。『本当に**われ**は、あなたがたの成した行いを徒労にすることはないであろう。男であろうと女であろうと、あなたがたは互いに同士である。それで移住した者、故郷から追放された者、わが道のために迫害され、また奮戦して殺害された者は、**われ**が彼らの全ての罪業を抹消して、川が下を流れる楽園に入らせよう。』これはアッラーの御許からの報奨である。アッラーの御許にこそ、最も優れた報奨がある。あなたは、不信者が地上でのさばりはびこっていることに惑わされてはならない。これは片時の歓楽であるが、やがて地獄が彼らの住まいとなろう。それは何と悪い臥床であろうか。だが主を畏れる者には、川が下を流れる楽園があり、彼らは永遠にそ

の中に住むであろう。これはアッラーの御許からの歓待である。アッラーの御許にあるものこそは、敬虔な者にとって最良のものである。しかし啓典の民の中にもアッラーを信仰し、あなたがたに下されたものと彼らに下されたものを信じてアッラーに謙虚に仕え、僅かな代価で啓示を売ったりしない者がいる。これらの者には、アッラーの御許で報奨があろう。本当にアッラーは清算に迅速であられる。あなたがた信仰する者よ、耐え忍ぶのだ。忍耐に極めて強く、互いに堅固であれ。そしてアッラーを畏れよ。そうすればあなたがたは成功するであろう。」【イムラーン家章：190～200】

2. 着衣時のドアー

5- ((الـحَمْدُ لِلَّــهِ الَّذِي كَسَــانِي هَــذَا (الثَّــوْبَ)، ورَزَقَنيهِ مِنْ غيْرِ حَولٍ منِّي ولا قُوَّةٍ))

アルハムドゥリッラーヒッラズィー　カサーニー　ハー

ザ（ッサウバ）　ワ　ラザカニーヒ　ミン　ガイリ　ハウリン　ミンニー　ワ　ラー　クウワ。

「無力な私にこの服を着させ、恵み与えて下さったアッラーに讃えあれ。」

3. 新しい服を着た時のドアー

6- ((اللَّهُمَّ لَكَ الـــحَمْدُ أَنْتَ كَسَوْتَنِيهِ، أسْأَلُكَ مِـــنْ خَيرهِ وخَيْرِ مَا صُنِعَ لَهُ، وأعوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهِ وشَـــرِّ ما صُنِعَ لَهُ))

アッラーフンマ　ラカルハムドゥ　アンタ　カサウタニーヒ　アスアルカ　ミン　ハイリヒ　ワ　ハイリ　マー　スニア　ラフ。ワ　アウーズ　ビカ　ミン　シャッリヒ　ワ　シャッリ　マ　スニア　ラフ。

「アッラーよ、全ての讃美はあなたにこそあれ。あなたこそが私にそれをお着せ下さいました。そこにある良きもの

と、それによって得られる良きものを与えて下さいますように。そしてあなたにそこにある悪しきものと、それによって得られる悪しきものからのご加護を求めます。[①]」

4. 新しい服を着た人へのドアー

7- ((تُبْلِـــي وَيُخْلِفُ الله تَعَالَى))

トゥブリー　ワ　ユフリフッラーフ　タアーラー。

「（その服が）着古され、その後更に至高のアッラーが新しい物を与えて下さいますよう。[②]」

8- ((الْبَسْ جَدِيداً، وعِشْ حَــمِيداً، وَمُتْ شَهِيداً))

イルビス　ジャディーダン、ワ　イシュ　ハミーダン、ワムトゥ　シャヒーダー。

[①] 訳者注：つまりその衣服をアッラーへの服従や崇拝行為に用いれば、それによって報奨が得られるが、その衣服をアッラーへの反逆行為や不服従に用いれば、それによって罪が得られることになる。

[②] 訳者注：つまりその衣服が着古され、その後別の新しい衣服を得る時が来るまで長生きしますように、という意味。

「新しい物を着なさい。誉れ高く生きなさい。殉教者[①]として死になさい。」

5. 服を脱ぐ前の言葉

9- ((بِسْمِ اللــــهِ))

ビスミッラー。

「アッラーの御名において。」

6. トイレに入る時のドアー

10- ((بِسْمِ اللــــهِ، اللَّهُمَّ إنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الــــخُبْثِ والــــخَبَائِثِ))

ビスミッラー。アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビカ　ミナルフブスィ　ワルハバーイス。

---

① 校閲者注：イスラームを守るための不信仰者との戦いにおいての死のみならず、生命・財産・家族を守るための死、ある状況下における病や出産による死等も含む。

「アッラーの御名において。アッラーよ、私は男女の悪魔からあなたにご加護を求めます。」

7. トイレから出た時のドアー

11- ((غُفْرَانَكَ))

グフラーナカ。

「あなたにお赦しを求めます。」

8. ウドゥーの前のズィクル

12- ((بِسْمِ اللـــهِ))

ビスミッラー。

「アッラーの御名において。」

9. ウドゥーが終わった後のズィクル

13- ((أَشْهَدُ أَنْ لا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لا شَرِيْكَ لَـــهُ،

وأشْهَدُ أنَّ مُحَمَّداً عَبْدُهُ ورَسُولُهُ))

アシュハドゥ　アッラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ。　ワ　アシュハドゥ　アンナ　ムハンマダン　アブドゥフ　ワ　ラスールフ。

「アッラー以外に神はなく、彼に並ぶ者はいないことを証言します。またムハンマドは彼のしもべであり、使徒であることを証言します」

14- ((اللَّهُمَّ اجْعَلْنِي مِنَ التَّوَّابينَ, واجْعَلْنِي مِنَ الْمُتَطَهِّرِينَ))

アッラーフンマジュアルニー　ミナッタウワービーナ　ワジュアルニー　ミナルムタタッヒリーン。

「アッラーよ、私をよく悔悟する者に、そしてよく沐浴する者として下さい。」

15- ((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ وَبِحَمْدِكَ, أَشْهَدُ أَنْ لا إِلَهَ إلاَّ

أَنْتَ, أَسْتَغْفِرُكَ وأَتُوبُ إِلَيْكَ)) .

スブハーナカッラーフンマ　ワ　ビハムディク。　アシュハド　アッラー　イラーハ　イッラー　アントゥ。アスタグフィルカ　ワ　アトゥーブ　イライク。

「アッラーよ、あなたに賞賛と讃美あれ。私はあなた以外に神はないと証言し、あなたに許しを請い、あなたに悔悟します。」

10. 家を出る時のズィクル

16- ((بِسْمِ اللــهِ، تَوَكَّلْتُ عَلَى اللــهِ، وَلاَ حَــوْلَ وَلا قُوَّةَ إلاَّ باللَّــهِ))

ビスミッラー。　タワッカルトゥ　アラッラー。ワ　ラーハウラ　ワ　ラー　クウワタ　イッラー　ビッラー。

「アッラーの御名において。私はアッラーにこの身を委ねます。至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なる

ものもありません。」

17- ((اللَّهُمَّ إنِّي أعُوذُ بِكَ أنْ أَضِلَّ, أوْ أُضَلَّ، أوْ أَزِلَّ, أوْ أُزَلَّ, أوْ أَظْلِمَ, أوْ أُظْلَمَ, أوْ أجْهَلَ, أوْ يُجْهَلَ عَلَيَّ))

アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビカ　アン　アディッラ、アウ　ウダッラ、アウ　アズィッラ、アウ　ウザッラ、アウ　アズリマ、アウ　ウズラマ、アウ　アジュハラ、アウ　ユジュハラ　アライヤ。

「アッラーよ、私は自分が迷い迷わされることから、また過ちを犯し犯されることから、また不正を働き働かれることから、また無知に陥り無知に陥らされることから、あなたにご加護を求めます。」

11. 家に入る時のズィクル

18- ((بِسْمِ اللــــهِ ولَجْنَا، وبِسْمِ اللــــــهِ خَرَجْنَــا، وعَلَى اللَّــــهِ رَبِّنا تَوَكَّلْنَــا))

ビスミッラーヒ　ワラジュナー。ワ　ビスミッラーヒ　ハラジュナー。ワ　アラー　ラッビナー　タワッカルナー。

「アッラーよ、アッラーの御名において私たちは入り、アッラーの御名において私たちは出ました。そして我らが主に全てをお任せしました。」こう言って、それから家族に挨拶をする。

12. モスクへ行く時のドアー

19- ((اللَّهُمَّ اجْعَلْ فِي قَلْبِي نُوراً، وَفِي لِسَانِي نُـــوراً، وَفِي سَمْعِي نُوراً، وَفِي بَصَرِي نُوراً، ومِنْ فَوْقِي نُوراً، وَمِنْ تَحْتِي نُوراً، وَعَنْ يَمِينِي نُوراً، وَعَنْ شِمَالِي نُوراً،

وَمِنْ أمَامِي نُوراً، وَمِنْ خَلْفِي نُوراً، واجْعَلْ في نَفْسِي نُوراً، وأعْظِمْ لِي نُوراً، وَعَظِّمْ لِي نُوراً، واجْعَلْ لِي نُوراً، وَاجْعَلْنِي نُوراً، اللَّهُمَّ أعْطِنِي نُوراً، واجْعَلْ فِي عَصَبِي نُوراً، وَفِي لَحْمِي نُوراً، وَفِي دَمِي نُوراً، وفِي شَعْرِي نُوراً، وفِي بَشَرِي نُوراً)) ((اللَّهُمَّ اجْعَلْ لِي نُوراً فِي قَبْرِي... ونُوراً فِي عِظَامِي)) ((وَزِدْنِي نُوراً، وَزِدْنِي نُوراً، وَزِدْنِي نُوراً)) ((وَهَبْ لِي نُوراً عَلَى نُورٍ))

アッラーフンマジュアル　フィー　カルビー　ヌーラン、ワ　フィー　リサーニー　ヌーラン、ワ　フィー　サムイ

ー　ヌーラン、ワ　フィー　バサリー　ヌーラン、ワ　ミン　ファウキー　ヌーラン、ワ　ミン　タハティー　ヌーラン、ワ　アン　ヤミーニー　ヌーラン、ワ　アン　シマーリー　ヌーラン、ワ　ミン　アマーミー　ヌーラン、ワ　ミン　ハルフィー　ヌーラン、ワジュアル　フィー　ナフスィー　ヌーラン、ワ　アァズィム　リー　ヌーラン、ワ　アッズィム　リー　ヌーラン、ワジュアル　リー　ヌーラン、ワジュアルニー　ヌーラー。アッラーフンマ　アァティニー　ヌーラン、ワジュアル　フィー　アサビー　ヌーラン、ワ　フィー　ラハミー　ヌーラン、ワ　フィー　ダミー　ヌーラン、ワ　フィー　シャアリー　ヌーラン、ワ　フィー　バシャリー　ヌーラー。

　アッラーフンマジュアル　リー　ヌーラン　フィー　カブリー・・・ワ　ヌーラン　フィー　イザーミー。

　ワ　ズィドゥニー　ヌーラン、ワ　ズィドゥニー　ヌーラン、ワ　ズィドニー　ヌーラー。

　ワ　ハブ　リー　ヌーラン　アラー　ヌール。

「アッラーよ、私の心に光を、私の舌に光を、私の聴覚に

光を、私の視覚に光を、私の上から光を、私の下から光を、私の右に光を、私の左に光を、私の前から光を、私の後ろから光を、私の魂に光をお与え下さい。そして私のために光を強くして下さい。光を強くして下さい。私のために光をお与え下さい。私を光にして下さい。私に光をお与え下さい。私の神経に光を、肉に光を、血に光を、髪に光を、皮膚に光をお与え下さい。」

「アッラーよ、私のために私の墓に光を・・・私の骨に光をお与え下さい。」

「そして光をお増やし下さい。そして光をお増やし下さい。そして光をお増やし下さい。」

「そして光の上に光をお与え下さい。」

13. モスクに入る時のドアー

20- ((أَعُوذُ باللــهِ العَظِــيمِ، وَبِوَجْهِــهِ الكَــرِيمِ، وسُلْطَانِهِ القَدِيمِ، مِنَ الشَّيْطانِ الرَّجِيمِ، بسم اللـــــهِ،

وَالصَّلاةُ وَالسَّلامُ عَلَى رَسُولِ اللهِ، اللَّهُمَّ افْتَحْ لِـــي

أبْوَابَ رَحْمَتِكَ))

アウーズ　ビッラーヒルアズィーミ、ワ　ビワジュヒヒルカリーミ、ワ　スルターニヒルカディーミ、ミナッシャイターニッラジーム。ビスミッラーヒ、ワッサラートゥ　ワッサラーム　アラー　ラスーリッラー。アッラーフンマフタフ　リー　アブワーバ　ラハマティク。

「私は偉大なるアッラーに、寛大なる御顔に、そして原初よりの彼の権威において、呪われるべきシャイターンからのご加護を与えて下さるよう求めます。アッラーの御名において、そしてアッラーの使徒に祝福と平安あれ。アッラーよ、あなたの慈悲の扉を私にお開き下さい。」

14. モスクから出る時のドアー

21- ((بِسْـــمِ اللَّـــهِ وَالصَّلاةُ وَالسَّلامُ عَلَى رَسُولِ

اللَّـــهِ، اللَّهُمَّ إنِّي أَسْأَلُكَ مِنْ فَضْلِكَ، اللَّهُمَّ اعْصِــمْنِي مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيم))

ビスミッラーヒ　ワッサラートゥ　ワッサラーム　アラーラスーリッラー。アッラーフンマ　インニー　アスアルカミン　ファドゥリク。アッラーフンマァスィムニー　ミナッシャイターニッラジーム。

「アッラーの御名において、アッラーの使徒に祝福と平安がありますように。アッラーよ、私にあなたの恩恵をお与え下さい。アッラーよ、私を呪われるべき悪魔からお守り下さい。」

15. アザーン[①]を聞いた時のズィクル

① 訳者注：礼拝を呼びかける一連の文句のこと。「アッラーフ　アクバル（2回）、アッラーフ　アクバル（2回）、アシュハドゥ　アッラー　イラーハ　イッラッラー（2回）、　アシュハドゥ　アンナ　ムハンマダッラスールッラー（2回）、ハイヤー　アラッサラー（2回）、ハイヤー　アラルファラーハ（2回）、アッラーフ　アクバル（2回）、ラー　イラーハ　イッラッラー。」

22－ムアッズィン（アザーンを呼びかける者）が言う通りに、後を次いで繰り返して言う。ただし、

((حَيَّ عَلَى الصَّلاةِ وَحَيَّ عَلَى الفَلاَحِ))

「ハイヤ　アラッサラー。　ハイヤ　アラルファラーハ（「いざ礼拝に来たれ」と「いざ成功に来たれ」）」の部分だけ、

((لاَ حَوْلَ وَلا قُوَّةَ إلاَّ باللـــهِ))

ラー　ハウラ　ワ　ラー　クウワタ　イッラー　ビッラー。
「至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもありません。」と言う。

23– ((وأنَا أشهَدُ أنْ لا إلهَ إلا اللهُ وحْدَهُ لا شَـــرِيْكَ لهُ، وأنَّ مُحمَّداً عبدُهُ ورَسُولُهُ، رَضِيتُ بـــالله رَبًّـــا،

وبمُحَمَدٍ رَسُولاً، وبالإسْلامِ دِيناً))

ワ　アナ　アシュハドゥ　アッラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ、　ワ　アンナ　ムハンマダン　アブドゥフ　ワ　ラスールフ、ラディートゥ　ビッラーヒ　ラッバン、ワ　ビムハンマディッラスーラン、ワ　ビルイスラーミ　ディーナー。

「『そして私は、並ぶ者無き唯一のアッラー以外に神は無く、ムハンマドは彼のしもべであり使徒であると証言します。私はアッラーが主であり、ムハンマドが使徒であり、そしてイスラームが宗教であることに満足しました。』これをムアッズィンのタシャッフド（信仰告白）[①]の後に言う。」

24－「ムアッズィンの呼びかけに答えた後に、預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）への祝福と平安を願う。[②]」

[①] 訳者注：「アシュハドゥ　アッラー　イラーハ　イッラッラー、アシュハドゥ　アンナ　ムハンマダッラスールッラー」の言葉。
[②] 訳者注：15 頁の脚注①及び 219 頁の「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のために祈願することの徳」章を参照のこと。

25 – ((اللَّهُمَّ رَبَّ هَذِهِ الدَّعْوَةِ التَّامَّــةِ، والصَّــلاةِ القَائِمَةِ، آتِ مُــحَمَّداً الوَسِيْلَةَ والفَضِيْلَةَ، وابْعَثْهُ مَقَامــاً مَــحْمُوداً الَّذِي وَعَدْتَهُ، (إنَّكَ لا تُخْلِفُ الــمِيْعَادِ)))

アッラーフンマ　ラッバ　ハーズィヒッダアワティッターンマティ、ワッサラーティルカーイマ。アーティ　ムハンマダニルワスィーラタ　ワルファディーラ。ワブアスフマカーマン　マハムーダニッラズィー　ワアッタフ、(インナカ　ラー　トゥフリフルミーアードゥ)。

「アッラーよ、この完成された呼びかけ（アザーンのこと）と行われる礼拝の主よ、ムハンマドに執り成しと功徳を与え、あなたが彼に約束されたところの賞賛に溢れた位階に彼を蘇らせたまえ（本当にあなたは約束を反故にされる事がありません)。」

26－「アザーンとイカーマ[①]の間に任意のドアーをする。ドアーはこの間、拒否されることがない。」

16. イスティフタ－フ（礼拝開始）のドアー

27 –((اللَّهُمَّ بَاعِدْ بَيْنِي وبَيْنَ خَطَايَايَ كَـمَا بَاعَدْتَ بَيْنَ الـمَشْرِقِ والـمَغْرِبِ، اللَّهُمَّ نَقِّنِي مِنْ خَطَايَايَ، كَـمَا يُنَقَّى الثَّوْبُ الأَبْيَضُ مِنَ الدَّنَسِ، اللَّهُمَّ اغْسِلْنِي مِنْ خَطَايَايَ، بِالثَّلْجِ والـمَـاءِ والبَرَدِ))

アッラーフンマ　バーイド　バイニー　ワ　バイナ　ハターヤーヤ　カマー　バーアッタ　バイナルマシュリキ　ワ

[①] 訳者注：礼拝開始直前の呼びかけの言葉。42 頁脚注のアザーンの言葉を各 1 回ずつ言う（ただしハナフィー派はアザーン同様 2 回ずつ）。尚、「ハイヤー　アラルファラーハ」の後に「カドゥ　カーマティッサラー（礼拝はまさに始まった）」という文句を 2 回入れる。

ルマグリブ。アッラーフンマ　ナッキニー　ミン　ハターヤーヤ、カマー　ユナッカッサウブルアブヤドゥ　ミナッダナス。アッラーフンマグスィルニー　ミン　ハターヤーヤ　ビッサルジ　ワルマーイ　ワルバラドゥ。

「アッラーよ、私と私の過ちの間を東西の間を遠ざけたように遠ざけて下さい。アッラーよ、白い服が汚れから清められるように私を私の過ちから清めて下さい。アッラーよ、雪と水と雹で私を私の過ちから清めて下さい。」

28- ((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ وَبِحَمْدِكَ، وتَبَـــارَكَ اسْـــمُكَ، وتَعَالَى جَدُّكَ، ولاَ إلَهَ غَيْرُكَ))

スブハーナカッラーフンマ　ワ　ビハムディカ、ワ　タバーラカスムカ、ワ　タアーラー　ジャッドゥカ、ワ　ラーイラーハ　ガイルカ。

「アッラーよ、あなたに賞賛と讃美あれ。あなたの御名は祝福され、あなたの偉大さは高貴です。あなたの他に神はおりせん。」

29- ((وَجَّهْتُ وَجْهِــيَ لِلَّــذِي فَطَــرَ السَّمَـــــوَاتِ والأرْضَ حَنِيفاً ومَا أنَا مِنَ الــمُشْرِكينَ، إنَّ صَلاتِي، ونُسُكِي، وَمَحْيَايَ، ومَمَاتِي للَّـــهِ رَبِّ العَــالَمينَ، لا شَرِيْكَ لَهُ، وبِذَلِكَ أُمِرْتُ، وأَنَا مِنَ الــمُسْلِمينَ. اللَّهُمَّ أَنْتَ الْــمَلِكُ لا إِلَهَ إلاَّ أنْتَ، أَنْتَ رَبِّي، وأَنَا عَبْــدُكَ، ظَلَمْتُ نَفْسِي، واعْتَرَفْتُ بِذَنْبِي فَــاغْفِرِ لِـــي ذُنُـــوبِي جَــمِيعاً إنَّهُ لا يَغْفِرُ الذُّنُوبَ إلاَّ أَنْتَ، وَاهْدِنِي لأحْسَنِ الأخْلاَقِ لاَ يَهْدِي لأحْسَنِهَا إلاَّ أَنْتَ، واصْــرِفْ عَنِّـــي سَيِّئَهَا لا يَصْرِفُ عَنِّي سَيِّئَهَا إلاَّ أَنْتَ، لَبَّيْكَ وسَعْدَيْكَ،

والْــخَيْرُ كُلُّهُ بِيَدَيْكَ، والشَّرُّ لَيْسَ إلَيْــكَ، أنَــا بِــكَ وإلَيْكَ، تَبَارَكْتَ وتَعَالَيْتَ، أَسْتَغْفِرُكَ وأتُوْبُ إلَيْكَ))

ワッジャフトゥ　ワジュヒヤ　リッラズィー　ファタラッサマーワーティ　ワルアルダ　ハニーファン　ワ　マーアナ　ミナルムシュリキーン。インナ　サラーティー、ワヌスキー、ワ　マフヤーヤ、ワ　ママーティー　リッラーヒ　ラッビルアーラミーナ、ラー　シャリーカ　ラフ　ワビザーリカ　ウミルトゥ　ワ　アナ　ミナルムスリミーン。アッラーフンマ　アンタルマリク　ラー　イラーハ　イッラー　アントゥ。アンタ　ラッビー　ワ　アナ　アブドゥク。ザラムトゥ　ナフスィー　ワァタラフトゥ　ビザンビー　ファグフィル　リー　ズヌービー　ジャミーアン　インナフ　ラー　ヤグフィルッズヌーバ　イッラー　アントゥ。ワハディニー　リアフサニルアフラーキ　ラー　ヤハ

ディー　リアフサニハー　イッラー　アントゥ。ワスリフ アンニー　サイイアハー、ラー　ヤスリフ　アンニー　サイイアハー　イッラー　アントゥ。ラッバイカ　ワ　サアダイカ、ワルハイル　クッルフ　ビヤダイカ、ワッシャッル　ライサ　イライク。アナ　ビカ　ワ　イライク。タバーラクタ　ワ　タアーライトゥ。アスタグフィルカ　ワ アトゥーブ　イライク。

「私は天地の創造主に、多神教徒ではなく純正な信者[①]として顔を向けました。私の礼拝、献身行為、生、そして死は並ぶ者なきお方である全世界の主アッラーにこそ捧げられます。私は実にそのように命じられ、そして帰依した者たちの１人です。アッラーよ、あなたはあなた以外に神はないところの王です。あなたは私の主で私はあなたのしもべです。私は自分自身に不義を行いました。そして自分の罪を認めました。ですから私の罪全てを許して下さい。罪を

[①] 訳者注：ヌーフからイブラーヒーム、ムーサー、イーサーらから最後の預言者ムハンマド（彼らにアッラーからの祝福と平安あれ）にまで至る全ての預言者が人々をそれに誘ってきたところの、アッラーのみに崇拝行為を向けるという純正な一神教。

許すお方はあなた以外にいないのです。私を最も良い人格へと導いて下さい。そこへ導くのはあなた以外にいません。私から悪い人格を取り除いて下さい。悪い人格を取り除く者はあなた以外にいません。私はあなたに常に仕え、あなたのもとに馳せ参じます。よい事は全てあなたの手中にあります。悪い事があなたに帰せられることはありません。私はあなたによって存在するもので、あなたの御許へと帰ります。あなたは祝福され、いと高くおわしますお方。私はあなたに罪のお赦しを請い、あなたに悔悟します。」

30- ((اللَّهُمَّ رَبَّ جِبْرَائيلَ, ومِيكَائيْلَ, وإسْرَافيْلَ، فَاطِرَ السَّمَاوَاتِ والأرْضِ، عَالِمَ الغَيْبِ والشَّهَادَةِ، أنْتَ تَحْكُمُ بَيْنَ عِبَادِكَ فِيمَا كَانُوا فِيهِ يَخْتَلِفُونَ، اهْدِنِي لِمَا اخْتُلِفَ فِيهِ مِنَ الحَقِّ بإذْنِكَ، إنَّكَ تَهْدِي

مَنْ تَشَاءُ إِلَى صِرَاطٍ مُسْتَقِيمٍ))

アッラーフンマ　ラッバ　ジブラーイーラ、ワ　ミーカーイーラ、ワ　イスラーフィーラ　ファーティラッサマーワーティ　ワルアルドゥ。アーリマルガイビ　ワッシャハーダ。アンタ　タハクム　バイナ　イバーディカ　フィーマー　カーヌー　フィーヒ　ヤフタリフーン。イヒディニーリマフトゥリファ　フィーヒ　ミナルハッキ　ビイズニク。インナカ　タハディー　マン　タシャーウ　イラー　スィラーティン　ムスタキーム。

アッラーよ、ジブリールとミーカーイールとイスラーフィールの主、天地の創造主よ、不可視なる世界と可視なる世界をご存知なられるお方よ、あなたこそあなたのしもべたちが以前意見を異にしていたことに関して彼らの裁決を下されるお方。彼らが論争しているところの真理へ、あなたの許可をもって私を導いて下さい。あなたこそあなたがお望みになる者を真っ直ぐな道へお導きになられるお方です。

31- ((اللهُ أكْبَرُ كَبيراً، اللهُ أكْبَرُ كَبيـــراً، اللهُ أكْبَـــرُ كَبيراً، والـــحَمْدُ للَّـــهِ كَثيراً، والـــحَمْدُ للَّـــهِ كَثِيـــراً، وَالـــحَمْدُ للَّـــهِ كَثِيراً، وَسُبْحَانَ اللـــهِ بُكْرَةً وأصِـــيلاً (ثَلاثاً) أعُوذُ باللـــــهِ مِنَ الشَّيْطَانِ: مِنْ نَفْخِهِ ونَفْثِهِ، وهَمْزِهِ))

アッラーフ　アクバル　カビーラー。アッラーフ　アクバル　カビーラー。アッラーフ　アクバル　カビーラー。ワルハムドゥ　リッラーヒ　カスィーラー。ワルハムドゥ　リッラーヒ　カスィーラー。ワルハムドゥ　リッラーヒ　カスィーラー。ワ　スブハーナッラーヒ　ブクラタン　ワ　アスィーラー。（×3 回）アウーズ　ビッラーヒ　ミナッシャイターニ　ミン　ナフヒヒ、ワ　ナフスィヒ、ワ　ハムズィヒ。

「アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッラーを限りなく称えます。アッラーを限りなく称えます。アッラーを限りなく称えます。朝に夕にアッラーを称えます。」（×3 回）「私はアッラーにシャイターンとその息の吹きかけと囁きからの救いを求めます。」

32- ((اللَّهُمَّ لَكَ الـحَمْدُ أَنْتَ نُـورُ السَّمَـاوَاتِ والأَرْضِ ومَنْ فِـيهنَّ، ولَـكَ الـحَمْدُ أَنْـتَ قَـيِّمُ السَّماواتِ والأَرْضِ ومَنْ فيهنَّ، ولَكَ الـحَمْدُ أَنْـتَ رَبُّ السَّمَاوَاتِ والأَرْضِ ومَنْ فِيهنّ، ولَكَ الـحَمْدُ لَكَ مُلْكُ السَّمَاوَاتِ والأَرْضِ ومَنْ فِيهنّ, ولَكَ الحَمْدُ أَنْتَ مَلِكُ السَّمَاوَاتِ والأَرْضِ, ولَكَ الحَمْدُ, أَنْـتَ الحَـقُّ،

وَوَعْدُكَ الحَقُّ, وقَوْلُكَ الحَقُّ, ولِقَاؤُكَ الحَقُّ, والجَنَّةُ حَقٌّ، والنَّارُ حَقٌّ، والنَّبِيُّونَ حَقٌّ، وَمُحَمَّــدٌ ^ حَــقٌّ، والسَّاعَةُ حَقٌّ, اللَّهُمَّ لَكَ أَسْلَمْتُ، وعَلَيْكَ تَوَكَّلْتُ، وبِـــكَ آمَنْتُ, وإلَيْكَ أَنَبْتُ، وَبِكَ خَاصَــمْتُ، وإلَيْــكَ حَاكَمْــتُ. فاغْفِرْ لِي مَا قَدَّمْتُ، ومَا أَخَّرْتُ، ومَا أَسْــرَرْتُ، ومَــا أَعْلَنْتُ, أَنْتَ الــمُقَدِّمُ، وأَنْتَ المُؤَخِّرُ لا إلَهَ إلاَّ أَنْتَ, أَنْتَ إلَهِي لَا إلَهَ إلاَّ أَنْتَ))

アッラーフンマ　ラカルハムドゥ、アンタ　ヌールッサマーワーティ　ワルアルディ　ワ　マン　フィーヒンヌ。ワ　ラカルハムドゥ　アンタ　カイイムッサマーワーティ　ワルアルディ　ワ　マン　フィーヒンヌ。ワ　ラカルハムド

ゥ　アンタ　ラッブッサマーワーティ　ワルアルディ　ワマン　フィーヒンヌ。ワ　ラカルハムドゥ　ラカ　ムルクッサマーワーティ　ワルアルディ　ワ　マン　フィーヒンヌ。ワ　ラカルハムドゥ　アンタ　ムルクッサマーワーティ　ワルアルディ、ワ　ラカルハムドゥ。アンタルハック。ワ　ワァドゥカルハック。ワ　カウルカルハック。ワ　リカーウカルハック。ワルジャンナトゥ　ハック。ワンナール　ハック。ワンナビィユーナ　ハック。ワ　ムハンマドゥン　サッラッラーフ　アライヒ　ワ　サッラマ　ハック。ワッサーアトゥ　ハック。アッラーフンマ　ラカ　アスラムトゥ。ワ　アライカ　タワッカルトゥ。ワ　ビカ　アーマントゥ。ワ　イライカ　アナブトゥ。ワ　ビカ　ハーサムトゥ。ワ　イライカ　ハーカムトゥ。ファグフィル　リー　マー　カッダムトゥ、ワ　マー　アッハルトゥ、ワ　マー　アスラルトゥ、ワ　マー　アァラントゥ。アンタルムカッディム、ワ　アンタルムアッヒル。　ラー　イラーハイッラー　アンタ、アンタ　イラーヒー　ラー　イラーハイッラー　アントゥ。」

「アッラーよ、讃美はあなたのもので、あなたは天地とそこにある者たちの光です。あなたに称えあれ。あなたは天地とそこにある者たちを司るお方です。あなたに称えあれ。あなたは天地とそこにある者たちの主です。あなたに称えあれ。天地とそこにある者たちの主権はあなたの御許にあります。あなたに称えあれ。あなたは天地の王です。あなたに称えあれ。あなたは真実であり、あなたの約束は真実であり、あなたの御言葉は真実であり、あなたとの謁見は真実であり、天国は真実であり、地獄は真実であり預言者たちは真実であり、ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は真実であり、審判の時は真実であります。アッラーよ、私はあなたにこそ帰依しました。あなたにこそ全てをお委ねしました。私はあなたを信じ、あなたに悔悟しました。私はあなたについて議論し、あなたにこそ裁決を求めます。既に私が犯し、またこれから犯す過ちを、そして密に犯し、また公に犯した過ちを御許し下さい。あなたこそは事を進め遅らせるお方で、あなたの他に神はいません。あなたこそは私の神であなた以外に神はいませ

ん。」

17. ルクーウ（立礼）[1]のドアー

33- ((سُبْحَانَ رَبِّيَ العَظِيمِ))

スブハーナ　ラッビヤルアズィーム。（×3 回）

「偉大なる私の主を称えます。」（×3 回）

34- ((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ رَبَّنَا وَبِحَمْدِكَ اللَّهُـمَّ اغْفِـرْ لِـي))

スブハーナカッラーフンマ　ラッバナー　ワ　ビハムディカ　アッラーフンマグフィル　リー。

「私たちの主アッラー、あなたに賞賛と讃美あれ。アッラーよ、私を御赦し下さい。」

35- ((سُبُّوحٌ، قُدُّوسٌ، رَبُّ الـمَلائِكَةِ وَالرُّوحِ)) .

---

[1] 訳者注：礼拝中の一動作。立ったまま、上半身をお辞儀をするように前方に傾ける状態。

スッブーフン、クッドゥースッラッブルマラーイカティワッルーフ。

「讃美されるお方、聖なるお方、天使たちとジブリールの主よ。」

36- ((اللَّهُمَّ لَكَ رَكَعْتُ، وَبِكَ آمَنْتُ، ولَكَ أَسْـلَمْتُ، خَشَعَ لَكَ سَـمْعِي، وَبَصَـرِي، وَمُخِّـي، وَعَظْمِـي، وعَصَبِي، وَمَا اسْتَقَلَّت بهِ قَدَمي)) .

アッラーフンマ　ラカ　ラカァトゥ、ワ　ビカ　アーマントゥ、ワ　ラカ　アスラムトゥ。　ハシャア　ラカ　サムイー、ワ　バサリー、ワ　ムッヒー、ワ　アズミー、ワ　アサビー、ワマスタカッラ　ビヒ　カダミー。

「アッラーよ、あなたのために立礼（ルクーウ）し、あなたのみを信仰し、あなたに服従しました。私の耳も、目も、脳も、骨も、神経も、そして私の足が運ぶもの[1]も、全ては

[1] 訳者注：身体のこと。

あなたを屈んで畏敬します。」

37- ((سُـــبْحَانَ ذِي الجَبَـــرُوتِ، والـــــمَلَكُوتِ، والكِبْرِيَاءِ، والعَظَمَةِ)) .

スブハーナ　ズィルジャバルーティ、ワルマラクーティ、ワルキブリヤーイ、ワルアザマ。

「この上なき権勢と王国、強大さと偉大さの持ち主に称えあれ。」

18. ルクーウから起き上がる時のドアー

38- ((سَمِعَ اللهُ لِمَنْ حَمِدَهُ))

サミアッラーフ　リマン　ハミダフ。

「アッラーよ、彼を賛美する者の声をお聞き下さい。」

39- ((رَبَّنا ولَكَ الحَمْدُ، حَمْداً كَثِيراً طَيِّباً مُبَاركاً فيهِ))

ラッバナー　ワ　ラカルハムドゥ、ハムダン　カスィーラ

ン　タイイバン　ムバーラカン　フィーヒ。

「私たちの主よ、あなたにこそ賞賛あれ。この上なく沢山の、素晴らしい、祝福に溢れた賞賛あれ。」

40– ((مِلْءَ السَّماوات ومِلءَ الأرضِ ومَا بَيْنَهُمـــا, ومِلْءَ ما شِئْتَ مِنْ شَيءٍ بَعْدُ, أهْلَ الثَّناءِ والمَجْــدِ، أحَقُّ ما قَالَ العَبْدُ, وكُلُّنا لَكَ عَبْدٌ, اللهُمَّ لا مَانِعَ لِــمَا أعْطَيتَ, ولا مُعْطِيَ لِــمَا منَعْتَ, ولا يَنْفَــعُ ذَا الجَــدِّ مِنْكَ الجَدُّ)) .

ミルアッサマーワーティ　ワ　ミルアルアルディ　ワ　マー　バイナフマー、ワ　ミルア　マー　シウタ　ミン　シャイイン　バァドゥ。アハラッサナーイ　ワルマジュディ、アハック　マー　カーラルアブドゥ、ワ　クッルナー　ラカ　アブドゥ。アッラーフンマ　ラー　マーニア　リマー

アァタイタ、ワ　ラー　ムゥティヤ　リマー　マナァタ、ワ　ラー　ヤンファウ　ザルジャッディ　ミンカルジャッドゥ。

「あなたへの讃美は天地とその間にあるもの、そしてあなたのお望みになるその他全ての物を満たします。讃美と栄光の主よ、私たち全員がそうであるところのあなたのしもべが（次のように）言う言葉は、至極の真理です：『アッラーよ、あなたが与えたものを禁じる者はなく、あなたが禁じれば他に与える者はおりません。（現世における）どんな優れた境遇も、あなたのもとでの真の幸福を益することはありません。[①]』」

19. サジダ（平伏礼）[②]の時の ドアー

41- ((سُبْحَانَ رَبِّيَ الأعْلَى))

[①] 訳者注：現世における権力、財産、子孫などの幸運は、それ自体ではアッラーの御許での真の幸運、つまり天国という報奨を獲得することには直接つながらない、ということ。至高のアッラーは仰られた：《財産と子孫は現世の生活の飾り物であるが、永遠に残る善行こそはあなたの主の御許で最も優れた報奨であり、希望である》（洞窟章：46）

[②] 訳者注：礼拝の中の 1 動作。いわゆる跪拝のこと。

スブハーナ　ラッビヤルアァラー。（×3 回）

「崇高な私の主に称えあれ。」（×3 回）

42- ((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ رَبَّنَا وَبِحَمْدِكَ، اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي)) .

スブハーナカッラーフンマ　ラッバナー　ワ　ビハムディカ　アッラーフンマグフィル　リー。

「私たちの主アッラー、あなたを称えます。アッラーよ、私を御赦し下さい。」

43- ((سُبُّوحٌ, قُدُّوسٌ، رَبُّ المَلائِكَةِ والرُّوحِ))

スッブーフン、クッドゥースッラッブルマラーイカティワッルーフ。

「讃美されるお方、聖なるお方、天使たちとジブリールの主。」

44- ((اللَّهُمَّ لَكَ سَجَدْتُ, وَبِكَ آمَنْتُ, ولَكَ أسْلَمْتُ،

سَجَدَ وَجْهِي لِلَّذِي خَلَقَهُ، وَصَــوَّرَهُ، وَشَــقَّ سَــمْعَهُ

وبَصَرَهُ، تَبَارَكَ اللهُ أَحْسَنُ الــخَالِقِينَ)) .

アッラーフンマ　ラカ　サジャットゥ　ワ　ビカ　アーマントゥ、ワ　ラカ　アスラムトゥ。サジャダ　ワジュヒヤリッラズィー　ハラカフ、ワ　サウワラフ、ワ　シャッカサムアフ　ワ　バサラフ、タバーラカッラーフ　アハサヌルハーリキーン。

「アッラーよ、あなたにサジダし、あなたを信仰し、あなたに帰依しました。私の顔はそれを創造し、形造り、そこから耳と目を刻み分けたお方に平伏します。最高の創造主アッラーに称えあれ。」

45- ((سُــبْحَانَ ذِي الــــجَبَرُوتِ، والــــمَلَكُوتِ، والكِبْرِيَاءِ، والعَظَمَةِ)) .

スブハーナ　ズィルジャバルーティ、ワルマラクーティ、ワルキブリヤーイ、ワルアザマ。

「この上なき権勢と王国、強大さと偉大さの持ち主に称え

あれ。」

46- ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي ذَنْبِي كُلَّهُ، دِقَّهُ وَجِلَّهُ، وَأَوَّلَهُ وآخِرَهُ، وعَلاَنِيَتَهُ وَسِرَّهُ)) .

アッラーフンマグフィル　リー　ザンビー　クッラフ、ディッカフ　ワ　ジッラフ、ワ　アウワラフ　ワ　アーヒラフ、ワ　アラーニヤタフ、ワ　スィッラフ。

「アッラーよ、大きいものも小さいものも、最初のものも最後のものも、公になされたものも秘密になされたものも、私の罪を全てお赦し下さい。」

47- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِرِضَاكَ مِنْ سَخَطِكَ، وَبِمُعَافَاتِكَ مِنْ عُقُوبَتِكَ، وأَعُوذُ بِكَ مِنْكَ، لا أُحْصِي ثَنَاءً عَلَيْكَ، أَنْتَ كَمَا أَثْنَيْتَ عَلَى نَفْسِكَ))

アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビリダーカ　ミン

サハティク。ワ　ビムアーファーティカ　ミン　ウクーバティク。　ワ　アウーズ　ビカ　ミンク。ラー　ウフスィー　サナーアン　アライカ　アンタ　カマー　アスナイタアラー　ナフスィク。

「アッラーよ、私はあなたのご満悦によってあなたの怒りからの、そしてあなたのお赦しによってあなたの懲罰からの、あなたによってあなたからのご加護を求めます。私はあなたが御自身を讃美されたようにあなたを讃美することは出来ません。」

20. 2回のサジダの間、座っている時のドアー

48- ((رَبِّ اغْفِرْ لِي رَبِّ اغْفِرْ لِي))

ラッビグフィル　リー、ラッビグフィル　リー。

「主よ私を赦したまえ、主よ私を赦したまえ。」

49- ((اللَّهُمَّ اغْفِـرْ لِـي، وارْحَمْنِـي، وَاهْـدِنِي، وَاجْبُرنِي، وَعَافِنِي، وَارْزُقْنِي، وارْفَعْنِي)) .

アッラーフンマグフィル　リー、ワルハムニー、ワハディニー、ワジュブルニー、ワ　アーフィニー、ワルズクニー、ワルファアニー。

「アッラーよ、私を赦し、私にお慈悲をかけ、私を導き、私を慰め、私を癒し、私に恩恵を与え、私の位階を上げて下さい。」

21. クルアーン読誦によるサジダの時のドアー

50- ((سَجَدَ وَجْهِيَ للَّذِي خَلَقَـهُ، وَشَـقَّ سَـمْعَهُ وبَصَرَهُ، بِحَوْلِـهِ وَقُوَّتِـهِ،، ﴿ فَتَبَـارَكَ اللهُ أَحْسَـنُ

الخَالِقِينَ ﴾))

サジャダ　ワジュヒヤ　リッラズィー　ハラカフ、ワ　シャッカ　サムアフ　ワ　バサラフ　ビハウリヒ　ワ　クウワティヒ。ファタバーラカッラーフ　アハサヌルハーリキーン。

「アッラーよ、私の顔は彼のお力によってそれを創造し、形造り、そこから耳と目を刻み分けたお方に平伏します。『最高の創造主アッラーに称えあれ。』」

51- ((اللَّهُمَّ اكْتُبْ لِي بِهَا عِنْدَكَ أجْراً، وَضَعْ عَنِّي بِهَا وِزْراً، واجعَلْهَا لِي عِنْدِكَ ذُخْراً، وتَقَبَّلْهَا مِنِّي كَمَا تَقَبَّلْتَهَا مِنْ عَبْدِكَ دَاوُدَ)) .

アッラーフンマクトゥブ　リー　ビハー　インダカ　アジュラー。ワ　ダァ　アンニー　ビハー　ウィズラー。ワジュアルハー　リー　インダカ　ズフラー。ワ　タカッバル

ハー　ミンニー　カマー　タカッバルタハー　ミン　アブディカ　ダーウード。

「アッラーよ、私のために（クルアーン読誦の）報奨をあなたの御許に書き留めて下さい。そしてそれによって私の罪という重荷を取り除いて下さい。そして私のためにそれをあなたの御許に蓄えて下さい。そしてあなたがあなたのしもべであるダーウード（ダヴィデ）からそれを受け入れたように、私からも受け入れて下さい。」

22. タシャッフド（信仰告白）[①]

52- ((التَّحيَّاتُ لِلـــــَّـهِ, والصَّــلواتُ, والطِّيِّبــاتُ، السَّلامُ عَليْكَ أيُّها النَّبيُّ ورَحمــةُ اللــــهِ وبَركاتُــهُ، السَّلامُ عَلَيْنَا وعَلَى عِبَادِ اللـــهِ الصَّالِحينَ، أشْهَدُ أنْ

---

① 礼拝の中の義務行為の内の1つ。礼拝の2ラカア、あるいは3・4ラカア目を終えた時に、座ったまま無言でこの言葉を唱える。

لا إلهَ إلا الله، وأشْهَدُ أنَّ مُحمداً عَبْدُهُ ورَسُولُه)) .

アッタヒーヤートゥ　リッラーヒ、ワッサラワートゥ、ワッタイイバートゥ。アッサラーム　アライカ　アイユハンナビーユ　ワ　ラハマトゥッラーヒ　ワ　バラカートゥフ。アッサラーム　アライナー　ワ　アラー　イバーディッラーヒッサーリヒーン。アシュハドゥ　アッラー　イラーハイッラッラーフ　ワ　アシュハドゥ　アンナ　ムハンマダン　アブドゥフ　ワ　ラスールフ。

「全ての賞賛と祈りとよき行いはアッラーに（帰せられます)。預言者よ、あなたの上に平安とアッラーのご慈悲と祝福がありますように。私たちに、そしてアッラーの敬虔なしもべたちに平安あれ。私はアッラー以外に神は無いことを証言します。私はムハンマドがアッラーのしもべであり使徒であることを証言します。」

23. タシャッフド後の預言者
（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）への祈願

53- ((اللهُمَّ صلِّ على مُـــحمَّدٍ وعلَى آلِ مُـــحمَّدٍ، كَمَـــا صلَّيتَ عَلَى إبْرَاهِيْمَ وعَلَى آلِ إبـــراهِيْمَ، إنَّـــكَ حَميدٌ مَجيدٌ، اللهُمَّ بَارِكْ عَلَى مُحمَّدٍ وعَلى آلِ مُحمَّدٍ، كمَا بَارَكْتَ عَلَى إبراهِيْمَ وعَلَى آلِ إبْراهيمَ، إنَّك حَمِيْدٌ مَجِيْدٌ)) .

アッラーフンマ　サッリ　アラー　ムハンマディン　ワ　アラー　アーリ　ムハンマドゥ。カマー　サッライタ　アラー　イブラーヒーマ　ワ　アラー　アーリ　イブラーヒーマ、インナカ　ハミードゥン　マジードゥ。アッラーフンマ　バーリク　アラー　ムハンマディン　ワ　アラー　アーリ　ムハンマドゥ。　カマー　バーラクタ　アラー　イブラーヒーマ　ワ　アラー　アーリ　イブラーヒーマ、インナカ　ハミードゥン　マジードゥ。

「アッラーよ、あなたがイブラーヒームと彼の一族に至福をお与えになったように、ムハンマドとムハンマドの一族にも至福をお与え下さい。あなたこそ全ての讃美と栄光の主です。アッラーよ、あなたがイブラーヒームと彼の一族を祝福されたように、ムハンマドとムハンマドの一族を祝福して下さい。あなたこそ全ての讃美と栄光の主です。」

54- ((اللهمَّ صلِّ عَلَى مُحمَّدٍ وعَلَى أزواجِهِ وذُرِّيتهِ، كمَا صلَّيْتَ علَى آلِ إبْراهيمَ، وبَارِكْ عَلَى مُحمَّدٍ، وَعَلَى أزْوَاجِهِ وذُرِّيَّتهِ، كمَا بَاركْتَ عَلَى آلِ إبْرَاهِيْمَ، إنَّكَ حَميدٌ مَجيدٌ)) .

アッラーフンマ　サッリ　アラー　ムハンマディン　ワ　アラー　アズワージヒ　ワ　ズッリーヤティヒ。カマー　サッライタ　アラー　アーリ　イブラーヒーム。ワ　バーリク　アラー　ムハンマディン　ワ　アラー　アズワージ

ヒ　ワ　ズッリーヤティヒ。カマー　バーラクタ　アラー　アーリ　イブラーヒーム。インナカ　ハミードゥン　マジードゥ。

「アッラーよ、あなたがイブラーヒームと彼の一族に至福をお与えになったように、ムハンマドとムハンマドの妻たちと子孫たちに至福をお与え下さい。アッラーよ、あなたがイブラーヒームと彼の一族を祝福したように、ムハンマドとムハンマドの妻たちと子孫たちを祝福して下さい。あなたこそ全ての讃美と栄光の主です。」

24. サラーム[①]の前の 最後のタシャッフド後のドアー

55- ((اللَّهُمَّ إنِّي أعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابِ القَبْرِ، ومِــنْ عَذَابِ جَهَنَّمَ، وَمِنْ فِتْنَةِ الْــمَحيَا والممَــاتِ, وَمِــنْ

① 訳者注：礼拝の締めくくりの時の動作。タスリームのこと。

شَرِّ فِتْنَةِ الـــمَسِيحِ الدَّجَّالِ))

アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビカ　ミン　アザービルカブル。ワ　ミン　アザービ　ジャハンナム。ワ　ミン　フィトゥナティルマハヤー　ワルママートゥ。ワ　ミン　シャッリ　フィトゥナティルマスィーヒッダッジャール。

「アッラーよ、私はあなたに墓の懲罰、地獄の懲罰、生と死の試練、偽キリストの災難からのご加護を願います。」

56- ((اللَّهُمَّ إنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابِ القَبْرِ، وأعُوذُ بِكَ مِنْ فِتْنَةِ الـــمَسِيحِ الدَّجَّالِ، وأَعُوذُ بِكَ مِنْ فِتْنَـــةِ الـــمَحْيَا والـــمَمَـــاتِ، اللَّهُمَّ إنِّي أعُــوذُ بِـــكَ مِـــنَ الـــمَأْثَمِ والـــمَغْرَمِ)) .

アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビカ　ミン　アザ

ービルカブル。ワ　アウーズ　ビカ　ミン　フィトゥナティルマスィーヒッダッジャール。ワ　アウーズ　ビカ　ミン　フィトゥナティルマハヤー　ワルママートゥ。アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビカ　ミナルマアサミワルマグラム。

「アッラーよ、私はあなたに墓の懲罰、偽キリストからの災難、生と死の試練からのご加護を求めます。アッラーよ、私はあなたに罪を犯すことと負債からのご加護を求めます。」

57- ((اللَّهُمَّ إنِّي ظَلَمْتُ نَفْسِي ظُلْماً كَثيـــراً، ولَـــا يَغْفِرُ الذُّنُوبَ إلاَّ أنْتَ، فاغْفِرْ لِي مَغْفِرَةً مِنْ عِنْـــدِكَ، وارْحَمْنِي إنَّك أنْتَ الغَفُورُ الرَّحِيمُ)) .

アッラーフンマ　インニー　ザラムトゥ　ナフスィー　ズルマン　カスィーラン、ワ　ラー　ヤグフィルッズヌーバイッラー　アントゥ。ファグフィル　リー　マグフィラタ

ン　ミン　インディカ　ワルハムニー、インナカ　アンタルガフールッラヒーム。

「アッラーよ、私は自分自身に沢山の不正を働きました。そして罪を赦すお方は、あなたをおいて他にありません。ですから私を赦し、私にご慈悲を垂れて下さい。あなたこそよく赦すお方、慈悲深きお方であられます。」

58- ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي مَا قَدَّمْتُ، ومَا أَخَّرْتُ، ومَــا أسْرَرْتُ، ومَا أعْلَنْتُ، ومَا أسْرَفْتُ، ومَا أنْتَ أعْلَمُ بِهِ مِنِّي، أنْتَ الــمُقَدِّمُ، وأنْتَ الــمُؤَخِّرُ لا إِلَهَ إلاَّ أنْتَ))

アッラーフンマグフィル　リー　マー　カッダムトゥ、ワ　マー　アッハルトゥ、ワ　マー　アスラルトゥ、ワ　マー　アァラントゥ、ワ　マー　アスラフトゥ、ワ　マー　アンタ　アァラム　ビヒ　ミンニー。アンタルムカッディム　ワ　アンタルムアッヒル　ラー　イラーハ　イッラー　アントゥ。

「アッラーよ、私が既に犯してしまった、そしてこれから犯すであろう過ちをお赦し下さい。また私が密に、公に犯した過ちと私の行き過ぎ、そしてあなたが私よりもそれらをよくご存知であるところの私の罪をお赦し下さい。あなたこそ事を先立たせ、遅らせるお方。あなた以外に神はおりません。」

59- ((اللَّهُمَّ أعِنِّي عَلَى ذِكْرِكَ، وشُكْرِكَ، وحُسْـنِ عِبَادَتِكَ)) .

アッラーフンマ　アインニー　アラー　ズィクリカ、ワ　シュクリカ、ワ　フスニ　イバーダティク。

「アッラーよ、あなたを唱念すること、あなたへの感謝、あなたをよく崇拝することにおいて私に力をお貸し下さい。」

60- ((اللَّهُمَّ إنِّي أعُوذُ بِكَ مِنَ البُخْلِ، وأَعُوذُ بِـكَ

مِنَ الجُبْنِ، وأعُوذُ بِكَ مِنْ أنْ أُرَدَّ إلى أرْذَلِ العُمْــرِ، وأعُوْذُ بِكَ مِنْ فِتْنَةِ الدُّنْيَا, وَأعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابِ القَبْرِ

)) .

アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビカ　ミナルブフル。ワ　アウーズ　ビカ　ミナルジュブン。ワ　アウーズ　ビカ　ミン　アン　ウラッダ　イラー　アルザリルウムル。ワ　アウーズ　ビカ　ミン　フィトゥナティッドゥニヤー　ワ　アザービルカブル。

「アッラーよ、私はあなたに吝嗇と臆病、厭わしい年齢に戻らされること[①]、そして現世の試練と墓の懲罰からのご加護を求めます。」

61- ((اللَّهُمَّ إنِّي أسْألُكَ الجَنَّةَ، وأعُوذُ بِكَ مِنَ

[①] 訳者注：老衰して身体的に脆弱で知性も衰えた、幼児期のような状態に舞い戻ること。

النَّارِ)) .

アッラーフンマ　インニー　アスアルカルジャンナタ　ワアウーズ　ビカ　ミナンナール。

「アッラーよ、私はあなたに天国を請い願い、あなたに地獄の業火からのご加護を求めます。」

62- ((اللَّهُمَّ بعِلْمِكَ الغَيْبَ وَقُدْرَتِكَ عَلَى الخَلْقِ؛ أحْيني مَا عَلِمْتَ الحَيَاةَ خَيْراً لِي، وتَوَفَّنِي إذَا عَلِمْتَ الوَفَاةَ خَيْراً لي، اللَّهُمَّ إنِّي أسْألُكَ خَشْيَتَكَ فِي الغَيْبِ والشَّهَادَةِ، وأسْألُكَ كَلِمَةَ الحَقِّ فِي الرِّضَا والغَضَبِ، وأسْألُكَ القَصْدَ فِي الغِنَى والفَقْرِ، وأسْألُكَ نَعِيماً لا يَنْفَدُ، وأسْألُكَ قُرَّةَ عَيْنٍ لا تَنْقَطِعُ، وأسْأَلُكَ الرِّضَا بَعْدَ

القَضَاءِ، وأَسْأَلُكَ بَرْدَ العَيْشِ بَعْدَ الـــمَوْتِ، وأَسْـــأَلُكَ لَذَّةَ النَّظَرِ إلَى وَجْهِكَ، وَالشَّوْقَ إلَى لِقَائِكَ، فِي غَيْـــرِ ضَرَّاءَ مُضِرَّةٍ، ولاَ فِتْنَةٍ مُضِلَّةٍ، اللَّهُمَّ زَيِّنَّـــا بِزِينَـــةِ الإِيْمَانِ، وَاجْعَلْنَا هُدَاةً مُهْتَدِينَ))

アッラーフンマ　ビイルミカルガイバ　ワ　クドゥラティカ　アラルハルキ　アハイニー　マー　アリムタルハヤータ　ハイラッリー。　ワ　タワッファニー　イザー　アリムタルワファータ　ハイラッリー。アッラーフンマ　インニー　アスアルカ　ハシヤタカ　フィルガイビ　ワッシャハーダ。ワ　アスアルカ　カリマタルハッキ　フィッリダー　ワルガダブ。ワ　アスアルカルカスダ　フィルギナー　ワルファクル。ワ　アスアルカ　ナイーマッラー　ヤンファドゥ。ワ　アスアルカ　クッラタ　アイニッラー　タンカティゥ。ワ　アスアルカッリダー　バァダルカダー。ワ

アスアルカ　バルダルアイシ　バァダルマウトゥ。ワ　アスアルカ　ラッザタンナザリ　イラー　ワジュヒカ　ワッシャウカ　イラー　リカーイカ　フィー　ガイリ　ダッラーア　ムディッラティン　ワ　ラー　フィトゥナティン　ムディッラ。アッラーフンマ　ザイインナー　ビズィーナティルイーマーニ　ワジュアルナー　フダータン　ムフタディーン。

「アッラーよ、不可視なる世界を知るあなたの知識によって、創造の力によって、私にとって生が良いとご判断される限り私を生かせて下さい。そしてもし私にとって死が良いとご判断されるならば、私を死なせて下さい。アッラーよ、私は不可視なる世界と可視なる世界においてあなたを畏れる事を求めます。そして満足においても怒りにおいても真理の言葉を求めます。そして裕福さにおいても貧しさにおいても控えめであることを求めます。私は絶えることのない恩恵を求め、不断の喜びを請い願います。そして既に定められた運命に対しての満足を、死後の（天国での）涼しい生活を、あなたのお顔を拝見する喜びと、害する者

の害悪と迷妄の災難を被ることなくあなたに謁見することへの切望を求めます。アッラーよ、信仰という宝飾によって私を飾り、私たちを導き導かれる者として下さい。」

63– ((اللَّهُمَّ إنِّي أسْأَلُكَ يَا أللهُ بِأنَّكَ الوَاحِدُ الأحَـــدُ الصَّمَدُ، الَّذِي لَـــمْ يَلِدْ ولَـــمْ يُولَدْ، ولَـــمْ يَكُنْ لَهُ كُفُواً أَحَدٌ, أنْ تَغْفِرَ لِي ذُنُوبِي، إنَّكَ أنْتَ الغَفُورُ الرَّحِيمُ))

アッラーフンマ　インニー　アスアルカ　ヤー　アッラーフ　ビアンナカルワーヒドゥルアハドゥッサマドゥッラズィー　ラム　ヤリドゥ　ワ　ラム　ユーラドゥ　ワ　ラム　ヤクッラフ　クフワン　アハドゥン、アン　タグフィラリー　ズヌービー。インナカ　アンタルガフールッラヒーム。

「生むことも生まれることもなく、比べ得る何者もなく、唯一で自存されるアッラーよ、私はあなたに私の罪を赦して下さることを求めます。実にあなたこそよく赦す慈悲深

き方であられます。」

64- ((اللَّهُمَّ إنِّي أسْألُكَ بأنَّ لَكَ الحَــمْدَ، لَا إلَهَ إلاَّ أنْتَ، وَحْدَكَ لا شَــرِيْكَ لَــكَ، الـــــمَنَّانُ، يَــا بَــدِيْعَ السَّمَــاواتِ والأرْضِ، يَا ذَا الجَلالِ والإكْرَامِ، يَا حَيُّ يَا قَيُّومُ، إنِّي أسْألُكَ الجَنَّةَ، وأعُوذُ بِكَ مِنَ النَّارِ)) .

アッラーフンマ　インニー　アスアルカ　ビアンナ　ラカルハムダ　ラー　イラーハ　イッラー　アンタ　ワハダカ　ラー　シャリーカ　ラク。アルマンナーヌ、ヤー　バディーアッサマーワーティ　ワルアルドゥ。　ヤー　ザルジャラーリ　ワルイクラーム。ヤー　ハイユ　ヤー　カイユーム。　インニー　アスアルカルジャンナタ　ワ　アウーズビカ　ミナンナール。

「アッラーよ、あなたにこそ賞賛があり、あなた以外に神はなく、他に並ぶものもないお方。恵み深きお方、天地の

創造者、崇高さと栄誉の主、永遠に生き、自存されるお方。私はあなたに天国を希求し、地獄の業火からのご加護を求めます。」

65- ((اللَّهُمَّ إنِّي أسْألُكَ بأَنِّي أشْهَدُ أنَّكَ أنْتَ اللهُ لا إلَهَ إلاَّ أنْتَ، الأحَدُ الصَّمَدُ، الَّذِي لَـــمْ يَلِدْ ولَـــمْ يُوْلَدْ، ولَـــمْ يكُنْ لَهُ كُفُواً أحَدٌ)) .

アッラーフンマ　インニー　アスアルカ　ビアンニー　アシュハドゥ　アンナカ　アンタッラーフ　ラー　イラーハイッラー　アンタルアハドゥッサマドゥッラズィー　ラムヤリドゥ　ワ　ラム　ユーラドゥ　ワ　ラム　ヤクッラフクフワン　アハドゥ。

「アッラーよ、生むことも生まれることもなく、比べ得る何者もなく、唯一で自存されるあなた以外に神はないことを私は証言します。」

25. 礼拝のサラーム後のズィクル

66- ((أَسْتَغْفِرُ اللهَ – ثَلاثاً – اللَّهُمَّ أَنْـتَ السَّـلامُ، وَمِنْكَ السَّلاَمُ، تَبَارَكْتَ يَا ذَا الجَلالِ والإِكْرَامِ)) .

アスタグフィルッラー（×3 回）。アッラーフンマ　アンタッサラーム、ワ　ミンカッサラーム、タバーラクタ　ヤーザルジャラーリ　ワルイクラーム。

「私はアッラーにお赦しを請います（×3 回）。アッラーよ、あなたこそが平安の主で、平安はあなたからのものです。崇高さと栄誉の主に称えあれ。」

67- ((لا إِلَهَ إلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ الـمُلْكُ ولَهُ الـحَمْدُ، وهُوَ عَلَى كُلِّ شَيءٍ قَـدِيرٌ، اللَّهُـمَّ لاَ مَانِعَ لِـمَا أعْطَيْتَ، ولا مُعْطِيَ لِـمَا مَنَعْتَ، ولاَ يَنْفَعُ

ذَا الجَدِّ مِنْكَ الجَدُّ)) .

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ、ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ　ワフワ　アラー　クッリ　シャイイン　カディール。アッラーフンマ　ラー　マーニア　リマー　アァタイタ、ワ　ラー　ムゥティヤ　リマー　マナァタ、ワ　ラー　ヤンファウ　ザルジャッディ　ミンカルジャッドゥ。

「唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に神はいません。主権と讃美はかれの御許にあり、彼は全能のお方です。アッラーよ、あなたが与えたものを禁じる者はなく、あなたが禁じれば他に与える者はおりません。（現世における）どんな優れた境遇も、あなたの御許での真の幸福を益することはありません。[①]」

68- ((لاَ إِلَهَ إلاَّ اللهُ وَحْـــدَهُ لا شَـــرِيْكَ لَـــهُ، لَـــهُ

[①]訳者注：62 頁の脚注①参照のこと。

الـــمُلْكُ, ولَـهُ الحَمْدُ، وهُوَ عَلَى كُلِّ شَـــيءٍ قَـــديرٌ، لاَ حَوْلَ وَلاَ قُوَّةَ إلاَّ باللَّـــهِ، لاَ إلَـهَ إلاَّ اللهُ، وَلا نَعْبُـــدُ إلاَّ إيَّاهُ، لَـهُ النِّعْمَةُ ولَـهُ الفَضْلُ ولَـهُ الثَّنَاءُ الحَسَنُ، لاَ إلَـهَ إلاَّ اللهُ مُخْلِصِينَ لَـهُ الدِّيْنَ ولَوْ كَرِهَ الكَافِرُونَ)) .

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ、ラフルムルク、ワ　ラフルハムドゥ　ワ　フワ　アラー　クッリ　シャイン　カディール。ラー　ハウラ　ワ　ラー　クウワタ　イッラー　ビッラー。ラー　イラーハ　イッラッラーフ、ワ　ラー　ナァブドゥ　イッラー　イーヤーフ。ラフンニァマトゥ　ワ　ラフルファドゥル　ワラフッサナーウルハサン。ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ムフリスィーナ　ラフッディーナ　ワ　ラウカリハルカーフィルーン。

「唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に神はいません。

主権と讃美はかれの御許にあり、かれは全能のお方です。至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもありません。アッラー以外に神はなく、私たちはかれ以外を崇拝しません。恩恵と超越性はかれにこそ属し、そしてかれにこそよき誉れがあります。アッラー以外に神はいません。例え不信者たちが忌み嫌おうとも、私たちはアッラーに誠意を尽して仕えます。」

69- ((سُبْحَانَ اللــهِ، والحَمْدُ للـــــهِ، واللهُ أكْبَـــرُ (ثَلاثاً وثَلاثِينَ) لاَ إلَهَ إلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لا شَرِيْكَ لَهُ، لَـــهُ الــمُلْكُ ولَهُ الحَمْدُ، وهُوَ عَلَى كُلِّ شَيءٍ قَدِيرٌ)) .

スブハーナッラーヒ、ワルハムドゥ　リッラーヒ、ワッラーフ　アクバル（×33 回)。ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ、ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ　ワ　フワ　アラー　クッリ　シャイイン　カディール。

「アッラーに称えあれ、そしてアッラーにこそ全ての賞賛があり、アッラーは偉大です（各 33 回）。唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に神はいません。主権と讃美はかれの御許にあり、かれは全能のお方です。」

70- بِسْمِ اللهِ الرَّحْمنِ الرَّحِيمِ ﴿ قُلْ هُوَ اللَّهُ أَحَدٌ * اللَّهُ الصَّمَدُ * لَمْ يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ * وَلَمْ يَكُن لَّهُ كُفُــوًا أَحَدٌ ﴾

بِسْمِ اللهِ الرَّحْمنِ الرَّحِيمِ ﴿ قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ الْفَلَق * مِن شَرِّ مَا خَلَقَ * وَمِن شَرِّ غَاسِقٍ إِذَا وَقَبَ*وَمِــن شَرِّ النَّفَّاثَاتِ فِي الْعُقَدِ * وَمِن شَرِّ حَاسِدٍ إِذَا حَسَدَ ﴾

بِسْمِ اللهِ الرَّحْمنِ الرَّحِيمِ ﴿ قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ النَّاسِ *

مَلِكِ النَّاسِ * إِلَهِ النَّاسِ * مِــن شَــرِّ الْوَسْــوَاسِ

الْخَنَّاسِ * الَّذِي يُوَسْوِسُ فِي صُدُورِ النَّاسِ * مِــنَ

الْجِنَّةِ وَ النَّاسِ ﴾

ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム『クル　フワッラーフ　アハドゥ　＊　アッラーフッサマドゥ　＊　ラムヤリドゥ　ワ　ラム　ユーラドゥ　＊　ワ　ラム　ヤクッラフ　クフワン　アハドゥ』　ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム『クル　アウーズ　ビラッビルファラク　＊ミン　シャッリ　マー　ハラク　＊　ワ　ミン　シャッリガースィキン　イザー　ワカブ　＊　ワ　ミン　シャッリンナッファーサーティ　フィルウカドゥ　＊　ワ　ミンシャッリ　ハースィディン　イザー　ハサドゥ』ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム『クル　アウーズ　ビラッビンナース　＊　マリキンナース　＊　イラーヒンナース＊　ミン　シャッリルワスワースィルハンナース　＊　ア

ッラズィー　ユワスウィス　フィー　スドゥーリンナース
＊　ミナルジンナティ　ワンナース』(全ての礼拝の後に言う。)

「慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《かれはアッラー、唯一なる御方であられる。＊ アッラーは、自存され、＊ 御産みなさらないし、御産れになられたのではない。　＊かれに比べ得る何ものもない。》』【純正章:1～4】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え,《梨明の主にご加護を乞い願う。＊かれが創られるものの悪（災難）から、＊深まる夜の闇の悪（危害）から、＊結び目に息を吹きかける(妖術使いの)女たちの悪から、＊ また、嫉妬する者の嫉妬の悪（災厄）から。》』【黎明章：1～5】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《ご加護を乞い願う、人間の主、＊ 人間の王、＊人間の神に。＊ こっそりと忍び込み、囁く者の悪から。＊それが人間の胸に囁きかける、＊ジン（幽精）であろうと、人間であろうと。》』【人間章：1～6」】

71- ﴿ اللّهُ لاَ إِلَـهَ إِلاَّ هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لاَ تَأْخُذُهُ سِنَةٌ وَلاَ نَوْمٌ لَّهُ مَا فِي السَّمَاوَاتِ وَمَا فِي الأَرْضِ مَن ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلاَّ بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ مَا بَيْنَ أَيْدِيهِمْ وَمَا خَلْفَهُمْ وَلاَ يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ مِّنْ عِلْمِهِ إِلاَّ بِمَا شَاء وَسِعَ كُرْسِيُّهُ السَّمَاوَاتِ وَالأَرْضَ وَلاَ يَؤُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِيُّ الْعَظِيمُ ﴾

『アッラーフ　ラー　イラーハ　イッラー　フワルハイユルカイユーム。　ラー　タアフズフ　スィナトゥン　ワラー　ナウム。ラフ　マー　フィッサマーワーティ　ワマー　フィルアルドゥ。　マン　ザッラズィー　ヤシュファウ　インダフ　イッラー　ビイズニヒ。　ヤアラム　マー　バイナ　アイディーヒム　ワ　マー　ハルファフム。

ワ　ラー　ユヒートゥーナ　ビシャイイン　ミン　イルミヒ　イッラー　ビマー　シャー。　ワスィア　クルスィーユフッサマーワーティ　ワルアルダ　ワ　ラー　ヤウードゥフ　ヒフズフマー。　ワ　フワルアリーユルアズィーム』（全ての礼拝の後に）

「アッラー、かれの他に神はなく、永生に自存される御方。仮眠も熟睡も、かれをとらえることは出来ない。天にあり地にある全てのものは、かれのものである。かれのお許しなくして、誰がかれの御許で執り成すことが出来ようか。かれは（人々の）以前のことも以後のことをも知っておられる。かれの御意に適ったことの他、彼らはかれの御知識に就いて、何も会得するところはないのである。かれの玉座は、全ての天と地を覆って広がり、この 2 つを守って、疲れも覚えられない。かれは至高にして至大であられる。」【雌牛章：255】

72- ((لا إلهَ إلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لا شَرِيكَ لَهُ، لَهُ المُلْـــكُ

ولَهُ الحَمْدُ، يُحيي ويُميتُ، وهُوَ عَلَى كُلِّ شَيءٍ قديرٌ

(عَشْرَ مرَّاتٍ بَعْدَ صلاةِ المَغْرِبِ والصُّبْحِ)))

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ、ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ　ユフイー　ワ　ユミートゥ　ワ　フワ　アラー　クッリ　シャイイン　カディール。（マグリブとファジュルの礼拝後 10 回言う）

「唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に神はいません。主権と讃美はかれにこそ属します。かれは生と死を与えるお方。そしてかれこそは全能のお方です。」

73- ((اللَّهمَّ إنِّي أسأَلُكَ عِلماً نَافِعاً، ورِزْقاً طَيِّبــاً، وعَمَلاً مُتَقَبَّلاً (بَعْدَ السَّلامِ مِنْ صَلاةِ الفَجْرِ)))

アッラーフンマ　インニー　アスアルカ　イルマン　ナーフィアー。ワ　リズカン　タイイバー。ワ　アマラン　ム

タカッバラー。（ファジュルの礼拝後サラームの後に言う）
「アッラーよ、私はあなたに有益な知識を、よい糧を、そして（アッラーに）受け入れられる行為を求めます。」

26. イスティハーラ（神託を求めること）の礼拝のドアー

74- ((اللهُمَّ إنِّي أسْتَخيرُكَ بعِلْمِكَ، وأسْتَقْدِرُكَ بقُدْرَتِكَ، وأسْألُكَ مِنْ فَضْلِكَ العَظِيم، فإنَّكَ تَقْدِرُ ولا أقْدِرُ، وتَعْلَمُ ولا أعْلَمُ، وأنْتَ عَلاَّمُ الغُيوبِ، اللهُمَّ إنْ كُنْتَ تَعْلَمُ أنَّ هذَا الأمرَ – ويُسمِّي حَاجَتَه – خَيرٌ لي في دِيني ومَعَاشي وعَاقِبَةِ أمْري – أو قالَ: عَاجِلِهِ وآجِلِهِ – فاقْدُرْهُ لي ويَسِّرْهُ لي، ثمَّ بَارِكْ لي فيهِ،

وإنْ كُنْتَ تَعْلَمُ أنَّ هذا الأمْرَ شَــرٌّ لـــي فـــي دِينِـــي

ومَعَاشي وعَاقِبَةِ أمري – أوْ قالَ: عَاجِلِهِ وآجِلِــهِ –

فَاصْرِفْهُ عَنِّي، وَاصْرِفْنِي عَنْهُ، واقْدُرْ لِـــيَ الــــخَيْرَ

حَيْثُ كَانَ، ثُمَّ أرْضِنِي بِهِ))

アッラーフンマ　インニー　アスタヒールカ　ビイルミカ、ワ　アスタクディルカ　ビクドゥラティカ、ワ　アスアルカ　ミン　ファドゥリカルアズィーム。ファインナカ　タクディル　ワ　ラー　アクディル、ワ　タァラム、ワ　ラー　アァラム、ワ　アンタ　アッラームルグユーブ。アッラーフンマ　イン　クンタ　タァラム　アンナ　ハーザルアムラ（ここで神託を求めるところの問題を述べる）ハイルッリー　フィー　ディーニー　ワ　マアーシー　ワ　アーキバティ　アムリー（あるいはこう言う：アージリヒ　ワ　アージリヒ）　ファクドゥルフ　リー　ワ　ヤッスィルフ

リー　スンマ　バーリク　リー　フィーヒ。ワ　イン　クンタ　タァラム　アンナ　ハーザルアムラ（ここで神託を求めるところの問題を述べる）　シャッルッリー　フィーディーニー　ワ　マアーシー　ワ　アーキバティ　アムリー（あるいはこう言う：アージリヒ　ワ　アージリヒ）　ファスリフフ　アンニー　ワスリフニー　アンフ。　ワクドゥル　リヤルハイラ　ハイス　カーナ　スンマ　アルディニー　ビヒ。

　ジャービル　ビン　アブドゥッラー（彼らにアッラーのご満悦あれ）は次のように伝える：

「アッラーの使徒はクルアーンの章を私たちに教えるように、全ての物事において神託を求めることを教えました。そして彼は仰るのでした。『もしあなたがたが何かに迷ったら任意の2ラカアの礼拝をし、それからこう言うのだ：《アッラーよ、私はあなたの知識による選択を求めます。あなたのお力を求めます。私は偉大なるあなたの恩恵を求めます。あなたこそは何事も可能なお方で、私は無力です。あなたこそご存知で、私は無知です。あなたは不可視なる世

界をご存知の御方です。アッラーよ、しかじか（ここで神託を求めるところの問題を述べる）が私の宗教と生活と事の結末にとって最善であるとご存知ならば（あるいは次のように言う:「私の現世と来世にとって最善であるとご存知ならば」)、私にそれを可能にし、容易くして下さい。それからそれにおいて私を祝福して下さい。そしてもししかじか（ここでまた神託を求めるところの問題を述べる）が私の宗教と生活と事の結末にとって悪いとご存知ならば（あるいはこう言う:「私の現世と来世にとって悪いとご存知ならば」)、それを私から遠ざけ、そして私をそれから遠ざけて下さい。そしてそれがどんなことであろうと、最善の事を私に可能にして下さい。それからそれによって私を満足させて下さい。》』」

創造主に神託を求め、信仰者たちに相談し、それから事を決定した者は後悔しない。至高のアッラーはこう仰せられた。

「そして諸事にわたり、彼らと相談しなさい。そして一旦決心したならば、アッラーに身を委ねなさい。」【イムラ

ーン家章：159】

27. 朝・晩のズィクル

75−((أَعُوذُ بِاللهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الَّــرجيمِ ﴿ اللّـــهُ لاَ إِلَـــهَ إِلاَّ هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لاَ تَأْخُذُهُ سِنَةٌ وَلاَ نَوْمٌ لَّـــهُ مَا فِي السَّمَاوَاتِ وَمَا فِي الأَرْضِ مَن ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلاَّ بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ مَا بَيْنَ أَيْدِيهِمْ وَمَـــا خَلْفَهُـــمْ وَلاَ يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ مِّنْ عِلْمِهِ إِلاَّ بِمَا شَاء وَسِعَ كُرْسِـــيُّهُ السَّمَاوَاتِ وَالأَرْضَ وَلاَ يَؤُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِـــيُّ الْعَظِيمُ ﴾))

アウーズ　ビッラーヒ　ミナッシャイターニッラジーム

『アッラーフ　ラー　イラーハ　イッラー　フワルハイユルカイユーム。　ラー　タアフズフ　スィナトゥン　ワラー　ナウム。　ラフ　マー　フィッサマーワーティ　ワマー　フィルアルドゥ。　マン　ザッラズィー　ヤシュファウ　インダフ　イッラー　ビイズニヒ。　ヤァラム　マー　バイナ　アイディーヒム　ワ　マー　ハルファフム。ワ　ラー　ユヒートゥーナ　ビシャイン　ミン　イルミヒ　イッラー　ビマー　シャー。　ワスィア　クルスィーユフッサマーワーティ　ワルアルダ　ワ　ラー　ヤウードフヒフズフマー。　ワ　フワルアリーユルアズィーム。』

「私はアッラーに呪われるべきシャイターンからのご加護を求めます。『アッラー、かれの他に神はなく、永生に自存される御方。仮眠も熟睡も、かれをとらえることは出来ない。天にあり地にある全てのものは、かれのものである。かれの許しなくして、誰がかれの御許で執り成すことが出来ようか。かれは（人々の）以前のことも以後のことをも知っておられる。かれの御意に適ったことの他、彼らはかれの御知識に就いて、何も会得するところはないのである。

かれの玉座は，全ての天と地を覆って広がり、この 2 つを守って、疲れも覚えられない。かれは至高にして至大であられる。』【雌牛章：255】

76- بِسْمِ اللهِ الرَّحْمنِ الرَّحِيمِ ﴿ قُلْ هُوَ اللَّهُ أَحَدٌ * اللَّهُ الصَّمَدُ * لَمْ يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ * وَلَمْ يَكُن لَّهُ كُفُــوًا أَحَدٌ ﴾

بِسْمِ اللهِ الرَّحْمنِ الرَّحِيمِ ﴿ قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ الْفَلَقِ * مِن شَرِّ مَا خَلَقَ * وَمِن شَرِّ غَاسِقٍ إِذَا وَقَبَ*وَمِــن شَرِّ النَّفَّاثَاتِ فِي الْعُقَدِ * وَمِن شَرِّ حَاسِدٍ إِذَا حَسَدَ ﴾

بِسْمِ اللهِ الرَّحْمنِ الرَّحِيمِ ﴿ قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ النَّاسِ *

مَلِكِ النَّاسِ * إِلَهِ النَّاسِ * مِــن شَــرِّ الْوَسْــوَاسِ

الْخَنَّاسِ * الَّذِي يُوَسْوِسُ فِي صُدُورِ النَّاسِ * مِــنَ

الْجِنَّةِ وَ النَّاسِ ﴾

ビスミッラーヒッラハマーニッラーヒーム『クル　フワッラーフ　アハドゥ　＊アッラーフッサマドゥ　＊　ラム　ヤリドゥ　ワ　ラム　ユーラドゥ　＊　ワ　ラム　ヤクッラフ　クフワン　アハドゥ』ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム『クル　アウーズ　ビラッビルファラク　＊　ミン　シャッリ　マー　ハラク　＊　ワ　ミン　シャッリ　ガースィキン　イザー　ワカブ　＊　ワ　ミン　シャッリンナッファーサーティ　フィルウカドゥ　＊　ワ　ミン　シャッリ　ハースィディン　イザー　ハサドゥ』ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム『クル　アウーズ　ビラッビンナース　＊　マリキンナース　＊　イラーヒンナース　＊　ミン　シャッリルワスワースィルハンナース　＊　ア

ッラズィー　ユワスウィス　フィー　スドゥーリンナース　＊　ミナルジンナティ　ワンナース』（×3 回）

「慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《かれはアッラー、唯一なる御方であられる。＊ アッラーは、自存され，＊ 御産みなさらないし、御産れになられたのではない。　＊かれに比べ得る、何ものもない。》』【純正章：1～4】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《梨明の主にご加護を乞い願う。＊かれが創られるものの悪（災難）から、＊深まる夜の闇の悪（危害）から、＊結び目に息を吹きかける（妖術使いの）女たちの悪から、＊ また、嫉妬する者の嫉妬の悪（災厄）から。》』【黎明章：1～5】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《ご加護を乞い願う、人間の主、＊ 人間の王、＊人間の神に。＊ こっそりと忍び込み、囁く者の悪から。＊それが人間の胸に囁きかける、＊ジン（幽精）であろうと、人間であろうと。》』【人間章：1～6】

77- ((أَصْبَحْنَا وَأَصْبَحَ الــمُلْكُ لِلّٰــهِ، وَالــحَمْدُ

لِلَّـــهِ، لا إلهَ إلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لا شَرِيْكَ لَهُ، لَهُ الــمُلْكُ،

ولَهُ الــحَمْدُ, وهُوَ عَلَى كُلِّ شَيءٍ قَدِيرٌ، رَبِّ أَسْأَلُكَ

خَيْرَ مَا في هَذَا اليَوْمِ وَخَيْرَ مَا بَعْدَهُ، وأَعُوذُ بِكَ مِنْ

شَرِّ مَا فِي هَذَا اليَوْمِ وَشَرِّ مَا بَعْدَهُ، رَبِّ أعُوذُ بِكَ مِنَ

الكَسَلِ، وسُوءِ الكِبَرِ، رَبِّ أعُوذُ بِكَ مِنْ عَذَابٍ فِي النَّارِ

وعَذَابٍ فِي القَبْرِ)) .

アスバハナー　ワ　アスバハルムルク　リッラー（晩であれば：「アムサイナー　ワ　アムサルムルク　リッラー」と言う）。ワルハムドゥ　リッラー。ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ。ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ　ワ　フワ　アラー　クッリシャイイン　カディール。ラッビ　アスアルカ　ハイラ

マー　フィー　ハーザルヤウミ　ワ　ハイラ　マー　バァダフ（晩であれば：「マー　フィー　ハーズィヒッライリ　ワ　ハイラ　マー　バァダハー」と言う）。　ワ　アウーズビカ　ミン　シャッリ　マー　フィー　ハーザルヤウミ　ワ　シャッリ　マー　バァダフ（晩であれば：「マー　フィー　ハーズィヒッライリ　ワ　ハイラ　マー　バァダハー」と言う）。ラッビ　アウーズ　ビカ　ミナルカサリ、ワスーイルキバル。ラッビ　アウーズ　ビカ　ミン　アザービン　フィンナーリ　ワ　アザービン　フィルカブル。

「主権と讃美がアッラーに帰属する中、私たちは朝（あるいは「晩」）を迎えました。唯一で並ぶ者無きお方、アッラー以外に神はいません。主権と讃美はかれの御許にあり、かれは全能のお方です。主よ、私はあなたに今日（あるいは「今晩」）の良いこととその後の良いことを求めます。そしてあなたに今日（あるいは「今晩」）の悪とその後の悪からのご加護を求めます。主よ、私はあなたに怠惰と老衰からのご加護を求めます。主よ、私はあなたに地獄の業火と墓の懲罰からのご加護を求めます。」

78- ((اللَّهُمَّ بِكَ أصْبَحْنَا، وبِكَ أمْسَيْنَا، وَبِكَ نَحْيَا، وَبِكَ نَمُوتُ، وإلَيْكَ النُّشُورُ)) .

アッラーフンマ　ビカ　アスバハナー。ワ　ビカ　アムサイナー。ワ　ビカ　ナハヤー、ワ　ビカ　ナムートゥ　ワ　イライカンヌシュール。

「アッラーよ、あなた（のご意志）により朝を迎えました。あなたにより夜を迎えました。あなたにより私たちは生き、あなたにより私たちは死にます。そして（死後蘇らされ）集められる先はあなたの御許です。」

79- ((اللَّهُمَّ أنْتَ رَبِّي لا إلَهَ إلاَّ أَنْتَ، خَلَقْتَنِي وأنَا عَبْدُكَ، وأَ نَا عَلَى عَهْدِكَ وَوَعْدِكَ مَا اسْتَطَعْتُ، أعُوْذُ بِكَ مِنْ شَرِّ مَا صَنَعْتُ، أ بُوْءُ لَكَ بِنِعْمَتِكَ عَلَيَّ، وأبُوْءُ

بِذَنْبِي فَاغْفِرْ لِي فَإِنَّه لا يَغْفِرُ الذُّنُوبَ إلاَّ أَنْتَ)) .

アッラーフンマ　アンタ　ラッビー　ラー　イラーハ　イッラー　アントゥ。ハラクタニー　ワ　アナ　アブドゥク。ワ　アナ　アラー　アハディカ　ワ　ワァディカ　マスタタァトゥ。アウーズ　ビカ　ミン　シャッリ　マー　サナァトゥ。アブーウ　ラカ　ビニァマティカ　アライヤ、ワ　アブーウ　ビザンビー　ファグフィル　リー　ファインナフ　ラー　ヤグフィルッズヌーバ　イッラー　アンタ。

「アッラーよ、あなたは私の主であなたの他に神はいません。あなたは私をあなたのしもべとして創造されました。私は出来る範囲であなたとの契約と約束を守ります。私はあなたに私の成した悪からのご加護を求めます。そして私に対するあなたの恩恵と私自身の罪とともに、あなたの御許へ帰り行きます。ですから私を御赦し下さい。あなた以外に罪を赦される方はいません。」

80- ((اللَّهُمَّ إنِّي أصْبَحْتُ أُشْهِدُكَ، وأُشْهِدُ حَمَلَةَ

عَرْشِكَ، ومَلائِكَتِكَ، وجَمِيْعَ خَلْقِكَ، أَنَّكَ أَنْتَ اللهُ لا إِلَهَ

إلاَّ أَنْتَ وَحْدَكَ لا شَرِيْكَ لَكَ، وأَنَّ مُحَمَّداً عَبْدُكَ

ورَسُولُكَ (أَرْبَعَ مَرَّاتٍ)))

アッラーフンマ　インニー　アスバハトゥ(晩だったら「アムサイトゥ」と言う)。　ウシュヒドゥカ　ワ　ウシュヒドゥ　ハマラタ　アルシカ、ワ　マラーイカタカ　ワ　ジャミーア　ハルキカ、アンナカ　アンタッラーフ　ラー　イラーハ　イッラー　アンタ　ワハダカ　ラー　シャリーカラク。ワ　アンナ　ムハンマダン　アブドゥカ　ワ　ラスールク。(×4 回)

「アッラーよ、私は朝を迎えました。(あるいは「晩を迎えました」) 私は、あなたがあなた以外に神がない唯一の並ぶ者無きアッラーであり、ムハンマドがあなたのしもべでありあなたの使徒であるということを、あなたとあなたの玉座を支える天使たちとその他の天使たち、全てのあなたの

創造物の証言でもって証言します。」

81- ((اللَّهُمَّ مَا أَصْبَحَ بِي مِنْ نِعْمَةٍ، أَوْ بِأَحَدٍ مِــنْ خَلقِكَ، فَمِنْكَ وَحْدَكَ لا شَرِيْكَ لَكَ، فَلَكَ الــحَمْدُ ولَــكَ الشُّكْرُ)) .

アッラーフンマ　マー　アスバハ　ビー（晩だったら「アムサー　ビー」と言う）　ミン　ニァマティン　アウ　ビアハディン　ミン　ハルキク。　ファミンカ　ワハダカラー　シャリーカ　ラク。ファラカルハムドゥ　ワ　ラカッシュクル。

「アッラーよ、私あるいはあなたの創造物の誰かが朝（あるいは「晩」）を迎えた恩恵は、唯一で並ぶもの無きあなたからのものです。ですからあなたを讃美し、あなたに感謝します。」

82- ((اللَّهُمَّ عَافِنِي فِي بَدَنِي، اللَّهُمَّ عَــافِنِي فِــي

سَمْعِي، اللَّهُمَّ عَافِنِي فِي بَصَرِي، لَا إِلَـــهَ إلاَّ أنْـــتَ،

اللَّهُمَّ إنِّي أَعُوذُ بِكَ مِنَ الكُفْرِ وَالفَقْرِ، وأَعُوذُ بِكَ مِنْ

عَذَابِ القَبْرِ، لا إلَهَ إلاَّ أنْتَ (ثَلاثَ مَرَّاتٍ)))

アッラーフンマ　アーフィニー　フィー　バダニー。アッラーフンマ　アーフィニー　フィー　サムイー。アッラーフンマ　アーフィニー　フィー　バサリー。ラー　イラーハ　イッラー　アントゥ。アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビカ　ミナルクフリ、ワルファクル。ワ　アウーズ　ビカ　ミン　アザービルカブル。ラー　イラーハ　イッラー　アントゥ。（×3 回）

「アッラーよ、私の肉体を、聴覚を、視覚をお守り下さい。あなたの他に神はいません。アッラーよ、私はあなたに不信仰と貧しさからのご加護を求めます。そして墓の懲罰からのご加護を求めます。あなたの他に神はおりません。」

83- ((حَسْبِيَ اللهُ لاَ إِلَهَ إلاَّ هُوَ عَلَيْهِ تَوَكَّلْتُ، وَهُوَ رَبُّ العَرْشِ العَظِيمِ (سَبْعَ مَرَّاتٍ)))

ハスビヤッラーフ　ラー　イラーハ　イッラー　フワ　アライヒ　タワッカルトゥ　ワ　フワ　ラッブルアルシルアズィーム。(×7 回)

「私にはアッラーだけで充分です。かれの他に神はいません。私はかれに身を委ねました。かれは偉大なる玉座の主であられます。」

84- ((اللهُمَّ إنِّي أسْألُكَ العَفْوَ والعَافيةَ في الدُّنْيَا والآخِرَةِ، اللهُمَّ إنِّي أسْألُكَ العَفْوَ والعَافيةَ في دِيْنِي ودُنْيَاي، وأهْلِي، ومَالي، اللهُمَّ اسْتُرْ عَوْرَاتي، وآمِنْ رَوْعَاتي، اللهُمَّ احْفَظْني مِنْ بيْنِ يَدَيَّ، ومِنْ خَلْفِي،

وعَنْ يَميني، وعَنْ شِمَالي، ومِــنْ فَــوْقِي، وأعُــوذُ

بِعَظَمَتِكَ أنْ أُغْتالَ مِنْ تَحْتي)) .

アッラーフンマ　インニー　アスアルカルアフワ　ワルアーフィヤタ　フィッドゥニヤー　ワルアーヒラ。アッラーフンマ　インニー　アスアルカルアフワ　ワルアーフィヤタ　フィー　ディーニー　ワ　ドゥニヤーヤ　ワ　アハリー、ワ　マーリー。アッラーフンマストゥルアウラーティー、ワ　アーミン　ラウアーティー。アッラーフンマハファズニー　ミン　バイニ　ヤダイヤ、ワ　ミン　ハルフィー、ワ　アン　ヤミーニー、ワ　アン　シマーリー、ワ　ミン　ファウキー。ワ　アウーズ　ビアザマティカ　アン　ウグターラ　ミン　タハティー。

「アッラーよ、私はあなたに現世と来世における許しと庇護を願います。アッラーよ、私はあなたに私の宗教、現世、家族、財産において許しと庇護を願います。アッラーよ、私の恥部を隠し、私の恐れをお沈め下さい。アッラーよ、

私の前、後ろ、左右、上から私をお守り下さい。私はあなたの偉大さにより、足元から崩壊させせられることからのご加護を求めます。」

85- ((اللَّهُمَّ عَالِمَ الغَيْبِ والشَّهَادَةِ، فَاطِرَ السَّماوَاتِ والأرْضِ، رَبَّ كُلِّ شَيءٍ ومَلِيْكَهُ، أشْهَدُ أنْ لا إلَهَ إلاَّ أنْتَ، أعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّ نَفْسِي، وَمِنْ شَرِّ الشَّيْطَانِ وَشِرْكِهِ، وأنْ أقْتَرِفَ عَلَى نَفْسِي سُوءاً، أوْ أجُرَّهُ إلَى مُسْلِمٍ)) .

アッラーフンマ　アーリマルガイビ　ワッシャハーダティ　ファーティラッサマーワーティ　ワルアルドゥ。ラッバクッリ　シャイイン　ワ　マリーカフ。アシュハドゥ　アッラー　イラーハ　イッラー　アントゥ。アウーズ　ビカ　ミン　シャッリ　ナフスィー、ワ　ミン　シャッリッシャ

イターニ　ワ　シルキヒ。ワ　アン　アクタリファ　アラー　ナフスィー　スーアン、アウ　アジュッラフ　イラー　ムスリム。

「アッラーよ、不可視なる世界と可視なる世界を知るお方よ、天地の創造主よ、万物の主・支配者よ、私はあなた以外に神はないことを証言します。そして自分自身の悪、シャイターンと多神教の悪から、あなたにご加護を求めます。そして自分自身を害すること、或いは誰か他のムスリムを害することからの庇護をあなたに求めます。」

86- ((بِسْمِ اللــــهِ الَّذِي لا يَضُرُّ مَعَ اسْمِهِ شَيءٌ فِي الأَرْضِ وَلَا فِي السَّمَاءِ وَهُوَ السَّمِيعُ العَلِيْمُ (ثَلاثَ مَرَّاتٍ))) .

ビスミッラーヒッラーズィー　ラー　ヤドゥッル　マアスミヒ　シャイウン　フィルアルディ　ワ　ラー　フィッサマー。　ワ　フワッサミーウルアリーム。（×3 回）

「よく聞き知るお方、天地にあるいかなる物もその名とともに害することの出来ないアッラーの御名において。」

87- ((رَضِيْتُ باللــهِ ربًّا، وبالإسْلامِ دِيْناً، وبِمُحَمَّدٍ ^ نَبيًّا (ثَلاثَ مرَّاتٍ))) .

ラディートゥ　ビッラーヒ　ラッバン、ワ　ビルイスラーミ　ディーナン、ワ　ビムハンマディン　ナビイヤー。（×3 回）

「私はアッラーが主であり、イスラームが宗教であり、そしてムハンマドが使徒であることに満足しました。」

88- ((يَا حَيُّ يَا قَيُّومُ بِرَحْــمَتِكَ أَسْتَغِيثُ، أَصْلِحْ لِي شَأْنِي كُلَّهُ، وَلاَ تَكِلْنِي إِلَى نَفْسِي طَرْفَةَ عَيْنٍ)) .

ヤー　ハイユ　ヤー　カイユーム。　ビラハマティカ　アスタギース　アスリフ　リー　シャアニー　クッラフ。　ワ　ラー　タキルニー　イラー　ナフスィー　タルファタ

アイン。

「永遠に生き、自存するお方よ、私はあなたの慈悲によるお慰めを求めます。私に関する全ての物事を正し、私を一瞬たりとも見捨てないで下さい。」

89- ((أصْبَحْنَا وأصْبَحَ الـــمُلْكُ لِلّـــهِ رَبِّ العَالَمِيْنَ، اللَّهُمَّ إنِّي أسْألُكَ خَيْرَ هَذَا اليَوْمِ: فَتْحَهُ، ونَصْرَهُ, ونُورَهُ، وبَرَكَتَهُ، وهُدَاهُ، وأعُوْذُ بِكَ مِنْ شَرِّ مَا فِيْهِ وَشَرِّ مَا بَعْدَهُ)) .

アスバハナー　ワ　アスバハルムルク（晩だったら「アムサイナー　ワ　アムサルムルク」と言う）　リッラーヒ　ラッビルアーラミーン。アッラーフンマ　インニー　アスアルカ　ハイラ　ハーザルヤウミ（晩だったら「ハーズィヒッライラティ」と言う）：ファトゥハフ、ワ　ナスラフ　ワ　ヌーラフ、ワ　バラカタフ、ワ　フダーフ。ワ　アウーズ

ビカ　ミン　シャッリ　マー　フィーヒ　ワ　シャッリ　マー　バァダフ（晩だったら「ファトゥハハー、ワ　ナスラハー　ワ　ヌーラハー、ワ　バラカタハー、ワ　フダーハー、ワ　アウーズ　ビカ　ミン　シャッリ　マー　フィーハー　ワ　シャッリ　マー　バァダハー」と言う）。

「私たちは朝（あるいは「晩」）を迎えました。主権は全世界の主アッラーのものです。アッラーよ、私はあなたに今日（あるいは「今晩」）の良いこと：勝利、援助、光、祝福、導きを求めます。そして私はあなたに今日（あるいは「今晩」）とその後の悪からのご加護を求めます。」

90- ((أَصْبَحْنَا عَلَى فِطْرَةِ الإسْلامِ، وعَلَى كَلِمَةِ الإخْلاصِ، وعَلَى دِيْنِ نَبيِّنَا مُحَمَّدٍ ^، وعَلَى مِلَّةِ أبِينَا إبْرَاهيمَ، حَنيفاً مُسْلِماً ومَا كَانَ مِنَ الــمُشْرِكِينَ)) .

アスバハナー　アラー　フィトゥラティルイスラーム。ワ　アラー　カリマティルイフラース。ワ　アラー　ディーニ

ナビーイナー　ムハンマディン　サッラッラーフ　アライヒ　ワ　サッラム。ワ　アラー　ミッラティ　アビーナー　イブラーヒーマ　ハニーファン　ムスリマン　ワ　マーカーナ　ミナルムシュリキーン。

「私たちはイスラームという天性のもとに、そして純正の言葉のもとに、そして私たちの預言者ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の宗教と、純正なムスリムで多神教徒ではなかった私たちの祖イブラーヒームの宗教のもとに朝を迎えました。」

91- ((سُبْحَانَ اللـــهِ وَبِحَمْدِهِ))

スブハーナッラーヒ　ワ　ビハムディヒ。（×100 回）

「アッラーよ、あなたに賞賛と讃美あれ。」

92- ((لا إِلَهَ إلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لا شَرِيْكَ لَهُ، لَهُ الـــمُلْكُ، ولَهُ الحَمْدُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيءٍ قَديرٌ))

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャ

リーカ　ラフ。ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ。ワ　フワ　アラー　クッリ　シャイイン　カディール。(夜を迎えた時 10 回言う。そうする気力がない時は 1 回言う)

「唯一で並ぶ者無きアッラー以外に崇拝されるべきものはありません。主権と讃美はかれにこそ属し、かれは全てにおいて全能です。」

93− ((لَا إِلَهَ إلاَّ اللهُ، وَحْدَهُ لا شريكَ لهُ، لَهُ المُلْكُ ولَهُ الحَمْدُ, وهُوَ علَى كُلِّ شَيءٍ قَديرٌ))

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ。ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ。ワ　フワ　アラー　クッリ　シャイイン　カディール。(朝を迎えた時 100 回言う)

「唯一で並ぶ者無きアッラー以外に崇拝されるべきものはありません。主権と讃美はかれにこそ属し、かれは全てにおいて全能です。」

94- ((سُبْحَانَ اللهِ وبِحَمْدِهِ، عَدَدَ خَلْقِــهِ، ورِضَــا نَفْسِهِ، وَزِنَـةَ عَرْشِهِ ومِدَادَ كَلِمَاتِهِ))

スブハーナッラーヒ　ワ　ビハムディヒ：アダダ　ハルキヒ、ワ　リダー　ナフスィヒ、ワ　ズィナタ　アルシヒ　ワ　ミダーダ　カリマーティヒ。（朝を迎えた時 3 回言う）

「創造物の数だけ、（アッラー）御自身の御満悦を得るまで、玉座の装飾の重さだけ、そして御言葉が書かれたインクの量だけ[①]私はアッラーを称賛し、アッラーを讃えます。」

95- ((اللـهُمَّ إنِّي أَسْألُكَ عِلْماً نافِعاً، ورِزْقاً طَيِّبــاً، وعَملاً مُتقَبَّلاً))

アッラーフンマ　インニー　アスアルカ　イルマン　ナーフィアー。ワ　リズカン　タイイバー。ワ　アマラン　ム

[①] 訳者注：つまりこれらに共通するものは、その数や量の限りなさである。

タカッバラー。(朝を迎えた時)

「アッラーよ、私はあなたに有益な知識と良い糧、そしてアッラーによって受け入れられる行為を求めます。」

96- ((أستَغْفِرُ اللهَ وأتُوبُ إليهِ))

アスタグフィルッラーハ　ワ　アトゥーブ　イライヒ。(1日 100 回言う)

「私はアッラーにお赦しを請い、彼に心から悔悟します。」

97- ((أَعُوْذُ بِكَلِمَاتِ اللـــهِ التَّامَّاتِ مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ))

アウーズ　ビカリマーティッラーヒッターンマーティ　ミン　シャッリ　マー　ハラク。(夜を迎えた時に 3 回言う)

「私は完全なるアッラーの御言葉に、彼がお創りになった悪からのご加護を求めます。」

98- ((اللَّهُمَّ صَلِّ وَسَلِّمْ عَلَى نَبِيِّنَا مُــحَمَّدٍ))

アッラーフンマ　サッリ　ワ　サッリム　アラー　ナビーイナー　ムハンマドゥ。（×10 回）

「アッラーよ、私たちの預言者ムハンマドに祝福と平安を与えたまえ。」

28. 就寝時のズィクル

99– بِسْمِ اللهِ الرَّحْمنِ الرَّحِيمِ ﴿ قُلْ هُوَ اللَّهُ أَحَدٌ * اللَّهُ الصَّمَدُ * لَمْ يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ * وَلَمْ يَكُن لَّهُ كُفُــوًا أَحَدٌ ﴾

بِسْمِ اللهِ الرَّحْمنِ الرَّحِيمِ ﴿ قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ الْفَلَقِ * مِن شَرِّ مَا خَلَقَ * وَمِن شَرِّ غَاسِقٍ إِذَا وَقَبَ*وَمِــن شَرِّ النَّفَّاثَاتِ فِي الْعُقَدِ * وَمِن شَرِّ حَاسِدٍ إِذَا حَسَدَ ﴾

بِسْمِ اللهِ الرَّحْمنِ الرَّحِيمِ ﴿قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ النَّاسِ * مَلِكِ النَّاسِ * إِلَهِ النَّاسِ * مِــن شَــرِّ الْوَسْــوَاسِ الْخَنَّاسِ * الَّذِي يُوَسْوِسُ فِي صُدُورِ النَّاسِ * مِــنَ الْجِنَّةِ وَ النَّاسِ﴾

「(ドアーの時にするように)両手を合わせ、そこに息を吹きかけ、次の言葉を読む。『ビスミッラーヒッラハマーニッラーヒーム《クル フワッラーフ アハドゥ ＊ アッラーフッサマドゥ ＊ ラム ヤリドゥ ワ ラム ユーラドゥ ＊ ワ ラム ヤクッラフ クフワン アハド》ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム《クル アウーズビラッビルファラク ＊ ミン シャッリ マー ハラク ＊ ワ ミン シャッリ ガースィキン イザー ワカブ

＊　ワ　ミン　シャッリンナッファーサーティ　フィルウカドゥ　＊　ワ　ミン　シャッリ　ハースィディン　イザー　ハサドゥ》ビスミッラーヒッラハマーニッラヒーム《クル　アウーズ　ビラッビンナース　＊　マリキンナース　＊　イラーヒンナース　＊　ミン　シャッリルワスワースィルハンナース　＊　アッラズィー　ユワスウィス　フィー　スドゥーリンナース　＊　ミナルジンナティ　ワンナース》』それから頭・顔・そこから近い部分から始め、出来る限りの体の部分をその両手で撫でる。」（これを 3 回繰り返す）

「慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《かれはアッラー、唯一なる御方であられる。＊ アッラーは自存され、＊ 御産みなさらないし、御産れになられたのでもない。 ＊かれに比べ得る、何ものもない。》』【純正章：1～4】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《梨明の主にご加護を乞い願う。＊　かれが創られるものの悪（災難）から、＊　深まる夜の闇の悪（危害）から、＊　結び目に息を吹きかける（妖術使いの）女たちの悪か

ら、＊ また，嫉妬する者の嫉妬の悪（災厄）から。》』【黎明章：1～5】慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。『言え、《ご加護を乞い願う、人間の主、＊ 人間の王、＊ 人間の神に、＊ こっそりと忍び込み、囁く者の悪から。＊それが人間の胸に囁きかける、＊ジン（幽精）であろうと、人間であろうと。》』【人間章：1～6】

100－ ﴿ اللّهُ لاَ إِلَـهَ إِلاَّ هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لاَ تَأْخُذُهُ سِنَةٌ وَلاَ نَوْمٌ لَّهُ مَا فِي السَّمَاوَاتِ وَمَا فِي الأَرْضِ مَن ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلاَّ بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ مَا بَيْنَ أَيْدِيهِمْ وَمَا خَلْفَهُمْ وَلاَ يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ مِّنْ عِلْمِهِ إِلاَّ بِمَا شَاء وَسِعَ كُرْسِيُّهُ السَّمَاوَاتِ وَالأَرْضَ وَلاَ يَؤُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِيُّ الْعَظِيمُ﴾

『アッラーフ　ラー　イラーハ　イッラー　フワルハイユルカイユーム。　ラー　タアフズフ　スィナトゥン　ワラー　ナウム。　ラフ　マー　フィッサマーワーティ　ワマー　フィルアルドゥ。　マン　ザッラズィー　ヤシュファウ　インダフ　イッラー　ビイズニヒ。　ヤァラム　マー　バイナ　アイディーヒム　ワ　マー　ハルファフム。ワ　ラー　ユヒートゥーナ　ビシャイン　ミン　イルミヒ　イッラー　ビマー　シャー。　ワスィア　クルスィーユフッサマーワーティ　ワルアルダ　ワ　ラー　ヤウードフ　ヒフズフマー。　ワ　フワルアリーユルアズィーム。』

『アッラー, かれの外に神はなく, 永生に自存される御方。仮眠も熟睡も，かれをとらえることは出来ない。天にあり地にある全てのものは，かれのものである。かれの許しなくして，誰がかれの御許で執り成すことが出来ようか。かれは（人々の）以前のことも以後のことをも知っておられる。かれの御意に適ったことの他，彼らはかれの御知識に就いて，何も会得するところはないのである。かれの玉座は，全ての天と地を覆って広がり，この 2 つを守って，疲

れも覚えられない。かれは至高にして至大であられる。』【雌牛章：255】

101- ﴿ آمَنَ الرَّسُولُ بِمَا أُنزِلَ إِلَيْهِ مِن رَّبِّهِ وَالْمُؤْمِنُونَ كُلٌّ آمَنَ بِاللّهِ وَمَلآئِكَتِهِ وَكُتُبِهِ وَرُسُلِهِ لاَ نُفَرِّقُ بَيْنَ أَحَدٍ مِّن رُّسُلِهِ وَقَالُواْ سَمِعْنَا وَأَطَعْنَا غُفْرَانَكَ رَبَّنَا وَإِلَيْكَ الْمَصِيرُ * لاَ يُكَلِّفُ اللّهُ نَفْسًا إِلاَّ وُسْعَهَا لَهَا مَا كَسَبَتْ وَعَلَيْهَا مَا اكْتَسَبَتْ رَبَّنَا لاَ تُؤَاخِذْنَا إِن نَّسِينَا أَوْ أَخْطَأْنَا رَبَّنَا وَلاَ تَحْمِلْ عَلَيْنَا إِصْرًا كَمَا حَمَلْتَهُ عَلَى الَّذِينَ مِن قَبْلِنَا رَبَّنَا وَلاَ تُحَمِّلْنَا مَا لاَ طَاقَةَ لَنَا بِهِ وَاعْفُ عَنَّا وَاغْفِرْ لَنَا وَارْحَمْنَآ أَنتَ مَوْلاَنَا فَانصُرْنَا عَلَى الْقَوْمِ

الْكَافِرِينَ ﴾

『アーマナッラスール　ビマー　ウンズィラ　イライヒ　ミッラッビヒ　ワルムウミヌーン。　クッルン　アーマナ　ビッラーヒ　ワ　マラーイカティヒ　ワ　クトゥビヒ　ワ　ルスリヒ。　ラー　ヌファッリク　バイナ　アハディン　ミッルスリヒ。　ワ　カールー　サミァナー　ワ　アタァナー　グフラーナカ　ラッバナー　ワ　イライカルマスィール　＊　ラー　ユカッリフッラーフ　ナフサン　イッラー　ウスアハー。　ラハー　マー　カサバトゥ　ワ　アライハー　マクタサバトゥ。　ラッバナー　ラー　トゥアーヒズナー　イン　ナスィーナー　アウ　アフタアナー。　ラッバナー　ワ　ラー　タハミル　アライナー　イスラン　カマー　ハマルタフ　アラッラズィーナ　ミン　カブリナー。　ラッバナー　ワ　ラー　トゥハンミルナー　マーラー　ターカタ　ラナー　ビヒ。　ワァフ　アンナー　ワグフィル　ラナー　ワルハムナー　アンタ　マウラーナー　ファンスルナー　アラルカウミルカーフィリーン』

『使徒は、主から下されたものを信じる。信者たちもまた同じである。（彼らは）皆、アッラーと天使たち、諸啓典と使徒たちを信じる。私たちは使徒たちの誰にも差別をつけない（と言う）。また彼らは（祈って）言う。《私たちは、（教えを）聴き、服従します。主よ、あなたの御赦しを願います。（私たちの）帰り所はあなたの御許であります。》＊アッラーは誰にも、その能力以上のものを負わせられない。（人々は）自分の稼いだもので（自分を）益し、その稼いだもので（自分を）損う。《主よ、私たちがもし忘れたり、過ちを犯すことがあっても咎めないで下さい。主よ、私たち以前の者に負わされたような重荷を、私たちに負わせないで下さい。主よ、私たちの力でかなわないものを，担わせないで下さい。私たちの罪障を消滅なされ、私たちを赦し、私たちに慈悲をおくだし下さい。あなたこそ私たちの愛護者であられます。不信心の徒に対し、私たちを御助け下さい。》』【雌牛章：285～286】

102- ((باسْمِكَ رَبِّي وَضَعْتُ جَنْبِي، وَبِكَ أَرْفَعُــهُ،

فَإنْ أمْسَكْتَ نَفْسِي فَارْحَمْهَا، وإنْ أرْسَلْتَهَا فاحْفَظْهَا،

بِمَا تَحْفَظُ بِهِ عِبَادَكَ الصَّالِحينَ))

ビスミカ　ラッビー　ワダァトゥ　ジャンビー、ワ　ビカ　アルファウフ。ファ　イン　アムサクタ　ナフスィー　ファルハムハー。ワ　イン　アルサルタハー　ファハファズハー、ビマー　タハファズ　ビヒ　イバーダカッサーリヒーン。

「私の主であるあなたの御名において、私は体を横たえました。そしてあなたによって起き上がります。ですから、もしあなたが私の魂を（引き続きこの世に）留め置くというのなら、それにお慈悲をおかけ下さい。そしてもしそれを（再び目覚めさせることなく）旅立たせるというのなら、あなたの敬虔なしもべたちを守るところのものでもって、それをお守り下さい。」

103- ((اللَّهُمَّ إنَّكَ خَلَقْتَ نَفْسِي وأَنْتَ تَوَفَّاهَا، لَكَ

مَمَاتُهَا وَمَـــــحْيَاهَا، إنْ أحْيَيْتَهــا فَاحْفَظْهــا، وَإنْ

أمَتَّهَا فَاغْفِرْ لَهَا، اللَّهُمَّ إنِّي أسْألُكَ العَافِيَةَ))

アッラーフンマ　インナカ　ハラクタ　ナフスィー　ワ　アンタ　タワッファーハー。ラカ　ママートゥハー　ワ　マハヤーハー。イン　アハヤイタハー　ファハファズハー。ワ　イン　アマッタハー　ファグフィル　ラハー。アッラーフンマ　インニー　アスアルカルアーフィヤ。

「アッラーよ、あなたこそ私の魂を創造され、そしてそれを死なせるお方です。生かすも殺すもあなた次第です。もし生かして下さるのであれば、それをお守り下さい。もし御許へ召されるというのであれば、それをお許し下さい。アッラーよ、私はあなたに庇護を求めます。」

104- ((اللَّهُمَّ قِنِي عَذَابَكَ، يَوْمَ تَبْعَثُ

عِبَادَكَ))

アッラーフンマ　キニー　アザーバカ　ヤウマ　タブアス　イバーダク（×3 回）

「アッラーよ、あなたのしもべが蘇らされるその日、私をあなたの罰からお守り下さい。」

105- ((بِاسْمِكَ اللَّهُمَّ أَمُوتُ وَأَحْيَا))

ビスミカッラーフンマ　アムートゥ　ワ　アハヤー。

「アッラーよ、あなたの御名において私は死に、そして生きます。」

106- ((سُبْحَانَ اللـــهِ ، وَالـــــحَمْدُ للـــــهِ ، وَاللهُ أَكْبَرُ))

スブハーナッラー（×33 回)。ワルハムドゥ　リッラー（×33 回)。ワッラーフ　アクバル（×34 回)。

「アッラーに称えあれ（33 回)。アッラーにこそ全ての賞讃あれ（33 回)。アッラーは偉大なり（34 回)。」

107- ((اللَّهُــمَّ رَبَّ السَّمَـــــاوَاتِ السَّـــبْعِ، ورَبَّ

الأرْضِ، ورَبَّ العَرْشِ العَظِيمِ، رَبَّنَا ورَبَّ كُلِّ شُيءٍ،

فالِقَ الحَبِّ والنَّـــوَى، وَمُنْــزِلَ التَّـــوْرَاةِ والإنْجِيـــلِ

والفُرْقَانِ، أعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّ كُلِّ شَـــيءٍ أنْـــتَ آخِـــذٌ

بِنَاصِيِتهِ، اللَّهُمَّ أنْتَ الأوَّلُ فَلَيْسَ قَبْلَكَ شَيءٌ، وأنْـــتَ

الآخِرُ فَلَيْسَ بَعْدَكَ شَيءٌ، وأنْتَ الظَّاهِرُ فَلَيْسَ فَوْقَـــكَ

شَيءٌ، وأنْتَ البَاطِنُ فَلَيْسَ دُونَكَ شَيءٌ، اقْضِ عَنَّـــا

الدَّيْنَ، وَأَغْنِنَا مِنَ الفَقْرِ))

アッラーフンマ　ラッバッサマーワーティッサブイ　ワ
ラッバルアルディ　ワ　ラッバルアルシルアズィーム。ラ

ッバナー　ワ　ラッバ　クッリ　シャイ。ファーリカルハッビ　ワンナワー、ワ　ムンズィラッタウラーティ　ワルインジーリ、ワルフルカーン。アウーズ　ビカ　ミン　シャッリ　クッリ　シャイイン　アンタ　アーヒズン　ビナースィヤティヒ。アッラーフンマ　アンタルアウワル　ファライサ　カブラカ　シャイ。ワ　アンタルアーヒル　ファライサ　バァダカ　シャイ。ワ　アンタッザーヒル　ファライサ　ファウカカ　シャイ。ワ　アンタルバーティヌファライサ　ドゥーナカ　シャイ。イクディ　アンナッダイナ　ワ　アグニナー　ミナルファクル。

「アッラーよ、7 層の天の主、大地の主、偉大なる玉座の主よ、私たちの主、万物の主、実と芽を芽吹かせるお方、タウラート（トーラー）とインジール（福音）とクルアーンを下したお方よ、私はあなたに全ての物の悪からのご加護を求めます。あなたはそれらのものの前頭部をお掴みになられるお方です。アッラーよ、あなたは過去の永遠から存在されたお方で、あなたの前には何も存在しません。あなたは未来の永劫にかけて存在されるお方で、あなたの後

には何も存在しません。あなたは最も高きにおられるお方で、あなたの上には何も存在しません。あなたは最も近くにおられるお方で、あなたより近くには何も存在しません。私たちの負債を返済させ、貧困を取り除いて下さい。」

108- ((الحَـمْدُ للــهِ الَّــذِي أطْعَمَنَــا وسَــقَانَا، وكَفَانَا، وآوَانا؛ فَكَمْ مِمَّنْ لا كَافِيَ لَهُ وَلا مُؤْوِيَ))

アルハムドゥリッラーヒッラズィー　アトゥアマナー　ワサカーナー、ワ　カファーナー、ワ　アーワーナー。ファカム　ミンマッラー　カーフィヤ　ラフ　ワ　ラー　ムウウィー。

「私たちを食べさせ、飲ませ、満足させ、保護されるアッラーに賞賛あれ。満足することなく、保護され安らぐ場所もない者たちも山ほどいるというのに。」

109- ((اللَّهُمَّ عَالِـمَ الغَيْــبِ والشَّــهَادَةِ، فَــاطِرَ

السَّمَـــاوَاتِ والأرْضِ، رَبَّ كُلِّ شَيءٍ ومَلَيْكَهُ، أشْــهَدُ أنْ لا إلَـهَ إلاَّ أنْتَ، أعُوْذُ بِكَ مِنْ شَرِّ نَفْسِي، ومِنْ شَرِّ الشَّيْطَانِ وَشِرْكِهِ، وأنْ أقْتَرِفَ عَلَى نَفْسِي سُوءاً، أوْ أَجُرَّهُ إلَى مُسْلِمٍ)) .

アッラーフンマ　アーリマルガイビ　ワッシャハーダ。ファーティラッサマーワーティ　ワルアルドゥ。ラッバクッリ　シャイイン　ワ　マリーカフ。アシュハドゥ　アッラー　イラーハ　イッラー　アントゥ。アウーズ　ビカミン　シャッリ　ナフスィー。ワ　ミン　シャッリッシャイターニ　ワ　シルキヒ。ワ　アン　アクタリファ　アラー　ナフスィー　スーアン、アウ　アジュッラフ　イラームスリム。

「アッラーよ、不可視なる世界と可視なる世界を知るお方よ、天地の創造主よ、万物の主・支配者よ、私はあなた以

外に神はないことを証言します。そして自分自身の悪、シャイターンとシルク[①]の悪から、あなたにご加護を求めます。そして自分自身を害すること、或いは誰か他のムスリムを害することからの庇護をあなたに求めます。」

110- ﴿ آلم * تنزيل الكتاب ﴾ و ﴿ تبارك الذي بيده الملك ﴾

アッサジダ章（平伏礼章）とアルムルク章（大権章）を読む。

111- ((اللَّهُمَّ أسْلَمْتُ نَفْسِي إلَيْكَ، وَفَوَّضْتُ أمْرِي إلَيْكَ، ووَجَّهْتُ وَجْهِي إلَيْكَ، وألْجَأتُ ظَهْـرِي إلَيْـكَ، رَغْبَةً ورَهْبَةً إلَيْكَ، لا مَلْجَأ وَلا مَنْجَا مِنْكَ إلاَّ إلَيْـكَ،

[①] 訳者注：シルクとは、信仰やイバーダ（崇拝行為）において、アッラーに他の何ものかを並置すること。

آمَنْتُ بِكِتَابِكَ الَّذِي أنْزَلْتَ، وَبِنَبِيِّكَ الَّذِي أرْسَلْتَ))

アッラーフンマ　アスラムトゥ　ナフスィー　イライク。ワ　ファウワドゥトゥ　アムリー　イライク。ワ　ワッジャハトゥ　ワジュヒー　イライク。ワ　アルジャアトゥ　ザハリー　イライク。ラグバタン　ワ　ラハバタン　イライク。ラー　マルジャア　ワ　ラー　マンジャー　ミンカ　イッラー　イライク。アーマントゥ　ビキタービカッラズィー　アンザルトゥ。　ワ　ビナビーイカッラズィー　アルサルトゥ。

「アッラーよ、私は我が身をあなたに帰依させ、私のことをあなたに委ねました。そして私の顔をあなたに向け、私の背中をあなたの庇護の御許に置きます。あなたを望み、あなたを畏れて[①]。あなたからの避難所も救済もあなたのもと以外にはありません。私はあなたが下したあなたの啓典と、あなたが遣わしたあなたの預言者を信じます。」

[①] つまりアッラーの報奨を望み、かれのお怒りや懲罰を恐れること。

29. 夜に寝返りを打った時のドアー

112- ((لا إلَـــــهَ إلاَّ اللهُ الوَاحِـــــدُ القَهَّـــــارُ، ربُّ السَّمَـــاوَاتِ والأرْضِ وَمَا بَيْنَهُمَا العَزِيْزُ الغَفَّارُ))

ラー　イラーハ　イッラッラーフルワーヒドゥルカッハール、ラッブッサマーワーティ　ワルアルディ　ワ　マーバイナフマルアズィーズルガッファール。

「唯一者で支配者であるアッラーの他に神はありません。天地とその間にあるものの主、威光高く許し深いお方よ。」

30. 睡眠時の恐怖や寂しさを感じた時のドアー

113- ((أَعُوذُ بِكَلِمَـــاتِ اللـــهِ التَّامَّاتِ، مِنْ غَضَبِهِ وَعِقَابِهِ، وشَرِّ عِبَادِهِ، وَمِنْ هَمَزَاتِ الشَّـــيَاطِينِ، وأنْ

يَحْضُرُونِ))

アウーズ　ビカリマーティッラーヒッターンマーティ　ミン　ガダビヒ　ワ　イカービヒ。ワ　シャッリ　イバーディヒ。ワ　ミン　ハマザーティッシャヤーティーニ　ワアン　ヤハドゥルーン。

「私はアッラーの完璧な御言葉をもって、彼の怒り、懲罰、彼のしもべのもたらす悪、シャイターンの囁き、そしてシャイターンが私のもとへやって来ることからのご加護を求めます。」

31. 良い夢や悪夢を見た時にすること

114－高潔な夢はアッラーから、悪い夢は悪魔からのものである。喜ばしい夢を見たら愛する人にだけ話すべきである。

悪い夢を見たときには次のようにする。

「左側に息を吹きかける。（×3回）」

「シャイターンと見た悪夢からのアッラーのご加護を求める(「アウーズ　ビッラーヒ　ミナッシャイターニッラジーム（呪われるべきシャイターンからアッラーの御加護を求めます)」と3回言う)。」
「そしてそれまでとは逆の方を向いて寝る。」
「その内容は誰にも話さない。」

115ー「もし望むならば、礼拝のために起き上がる。」

32. ウィトルの礼拝時のクヌートのドアー

116- ((اللَّهُمَّ اهْدِنِي فِيْمَنْ هَدَيْتَ، وعَافِنِي فِيْمَنْ
عَافَيْتَ، وتَولَّنِي فِيْمَنْ تَوَلَّيْتَ، وبَارِكْ لِي فِيْمَا أعْطَيْتَ،
وقِنِي شَرَّ مَا قَضَيْتَ؛ فَإِنَّكَ تَقْضِي ولا يُقْضَى عَلَيْكَ،
إِنَّهُ لا يَذِلُّ مَنْ وَالَيْتَ، [ولا يَعِزُّ مَنْ عادَيْتَ]، تَبَارَكْتَ

رَبَّنَا وَتَعَالَيْتَ)) .

アッラーフンマハディニー　フィーマン　ハダイトゥ。ワ　アーフィニー　フィーマン　アーファイトゥ。ワ　タワッラニー　フィーマン　タワッライトゥ。ワ　バーリク　リー　フィーマー　アァタイトゥ。ワ　キニー　シャッラマー　カダイトゥ。ファインナカ　タクディー　ワ　ラー　ユクダー　アライク。インナフ　ラー　ヤズィッル　マン　ワーライトゥ。（ワ　ラー　ヤイッズ　マン　アーダイトゥ）タバーラクタ　ラッバナー　ワ　タアーライトゥ。

「アッラーよ、あなたが導かれた者の中に私を導いて下さい。あなたが護った者の中で私を護って下さい。あなたがその諸事を引き受けられた者の中で、私の諸事をお引き受け下さい。そしてあなたが与えて下さったものにおいて私を祝福して下さい。そしてあなたが運命付けた悪から私を御護り下さい。あなたこそが判決を下されるお方で、判決される者ではありません。あなたは、あなたが保護された者を辱めることはありません。(そしてあなたから敵対され

た者は、権勢を得ることはありません）私たちの主よ、あなたは祝福に溢れた崇高なお方です。」

117－ ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوْذُ بِرِضَاكَ مِنْ سَخَطِكَ، وَبِمُعَافَاتِكَ مِنْ عُقُوبَتِكَ، وَأَعُوْذُ بِكَ مِنْكَ، لا أُحْصِي ثَنَاءً عَلَيْكَ، أَنْتَ كَمَا أَثْنَيْتَ عَلَى نَفْسِكَ)) .

アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビリダーカ　ミン　サハティク。ワ　ビムアーファーティカ　ミン　ウクーバティク。ワ　アウーズ　ビカ　ミンク。ラー　ウフスィー　サナーアン　アライカ、アンタ　カマー　アスナイタ　アラー　ナフスィク。

「アッラーよ、私はあなたのご満悦によってあなたのお怒りからの、そしてあなたの寛容さによってあなたの懲罰からの、あなたによる、あなたからのご加護を求めます。私たちはあなたが御自身を讃美されたようにあなたを讃美することはできません。」

118- ((اللَّهُمَّ إيَّاكَ نَعْبُدُ، ولَكَ نُصلِّي ونَسْجُدُ، وَإلَيْكَ نَسْعَى ونَحْفِدُ، نَرْجُو رَحْمَتَكَ، ونَخْشَى عذَابَكَ، إنَّ عَذَابَكَ بالكَافِرِيْنَ مُلْحَقٌ، اللَّهُمَّ إنَّا نَسْتَعِينُكَ، ونَسْتَغْفِرُكَ، ونُثْنِي علَيْكَ الـــخَيْرَ، ولا نَكْفُرُكَ، ونُؤْمِنُ بِكَ، ونَخْضَعُ لَكَ، ونَخْلَعُ مَنْ يَكْفُرُكَ)) .

アッラーフンマ　イーヤーカ　ナァブドゥ。ワ　ラカ　ヌサッリー　ワ　ナスジュドゥ。ワ　イライカ　ナスアー　ワ　ナハフィドゥ。ナルジュー　ラハマタカ、ワ　ナフシャー　アザーバク。インナ　アザーバカ　ビルカーフィリーナ　ムルハク。アッラーフンマ　インナー　ナスタイーヌカ、ワ　ナスタグフィルク。ワ　ヌスニー　アライカルハイラ、ワ　ラー　ナクフルク。ワ　ヌウミヌ　ビカ、ワ　ナフダウ　ラク。ワ　ナフラウ　マン　ヤクフルク。

「アッラーよ、あなたを私たちは崇拝し、あなたに祈り跪き、あなたへと向かって奔走し奉仕し、あなたのご慈悲を願い、あなたの懲罰を怖れます。あなたの懲罰は必ずや不信仰者たちに降りかかります。アッラーよ、私たちはあなたにご援助とお赦しを求めます。そしてあなたをよく讃美し、あなたへの不信仰には陥りません。私たちはあなたを信仰します。私たちはあなたに服従し、あなたを信仰しない者から背き去ります。」

33. ウィトルの礼拝のサラーム後のズィクル

119- ((سُبْحَانَ المَلِكِ القُدُّوسِ)) ((رَبِّ الــمَلائِكَةِ والرُّوحِ))

スブハーナルマリキルクッドゥース（×3 回）（3 回目は声に出して言い、次の言葉を付け足す。）ラッビルマラーイカティ　ワッルーフ。

「聖なる王者に称えあれ（3 回目には「天使たちとジブリ

ールの主」と付け足す)。」

34. 苦悩と悲しみの際のドアー

120- ((اللَّهُمَّ إنِّي عَبْدُكَ، ابْنُ عَبدِكَ، ابْنُ أمَتِكَ، نَاصِيَتي بِيَدِكَ، مَاضٍ فِيَّ حُكْمُكَ، عَدْلٌ فِيَّ قَضَاؤُكَ، أسْأَلُكَ بِكُلِّ اسْمٍ هُوَ لَكَ، سَمَّيْتَ بهِ نَفْسَكَ، أوْ أنْزَلْتَهُ فِي كِتَابِكَ، أوْ عَلَّمْتَهُ أحَداً مِنْ خَلْقِكَ، أوِ اسْتأثَرْتَ بهِ فِي عِلْمِ الغَيْبِ عِنْدَكَ، أنْ تَجْعَلَ القُرْآنَ رَبِيْعَ قَلبِي، ونُورَ صَدْرِي، وجَلاءَ حُزْنِي، وذَهَابَ هَمِّي)) .

アッラーフンマ　インニー　アブドゥク。イブヌ　アブディク。イブヌ　アマティク。ナースィヤティー　ビヤディク。マーディン　フィーヤ　フクムカ、アドゥルン　フィ

ーヤ　カダーウク。アスアルカ　ビクッリスミン　フワラク。サンマイタ　ビヒ　ナフサク。アウ　アンザルタフフィー　キタービク。アウ　アッラムタフ　アハダン　ミン　ハルキク。アウィスタアサルタ　ビヒ　フィー　イルミルガイビ　インダク。アン　タジュアラルクルアーナラビーア　カルビー。ワ　ヌーラ　サドゥリー。ワ　ジャラーア　フズニー。ワ　ザハーバ　ハンミー。

「アッラーよ、私はあなたのしもべです。あなたの男のしもべの息子で、あなたの女のしもべの息子です。私の前頭部[①]はあなたの御手に委ねられています。あなたの私に対する裁定は既に成され、私に関するあなたの判決は公正です。私はあなたが自らそう名付けられた、あるいはあなたの啓典の中で下された、あるいはあなたがあなたの創造物に教えられた、あるいはあなたがそれでもって不可視なる知識を占有されていることを示した全ての御名において、クルアーンを私の心の春とし、私の胸中の光とし、私の悲しみ

---

① 校閲者注：前頭部には大脳の部位の一つである前頭葉がある。前頭葉は思考、判断などの精神作用において重要な働きを営む。

や不安を取り除くものとして下さい。」

121- ((اللَّهُمَّ إنِّي أعُوذُ بِكَ مِنَ الهَمِّ والحزَنِ، والعَجْزِ والكَسَلِ، والبُخْلِ والجُبْنِ، وضَلَعِ الدَّيْنِ وغَلَبَةِ الرِّجَالِ)) .

アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビカ　ミナルハンミ　ワルハザン。ワルアジュズィ　ワルカサル。ワルブフリ　ワルジュブン。ワ　ダライッダイニ　ワ　ガラバティッリジャール。

「アッラーよ、苦悩と悲しみから、無能と怠惰から、吝嗇と臆病から、借金の重みと男たちの圧制からのご加護を求めます」

35. 心配を除去するドアー

122- ((لا إِلَهَ إلاَّ اللهُ العَظِيمُ الحلِيمُ، لا إِلَهَ إلاَّ اللهُ

رَبُّ العَرْشِ العَظِيمُ، لا إِلَهَ إلا اللهُ رَبُّ السَّمَاوَاتِ، وَرَبُّ

الأَرْضِ وَرَبُّ العَرْشِ الكَرِيْمِ)) .

ラー　イラーハ　イッラッラーフルアズィームルハリーム。ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ラッブルアルシルアズィーム。ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ラッブッサマーワーティ　ワ　ラッブルアルディ　ワ　ラッブルアルシルカリーム。

「偉大かつ寛大なアッラー以外に神はなく、偉大なる玉座の主であるアッラー以外に神はなく、天地の主・貴い玉座の主アッラーの他に神はいません。」

123- ((اللَّهُمَّ رَحْمَتَكَ أَرْجُو، فَلا تَكِلني إِلَى نَفْسِي

طَرْفَةَ عَيْنٍ، وَأَصْلِحْ لِي شَأْنِي كُلَّهُ، لا إِلَهَ إِلاَّ أَنْتَ))

アッラーフンマ　ラハマタカ　アルジュー　ファラー　タキルニー　イラー　ナフスィー　タルファタ　アイン。ワ

アスリフ　リー　シャアニー　クッラフ。ラー　イラーハ　イッラー　アントゥ。

「アッラーよ、あなたのご慈悲を願います。私を一瞬たりとも見捨てないで下さい。私に関すること全てを正してください。あなた以外に神はいません。」

124- ((لا إِلَه إِلاَّ أنْتَ سُبْحَانَكَ، إِنِّي كُنْتُ مِنَ الظَّالِمينَ))

ラー　イラーハ　イッラー　アンタ　スブハーナカ　インニー　クントゥ　ミナッザーリミーン。

「あなた以外に神はいません。あなたに称えあれ。私は本当に罪悪者の類でした。」

125- ((اللهُ اللهُ رَبِّي لا أُشْرِكُ بهِ شَيْئاً))

アッラーフ　アッラーフ　ラッビー　ラー　ウシュリクビヒ　シャイアー。

「アッラー、アッラーこそ私の主、私はかれに何ものも並

べて拝しません。」

36. 敵や権力者に会う時のドアー

126- ((اللَّهُمَّ إِنَّا نَجْعَلُكَ فِي نُحُورِهِمْ، ونَعُوذُ بِكَ مِنْ شُرُورِهِمْ)) .

アッラーフンマ　インナー　ナジュアルカ　フィー　ヌフーリヒム。　ワ　ナウーズ　ビカ　ミン　シュルーリヒム。

「アッラーよ、私たちはあなたを彼らに対する護りとし、あなたに彼らの諸悪からのご加護を求めます。」

127- ((اللَّهُمَّ أَنْتَ عَضُدِي، وأَنْتَ نَصِيرِي، بِكَ أَحُولُ، وَبِكَ أَصُولُ، وَبِكَ أُقَاتِلُ)) .

アッラーフンマ　アンタ　アドゥディー。ワ　アンタ　ナスィーリー。ビカ　アジュール。ワ　ビカ　アスール。ワ　ビカ　ウカーティル。

「アッラーよ、あなたは私の力で、あなたは私の援助者です。あなたによって遠征し、あなたによって攻め入り、あなたによって戦います。」

128- ((حَسْبُنَا اللهُ، ونِعْمَ الوَكِيلُ))

ハスブナッラーフ　ワ　ニァマルワキール。

「私たちにはアッラーがいれば十分です。アッラーこそ最高の庇護者です。」

37. 権力者の不正を恐れる者のドアー

129- ((اللَّهُــمَّ رَبَّ السَّــــمَاوات السَّــبْعِ، ورَبَّ العَرْشِ العَظِيمِ، كُنْ لِي جَاراً مِنْ فُــلاَنِ بْــنِ فُــلانٍ، وأحْزَابِهِ مِنْ خَلائِقِكَ؛ أنْ يَفْرُطَ عَلَيَّ أَحَــدٌ مِــنْهُمْ أوْ يَطْغَى، عَزَّ جَارُكَ، وَجَلَّ ثَنَاؤُكَ، ولا إِلَهَ إلاَّ أنْتَ)) .

アッラーフンマ　ラッバッサマーワーティッサブイ、ワラッバルアルシルアズィーム。クッリー　ジャーラン　ミン　フラーニブニ　フラーニン（ここに対象となる者の名前をあてはめる)、ワ　アハザービヒ　ミン　ハラーイキカ、アン　ヤフルタ　アライヤ　アハドゥン　ミンフム　アウヤトゥガー。アッザ　ジャールカ、ワ　ジャッラ　サナーウカ。ワ　ラー　イラーハ　イッラー　アントゥ。

「アッラーよ、7 層の天と偉大な玉座の主よ、何某（ここに対象となる者の名前を入れる）とその徒党が私を虐げることのないよう、私の隣人（守護者）になって下さい。あなたの隣人となった者こそ強大で、あなたへの讃美こそ崇高です。あなた以外に神はありません。」

130- ((اللهُ أكْبَرُ، اللهُ أعَزُّ مِنْ خَلْقِهِ جَمِيعــاً، اللهُ أعَزُّ مِــمَّا أخَافُ وأحْذَرُ، أعُوذُ باللــهِ الذِي لا إِلَهَ إلاَّ هُوَ، الــمُمْسِكِ السَّــمَاواتِ السَّبْعِ أنْ يَقَعْــنَ عَلَــى

الأَرْضِ إِلاَّ بِإذْنِهِ، مِنْ شَرِّ عَبْــدِكَ فُــلانٍ، وَجُنُــودِهِ وَأَتْبَاعِهِ وأَشْيَاعِهِ، مِنَ الجِنِّ والإنْسِ، اللَّهُمَّ كُنْ لِــي جَاراً مِنْ شَرِّهِمْ، جَلَّ ثَنَاؤُكَ, وَعَزَّ جَــارُكَ، وتَبَــارَكَ اسْمُكَ: وَلا إِلَهَ غَيْرُكَ))

アッラーフ　アクバル。アッラーフ　アアッズ　ミン　ハルキヒ　ジャミーアー。アッラーフ　アアッズ　ミンマーアハーフ　ワ　アハザル。アウーズ　ビッラーヒッラーズィー　ラー　イラーハ　イッラーフ。アルムムスィキッサマーワーティッサブイ　アン　ヤカァナ　アラルアルディイッラー　ビイズニヒ、ミン　シャッリ　アブディカ　フラーニン（ここに対象となる者の名前を入れる）、ワ　ジュヌーディヒ　ワ　アトゥバーイヒ　ワ　アシュヤーイヒ、ミナルジンニ　ワルインス。アッラーフンマ　クッリージャーラン　ミン　シャッリヒム。ジャッラ　サナーウカ

ワ　アッザ　ジャールカ。ワ　タバーラカスムカ、ワ　ラー　イラーハ　ガイルク。（×3 回）

「アッラーは偉大なり。アッラーは全ての彼の創造物より偉大なり、アッラーは私が恐れ私が警戒するもの以上に強大なり。私は彼以外に神は無く、彼の許可なしには大地に崩れてしまうところの 7 層の天を支えるお方アッラーに、人とジンから成るあなたのしもべの何某（ここに対象となる者の名前を入れる）と彼の軍隊・追従者たち・その一派の悪からご加護を求めます。アッラーよ、彼らの悪から私を護る隣人（守護者）になって下さい。あなたへの讃美こそ崇高で、あなたの隣人こそ強大です。あなたの御名は祝福に溢れ、あなた以外に神はありません。」

38. 敵に対するドアー

131- ((اللَّهُمَّ مُنْزِلَ الكِتَابِ، سَرِيْعَ الحِسَابِ، اهْزِمِ الأَحْزَابَ، اللَّهُمَّ اهْزِمْهُمْ وزَلْزِلْـــهُمْ)) .

アッラーフンマ　ムンズィラルキターブ。サリーアルヒサーブ。イフズィミルアハザーブ。アッラーフンマフズィムフム　ワ　ザルズィルフム。

「アッラーよ、啓典を下されたお方よ、清算を敏速になされるお方よ、敵軍を敗走させて下さい。アッラーよ、彼らを揺るがせ敗走させて下さい。」

39. 人々を恐れる時に言うドアー

132- ((اللَّهُمَّ اكْفِنِيْهِمْ بِمَا شِئْتَ))

アッラーフンマクフィニーヒム　ビマー　シウタ。

「アッラーよ、あなたが望む方法で私を彼らからお護り下さい。」

40. 信仰心に疑問が生じた者のドアー

133ー「疑いを持ったことからアッラーにご加護を求める。」

134- ((آمَنْتُ باللـــهِ ورُسُلِهِ))

アーマントゥ　ビッラーヒ　ワ　ルスリヒ。

「私はアッラーと彼の預言者たちを信じます。」

135- ﴿ هُوَ الأَوَّلُ وَالآخِرُ وَالَّظاهِرُ وَالبَاطِنُ وَهُوَ بِكُلِّ شَيْءٍ عَلِيْمٌ ﴾

フワル　アウワル　ワルアーヒル　ワッザーヒル　ワルバーティヌ　ワ　フワ　ビクッリ　シャイイン　アリーム。

『アッラーよ、あなたは過去の永遠から存在されたお方。未来の永劫にかけて存在されるお方。最も高きにおられるお方。最も近くにおられるお方です。そしてかれは全ての事物を熟知なされます。』【鉄章：３】

41. 借金返済のドアー

136- ((اللَّهُمَّ اكْفِنِي بِحَلالِكَ عَنْ حَرَامِكَ، وأَغْنِنـــي

بِفَضْلِكَ عَمَّنْ سِوَاكَ))

アッラーフンマクフィニー　ビハラーリカ　アン　ハラーミカ　ワ　アグニニー　ビファドゥリカ　アンマン　スィワーカ。

「アッラーよ、私をハラームのものではなくあなたのハラールのもので充分として下さい。[①] そしてあなたの恩恵によって、あなた以外の者を私に必要無くして下さい。」

137－ ((اللَّهُمَّ إنِّي أعُوذُ بِكَ مِنَ الهَـــمِّ والحَـــزَنِ، والعَجْزِ والكَسَلِ، والبُخْلِ والجُـــبْنِ، وضَـــلعِ الـــدَّيْنِ وغَلَبَةِ الرِّجَال))

アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビカ　ミナルハンミ　ワルハザン。ワルアジュズィ　ワルカサル。ワルブフ

---

① 訳者注：ハラームとはイスラーム法上非合法と規定された物事で、ハラールとはそこにおいて合法と規定された物事。

リ　ワルジュブン。ワ　ダライッダイニ　ワ　ガラバティッリジャール。

「アッラーよ、苦悩と悲しみから、無能と怠惰から、吝嗇と臆病から、借金の重みと男たちの圧制からのご加護を求めます。」

42. 礼拝や読誦時の
悪魔の囁きに対するドアー

138- ((أعُوذُ بِاللــهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ))

アウーズ　ビッラーヒ　ミナッシャイターニッラジーム。（そして左の方に3回唾を吐く）

「私はアッラーに、呪われるべきシャイターンからのご加護を求めます。」

43. 物事に困難を見出した者のドアー

139- ((اللَّهُمَّ لا سَهْلَ إلاَّ مَا جَعَلْتَهُ سَهْلاً، وأنْــتَ

تَجْعَلُ الحَزْنَ إِذَا شِئْتَ سَهْلاً)) .

アッラーフンマ　ラー　サハラ　イッラー　マー　ジャアルタフ　サハラー。　ワ　アンタ　タジュアルルハズナ　イザー　シウタ　サハラー。

「アッラーよ、あなたが容易くしたことだけが容易くなるのです。あなたが望めば悲しみも容易くなります。」

44. 罪を犯した者が言い、行うこと

140ー「罪を犯したしもべが体をよく清め、立ち上がって 2 ラカートの礼拝をし、それからアッラーに許しを乞えば、アッラーはその罪を許されないことがない。」

45. 悪魔とその囁きを放逐するドアー

141ー「アッラーにシャイターンからのご加護を求める。」

142 ― 「アザーンを言う。」

143 ― 「ズィクルの言葉を唱え、クルアーンを読む。」

46. 望まないことや止むを得ないことが起こった時のドアー

144- ((قَدَرُ اللَّـــهِ ومَا شَاءَ فَعَلَ))

カダルッラーヒ　ワ　マー　シャーア　ファアル。

「アッラーは運命を定め、かれが望むことを行われた。」

47. 出産祝いの言葉とその返事

145- ((بَارَكَ اللهُ لَكَ فِي الــمَوْهُوبِ لَكَ، وَشَكَرْتَ الوَاهِبَ, وبَلَغَ أَشُدَّهُ، وَرُزِقْتَ بِرَّهُ))

バーラカッラーフ　ラカ　フィルマウフービ　ラク。ワ
シャカルタルワーヒブ。ワ　バラガ　アシュッダフ、ワ　ル

ズィクタ　ビッラフ。

「あなたに授けられた子供に関してアッラーがあなたを祝福して下さいますように。そしてあなたが子供を授けたお方に感謝しますよう。そして彼が成長した後には、あなたが彼の孝行を受けますように。」

((بَارَكَ اللهُ لَكَ، وبَارَكَ عَلَيْكَ، وجَــزَاكَ اللهُ خَيْــراً، ورَزَقَكَ اللهُ مِثْلَهُ، وأجْزَلَ ثَوَابَكَ))

（そして祝福を受けた者は相手に次のように返す）バーラカッラーフ　ラカ　ワ　バーラカ　アライク。ワ　ジャザーカッラーフ　ハイラー。ワ　ラザカカッラーフ　ミスラフ、ワ　アジュザラ　サワーバク。

「アッラーがそのことを祝福しますように。そしてあなたにも祝福あれ。アッラーがあなたにも良い報奨を授けて下さいますように。そしてアッラーがあなたに同じように子をお恵みになり、あなたへ多くの報奨を授けて下さいますように。」

48. 子供のための魔よけ

アッラーの御使いは孫のアル＝ハサンとアル＝フサインに、次のような御加護の言葉を用いて祈願した：

146－ ((أُعِيذُكُمَا بِكَلِمَاتِ اللَّــهِ التَّامَّةِ، مِــنْ كُــلِّ شَيْطَانٍ وَهَامَّةٍ، وَمِنْ كُلِّ عَيْنٍ لامَّةٍ)) .

ウイーズクマー　ビカリマーティッラーヒッターンマ。ミン　クッリ　シャイターニン　ワ　ハーンマ。ワ　ミン　クッリ　アイニン　ラーンマ。

「私はあなた方２人[①]のために、完全なアッラーの御言葉によって、全てのシャイターンと毒を持つ生物から、そして悪をもたらす全て邪視からのご加護を求めます。」

[①] 「あなた」と単数２人称で言う場合は、冒頭の「ウイーズクマー」を「ウイーズカ（男性）」あるいは「ウイーズキ（女性）」と言い換える。また「あなた方」と複数２人称で言う場合は、同様に「ウイーズクム（男性、あるいは男女混合）」あるいは「ウイーズクンナ（女性）」と言い換える。同様に「彼」の場合は「ウイーズフ」、「彼女」の場合は「ウイーズハー」、「彼ら」の場合は「ウイーズフム」、「彼女たち」の場合は「ウイーズフンナ」。

49. 見舞い時の病人へのドアー

147- ((لا بَأْسَ طَهُورٌ إنْ شَاءَ اللهُ))

ラー　バアサ　タフールン　イン　シャーアッラー。

「大きな問題ではありませんよう。アッラーがそうお望みであるならば、あなたの（罪という）汚れが清められますように。」

148- ((أسَألُ اللهَ العَظِيمَ، رَبَّ العَرْشِ العَظِيمِ، أنْ يَشْفِيَكَ))

アスアルッラーハルアズィーマ　ラッバルアルシルアズィーミ　アン　ヤシュフィヤカ。（×7 回）

「私は、偉大なるアッラー、偉大なる玉座の主にあなたを癒して下さることを祈ります。」

50. 病人を見舞うことの徳

149ー預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「ムスリムの兄弟を見舞う者は、彼のもとを訪れてそこに腰を下ろすまで楽園の道を歩んでいる。そして腰を下ろしたときには、慈悲が彼を包み込む。もしそれが朝だったのなら、7 万の天使が夜になるまで彼を祝福する。そしてもし夜だったのなら、やはり 7 万の天使が朝を迎えるまで彼を祝福する。」

51. 死期が迫った病人のドアー

150− ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي، وارْحَمْنِـــي، وأَلْـــــحِقْنِي بالرَّفِيقِ الأَعْلَى))

アッラーフンマグフィル　リー　ワルハムニー　ワ　アルヒクニー　ビッラフィーキルアァラー。

「アッラーよ、私を御赦し下さい。私にご慈悲をおかけ下

さい。最高の同伴者の御許[①]へと、私をお召し下さい。」

151- ((لا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ إِنَّ للمَوْتِ سَكَرَاتٍ))

「預言者は自らの死に瀕した時、彼の両手を水につけさせると、その手で顔を撫でて次のように唱えた：

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　インナ　リルマウティ　ラサカラートゥ。

『アッラー以外に神はなし、本当に死とは苦しいものである。』」

152- ((لا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ واللهُ أَكْبَرُ، لا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ وَحْدَهُ، لا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لا شَرِيكَ لَهُ، لا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ لَهُ المُلْكُ ولَهُ الحَمْدُ، لا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ، وَلا حَوْلَ وَلا قُوَّةَ إِلاَّ بِاللهِ)).

[①] 訳者注：「最高の同伴者」とはアッラー、あるいは以前の預言者たちなどから成る天国の住人、という解釈の仕方がある。

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワッラーフ　アクバル。ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ。ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ。ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ラフルムルク　ワラフルハムドゥ。ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワラー　ハウラ　ワ　ラー　クウワタ　イッラー　ビッラー。「アッラー以外に神は無し。アッラーは偉大なり。唯一のアッラー以外に神は無し。唯一で並ぶ者無きお方アッラー以外に神は無し。アッラー以外に神は無し。主権と讃美はかれのもの。アッラー以外に神は無し。至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもなし。」

52. 死に瀕した者への言葉

153- ((لا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ))

ラーイラーハ　イッラッラー（つまり死に瀕した者にこの言葉を口にさせるために、周りの者がこの言葉を唱えること）

「最後の言葉が「アッラー以外に神は無し」であった者は天国に入る。」

53. 災難に見舞われた者のドアー

154- ((إنَّا لِلَّــهِ وَإنَّا إلَيْهِ رَاجِعُونَ، اللَّهُمَّ أجُرْنِــي فِي مُصِيْبَتِي، وأخْلِفْ لِي خَيْراً مِنْهَا))

インナー　リッラーヒ　ワ　インナー　イライヒ　ラージウーン。　アッラーフンマアジュルニー　フィー　ムスィーバティー　ワ　アフリフ　リー　ハイラン　ミンハー。

「本当に私たちはアッラーのもの、本当に私たちはアッラーの御許へ帰って行きます。アッラーよ、私が受けた災難において私に報奨を与え、この災難の後にそれより素晴らしいものを私にお授け下さい。」

54. 死人の目を閉じる時のドアー

155- ((اللَّهمَّ اغْفِرْ لِفُلانٍ ، وَارْفَــعْ دَرَجَتَــهُ فِــي الــمَهْدِيِّيْنَ، وَاخْلُفْهُ فِي عَقِبِهِ فِي الغَابِرِيْنَ، وَاغْفِــرْ لَــنَا ولَهُ يَا رَبَّ العَالَــمِيْنَ، وَافْسَحْ لَهُ فِــي قَبْــرِهِ وَنَوِّرْ لَهُ فِيْهِ))

アッラーフンマグフィル　リ(ここに故人の名前を入れる)ワルファウ　ダラジャタフ　フィルマハディーイーン。ワフルフフ　フィー　アキビヒ　フィルガービリーン。ワグフィル　ラナー　ワ　ラフ　ヤー　ラッバルアーラミーン。ワフサフ　ラフ　フィー　カブリヒ　ワ　ナウウィル　ラフ　フィーヒ。

「アッラーよ、何某（ここに故人の名前を入れる）を許したまえ。そして導かれた者たちの中において彼の位階を上げて下さい。彼の後に、私たち残された者たちの中に彼を継ぐ者をお与え下さい。万有の主よ、私たちと彼をお赦し

下さい。彼のためにその墓を広げて、その中をお照らし下さい。」

55. 死人のために祈る時のドアー

156- ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لَهُ وَارْحَمْهُ، وَعَافِهِ، وَاعْـفُ عَنْهُ، وَأكْرِمْ نُزُلَهُ، ووَسِّعْ مُدْخَلَهُ، وَاغْسِلْهُ بالْمَاءِ وَالثَّلْجِ وَالبَرَدِ، وَنَقِّهِ مِنَ الخَطَايَا كَمَا نَقَّيْتَ الثَّوْبَ الأبْيَضَ مِنَ الدَّنَسِ، وَأبْدِلْهُ دَاراً خَيْراً مِنْ دَارِهِ، وَأهْلاً خَيْراً مِنْ أهْلِهِ، وَزَوْجاً خَيْراً مِنْ زَوْجِهِ، وَأدْخِلْهُ الجَنَّةَ، وَأَعِذْهُ مِنْ عَذَابِ القَبْرِ وَعَذَابِ النَّارِ)) .

アッラーフンマグフィル　ラフ　ワルハムフ。ワ　アーフィヒ、ワァフ　アンフ。ワ　アクリム　ヌズラフ。ワ　ワッスィァ　ムドゥハラフ。ワグスィルフ　ビルマーイ　ワッサルジ　ワルバラドゥ。ワ　ナッキヒ　ミナルハターヤー　カマー　ナッカイタッサウバルアブヤダ　ミナッダナス。ワ　アブディルフ　ダーラン　ハイラン　ミン　ダーリヒ。ワ　アハラン　ハイラン　ミン　アハリヒ。ワ　ザウジャン　ハイラン　ミン　ザウジヒ。ワ　アドゥヒルフルジャンナ。ワ　アイズフ　ミン　アザービルカブリ　ワアザービンナール。

「アッラーよ、彼を赦し、彼にご慈悲を与え、彼を癒し、お守り下さい。そして彼によい住まいを与え、その入り口を広げ、水と雪と雹で彼を清めて下さい。そしてあなたが白い服を汚れから清浄にされたように、彼をその過ちから清めて下さい。そして彼に（生前の）彼の住処よりも素晴らしい住処を、彼の（生前の）家族よりも素晴らしい家族を、彼の（生前の）配偶者より素晴らしい配偶者を引き換えにお与え下さい。そして彼を楽園に入れ、墓の災難と業

火の懲罰から彼をお護り下さい。」

157- ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِــحَيِّنا، وَمَيِّتِنا، وَشَاهِدِنا، وَغَائِبِنَا، وَصَغِيْرِنَا، وَكَبِيرِنَا، وَذَكَرِنَا، وَأُنْثَانا، اللَّهُمَّ مَنْ أحْيَيْتَهُ مِنَّا فَأَحْيِهِ عَلَى الإِسْلامِ، وَمَنْ تَوَفَّيْتَهُ مِنَّا فَتَوَفَّهُ عَلَى الإِيْمانِ، اللَّهُمَّ لا تَحْرِمْنَا أجْرَهُ، وَلا تُضِلَّنا بَعْدَهُ)) .

アッラーフンマグフィル　リハイイナー、ワ　マイイティナー、ワ　シャーヒディナー、ワ　ガーイビナー、ワ　サギーリナー　ワ　カビーリナー、ワ　ザカリナー　ワ　ウンサーナー。アッラーフンマ　マン　アハヤイタフ　ミンナー　ファアハイヒ　アラルイスラーム。ワ　マン　タワッファイタフ　ミンナー　ファタワッファフ　アラルイーマーン。アッラーフンマ　ラー　タハリムナー　アジュラ

フ　ワ　ラー　トゥディッラナー　バァダフ。

「アッラーよ、私たちのうち生きている者たちを、亡くなった者たちを、この場に居合わせている者たちを、不在の者たちを、老若男女をお赦し下さい。アッラーよ、あなたが私たちのうちで生かす者はイスラームにおいて生かして下さい。あなたが私たちのうちで死を与える者は、信仰をもった状態で死なせて下さい。アッラーよ、その報奨を私たちに禁じないで下さい。また私たちをその後で迷わせないで下さい。」

158- ((اللَّهُمَّ إِنَّ فُلانَ بْنَ فُلانٍ فِي ذِمَّتِكَ، وحَبْـلِ جِوَارِكَ، فَقِهِ مِنْ فِتْنَةِ القَبْرِ وَعَذَابِ النَّارِ، وأَنْتَ أَهْلُ الوَفَاءِ والحَقِّ، فاغْفِرْ لَهُ، وارْحَمْهُ، إِنَّكَ أَنْتَ الغَفُورُ الرَّحِيمُ))

アッラーフンマ　インナ　（ここに故人の名前を入れる）

フィー　ズィンマティク。ワ　ハブリ　ジワーリク。ファキヒ　ミン　フィトゥナティルカブリ　ワ　アザービンナール。ワ　アンタ　アハルルワファーイ　ワルハック。ファグフィル　ラフ　ワルハムフ　インナカ　アンタルガフールッラヒーム。

「アッラーよ、本当に何某（ここに故人の名前を入れる）はあなたの庇護のもとに、あなたを頼みの綱としています。ですから墓の災難と業火の懲罰から彼を御守り下さい。あなたこそ約束を履行する真理のお方です。彼を赦し、彼に慈悲を垂れて下さい。本当にあなたはよく赦す慈悲深いお方です。」

159– ((اللَّهُمَّ عَبْدُكَ وابْنُ أمَتِكَ، احْتَاجَ إِلَى رَحْمَتِكَ، وَأَنْتَ غَنِيٌّ عَنْ عَذَابِهِ، إِنْ كَانَ مُحْسِناً فَزِدْ فِي حَسَنَاتِهِ، وَإِنْ كَانَ مُسِيئاً فَتَجَاوَزْ عَنْهُ)) .

アッラーフンマ　アブドゥカ　ワブヌ　アマティカハター

ジャ　イラー　ラハマティク。ワ　アンタ　ガニーユン　アン　アザービヒ。イン　カーナ　ムフスィナン　ファズィドゥ　フィー　ハサナーティヒ。ワ　イン　カーナ　ムスィーアン　ファタジャーワズ　アンフ。

「アッラーよ、あなたのしもべ、そしてあなたの女しもべの息子はあなたのご慈悲を必要としています。そしてあなたは彼を罰さずとも済ますことが出来るお方です。もし彼が良い人物であったのなら彼の善行を増やし、もし悪い人であったのならそれを見逃してやって下さい。」

56. 亡くなった子供のために祈る時のドアー

160- ((اللَّهُمَّ أعِذْهُ مِنْ عَذَابِ القَبْرِ))

アッラーフンマ　アイズフ　ミン　アザービルカブル。

「アッラーよ、彼を墓の苦しみからお助け下さい。」

((اللَّهُمَّ اجْعَلْهُ فَرَطَاً وَذُخْراً لِوَالِدَيْهِ، وَشَفِيعاً مُجَاباً،

اللَّهُمَّ ثَقِّلْ بِهِ مَوَازِيْنَهُمَا، وأعْظِمْ بهِ أُجُورَهُمَا، وَألْحِقْهُ

بِصَالِحِ الـــمُؤْمِنِينَ، وَاجْعَلْهُ فِي كَفَالَةِ إِبْرَاهِيمَ، وَقِهِ بِرَحْمَتِكَ عَذَابَ الجَحِيمِ، وَأَبْدِلْهُ دَاراً خَيْراً مِنْ دَارِهِ، وَأَهْلاً خَيْراً مِنْ أَهْلِهِ، اللَّهُمَّ اغْفِرْ لأَسْلاَفِنَا، وَأَفْرَاطِنَا، وَمَنْ سَبَقَنَا بالإيْمَانِ))

そしてこう続ければ尚良い：アッラーフンマジュアルフファラタン　ワ　ズフラン　リワーリダイヒ。ワ　シャフィーアン　ムジャーバー。アッラーフンマ　サッキル　ビヒ　マワーズィーナフマー　ワ　アァズィム　ビヒ　ウジューラフマー。ワ　アルヒクフ　ビサーリヒルムウミニーナ、ワジュアルフ　フィー　カファーラティ　イブラーヒーム。ワ　キヒ　ビラハマティカ　アザーバルジャヒーム。ワ　アブディルフ　ダーラン　ハイラン　ミン　ダーリヒ。ワ　アハラン　ハイラン　ミン　アハリヒ。アッラーフンマグフィル　リアスラーフィナー。ワ　アフラーティナー。

ワ　マン　サバカナー　ビルイーマーン。

「アッラーよ、（夭折した子を）彼の両親の先駆[1]、そして来世での報奨とし、必ず受け入れられる執り成し人として下さい。アッラーよ、彼によって両親の善行の秤を重くし、彼らの報奨を偉大なものにして下さい。また（来世において）彼を信仰者たちの中でも敬虔な者の仲間に入れ、そしてイブラーヒームの保護のもとにおいて下さい。あなたの慈悲で彼を地獄の苦しみからお護り下さい。そして彼に（生前の）彼の住処よりも素晴らしい住処を、彼の（生前の）家族よりも素晴らしい家族を、お与え下さい。アッラーよ、私たちの祖先たち、子孫たち、私たちに先駆けて信仰に入った者たちをお赦し下さい。」

161- ((اللَّهُمَّ اجْعَلْهُ لَـنَا فَرَطَاً, وَسَلَفاً، وَأَجْراً))

アッラーフンマジュアルフ　ラナー　ファラタン、ワ　サラファン、ワ　アジュラー。

「アッラーよ、彼を私たちの先駆とし、先人とし、報奨と

---

[1] つまり天国に入ることにおいて、両親に先駆けるということ。

して下さい。」

57. 弔問の際のドアー

162- ((إِنَّ لِلَّـــهِ مَا أَخَذَ، وَلَهُ مَا أَعْطَى، وَكُلُّ شَيءٍ عِنْدَهُ بِأَجَلٍ مُسَمَّىً... فَلْتَصْبِرْ وَلْتَحْتَسِبْ)).

インナ　リッラーヒ　マー　アハザ、ワ　ラフ　マー　アァター　ワ　クッル　シャイイン　インダフ　ビアジャリン　ムサンマー・・・ファルタスビル　ワルタハタスィブ。

「アッラーが取られたものと与えられたものは、実にアッラーに属する。そしてかれの御許にあるもの全てには、決められた定命がある。・・・それゆえよく耐え、自らの処遇[①]についてよく考えを巡らせなさい。」

((أعْظَمَ اللهُ أجْرَكَ، وَأَحْسَنَ عَزَاءَكَ، وَغَفَرَ

[①] 訳者注：つまり自分自身もいずれ直面することになる死、そしてその後のこと。

لِــمَيِّتِكَ)) .

　またこう言えばより良い：アァザマッラーフ　アジュラカ、ワ　アハサナ　アザーアカ　ワ　ガファラ　リマイイティク。

「アッラーがあなたの報奨を偉大なものとして下さいますよう。あなたの哀悼をよきものとし、故人の罪が赦されますよう。」

58. 遺体埋葬時のドアー

163- ((بِسْمِ اللَّــهِ، وَعَلَى سُنَّةِ رَسُولِ اللهِ))

ビスミッラーヒ　ワ　アラー　スンナティ　ラスーリッラー。

「アッラーの御名において、アッラーの使徒のスンナ[①]に従って。」

---

① 預言者ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）が人生のあらゆる分野において示した、ムスリムの従うべき規範・手法・道。

59. 遺体埋葬後のドアー

164- ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لَهُ، اللَّهُمَّ ثَبِّتْهُ))

アッラーフンマグフィル　ラフ。　アッラーフンマ　サッビトゥフ。

「アッラーよ、彼を赦したまえ。アッラーよ、彼を堅固にしたまえ。」

60. お墓参りの際のドアー

165- ((السَّلامُ عَلَيْكُمْ أهْلَ الدِّيَارِ، مِنَ الـــمُؤْمِنِينَ، وَالـــمُسْلِمِينَ، وَإِنَّا إِنْ شَاءَ اللهُ بِكُمْ لَاحِقُونَ، وَيَرْحَمُ اللهُ الـــمُستَقْدِمِينَ مِنَّا وَالـــمُسْتَأْخِرِينَ، أَسْأَلُ اللهَ لنَا وَلَكُمُ العَافِيَةَ)) .

アッサラーム　アライクム　アハルッディヤーリ、ミナルムウミニーナ　ワルムスリミーン。ワ　インナー　インシャーアッラーフ　ビクム　ラーヒクーン。ワ　ヤルハムッラーフルムスタクディミーナ　ミンナー　ワルムスタアヒリーン。アスアルッラーハ　ラナー　ワ　ラクムルアーフィヤ。

「信仰者とムスリムからなる墓の住人たちよ、あなた方の上に平安あれ。私たちはアッラーの思し召しとともに、あなた方の後を追います。アッラーが私たちのうちの先人たちと後人たちに、ご慈悲を垂れて下さいますように。私はアッラーに、私たちとあなた方のご加護を祈ります。」

61. 風が吹いた時のドアー

166- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَيْرَها، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهَا))

アッラーフンマ　インニー　アスアルカ　ハイラハー。ワ

アウーズ　ビカ　ミン　シャッリハー。

「アッラーよ、私はあなたに風の良きことを願い、その悪からのご加護を求めます。」

167- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَيْرَهَا، وَخَيْرَ مَا فِيْهَـــا، وَخَيْرَ مَا أُرْسِلَتْ بِهِ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهَا، وَشَرِّ مَا فِيْهَا، وَشَرِّ مَا أُرْسِلَتْ بِهِ))

アッラーフンマ　インニー　アスアルカ　ハイラハー、ワ　ハイラ　マー　フィーハー、ワ　ハイラ　マー　ウルスィラトゥ　ビヒ。　ワ　アウーズ　ビカ　ミン　シャッリハー、ワ　シャッリ　マー　フィーハー、ワ　シャッリ　マー　ウルスィラトゥ　ビヒ。

「アッラーよ、私たちはあなたに風の良き事と、その中にある良きものと、そのために送られたところの良き事を願います。そしてその悪と、その中にある悪と、そのために送られたところの悪からのご加護を求めます。」

62. 雷鳴の時のドアー

168- ((سُبْحَانَ الَّــذِي يُسَــبِّحُ الرَّعْــدُ بِحَمْــدِهِ، وَالــمَلاَئِكَةُ مِنْ خِيْفَتِهِ))

スブハーナッラズィー　ユサッビフッラァドゥ　ビハムディヒ　ワルマラーイカトゥ　ミン　ヒーファティヒ。

「アッラーに称賛あれ、雷はかれを讃えて唱念し，また天使たちもかれを畏れて唱念する。」

63. 雨乞いのドアーより

169- ((اللَّهُمَّ أَسْقِنَا غَيْثاً مُغِيثاً مَرِيئاً مَرِيعاً، نَافِعاً، غَيْرَ ضَارٍّ، عَاجِلاً غَيْرَ آجِلٍ)) .

アッラーフンマ　アスキナー　ガイサン　ムギーサン　マリーアン　マリーアン、ナーフィアン　ガイラ　ダーッリ

ン、アージラン　ガイラ　アージル。

「アッラーよ、日延べすることなく、私たちに害の無い有益な、祝福された豊穣の恵みの雨を降らせて下さい。」

170- ((اللَّهُمَّ أَغِثْنَا، اللَّهُمَّ أَغِثْنَا، اللَّهُمَّ أَغِثْنَا)) .

アッラーフンマ　アギスナー、アッラーフンマ　アギスナー、アッラーフンマ　アギスナー。

「アッラーよ、私たちに恵みの雨を降らせて下さい。アッラーよ、私たちに恵みの雨を降らせて下さい。アッラーよ、私たちに恵みの雨を降らせて下さい。」

171- ((اللَّهُمَّ اسْقِ عِبَادَكَ، وَبَهَائِمَكَ، وَانْشُرْ رَحْمَتَكَ، وَأَحْيِي بَلَدَكَ الـــمَيِّتَ)) .

アッラーフンマスキ　イバーダカ、ワ　バハーイマカ、ワンシュル　ラハマタカ、ワ　アハイー　バラダカルマイイトゥ。

「アッラーよ、あなたのしもべたちと畜獣たちに雨を降ら

せ、あなたの慈悲を広く行き渡らせ、あなたの枯れ果てた土地を蘇らせて下さい。」

64. 雨が降った時のドアー

172- ((اللَّهُمَّ صَيِّباً نَافِعاً))

アッラーフンマ　サイイバン　ナーフィアー。

「アッラーよ、有益な雨を降らせて下さい。」

65. 雨が降った後のドアー

173- ((مُطِرْنَا بِفَضْلِ اللَّـــهِ وَرَحْمَتِهِ))

ムティルナー　ビファドゥリッラーヒ　ワ　ラハマティヒ。

「アッラーの恩恵と慈悲によって、私たちは雨に恵まれました。」

66. 雨が止んで欲しい時のドアー

174- ((اللَّهُمَّ حَوَالَيْنَا وَلَا عَلَيْنَا، اللَّهُمَّ عَلَى الآكَامِ وَالظِّرَابِ، وَبُطُونِ الأوْدِيَةِ، وَمَنَابِتِ الشَّجَرِ)) .

アッラーフンマ　ハワーライナー　ワ　ラー　アライナー。アッラーフンマ　アラルアーカーミ　ワッズィラービ、ワ　ブトゥーニルアウディヤティ　ワ　マナービティッシャジャル。

「アッラーよ、私たちの真上ではなく私たちの周囲に。[①]アッラーよ、山や丘に、渓谷に、苗木に。」

67. 三日月を見た時のドアー

175- ((اللهُ أَكْبَرُ، اللَّهُمَّ أَهِلَّهُ عَلَيْنَا بِالأمْنِ وَالإِيْمَـــانِ، وَالسَّلامَةِ وَالإِسْلامِ، وَالتَّوْفِيْق لِـــمَـــا

[①] 訳者注：つまり被害を及ぼすような大雨ではなく、適度かつ有益な雨を願う。

تُحِبُّ رَبَّنَا وَتَرْضَى، رَبُّنَا ورَبُّكَ اللهُ)) .

アッラーフ　アクバル。アッラーフンマ　アヒッラフ　アライナー　ビルアムニ　ワルイーマーン。ワッサラーマティ　ワルイスラーム。ワッタウフィーキ　リマー　トゥヒッブ　ラッバナー　ワ　タルダー。ラッブナー　ワ　ラッブカッラー。

「アッラーは偉大なり。アッラーよ、私たちが安寧と信仰、そして平安とイスラームにある状態にあるまま、月を三日月にして下さい。そしてあなたがお望みになり御満悦されることにおける成功によって。私たちとあなたの主はアッラーです。」

68. イフタール（斎戒明けの食事）時のドアー

176- ((ذَهَبَ الظَّمَأُ، وَابْتَلَّتِ العُرُوقُ، وَثَبَتَ الأَجْرُ

إِنْ شَاءَاللهُ)) .

ザハバッザマウ　ワブタッラティルウルーク、ワ　サバタルアジュル　イン　シャーアッラー。

「喉の渇きを癒し、血管を湿らせ、そしてアッラーの思し召しならば（斎戒の）報奨を確実なものとされたまえ。」

177－ ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ بِرَحْمَتِكَ الَّتِي وَسِعَتْ كُلَّ شَيْءٍ، أَنْ تَغْفِرَ لِي)) .

アッラーフンマ　インニー　アスアルカ　ビラハマティカッラティー　ワスィアトゥ　クッラ　シャイイン　アンタグフィラ　リー。

「アッラーよ、私は万有に満ち広がるあなたの慈悲において、私を赦して下さることを祈ります。」

69. 食前のドアー

178- ((بِسْمِ اللَّـــهِ))

ビスミッラー。

「もしあなた方が食べ物を食べる時には、『アッラーの御名において。』と唱えよ。そしてもしそれを最初に言い忘れた時には、

- ((بِسْمِ اللَّـــهِ أوَّلِهِ وَآخِرِهِ))

ビスミッラーヒ　アウワリヒ　ワ　アーヒリヒ。

『その始まりと終わりに、アッラーの御名において。』と言うのだ。」

179- ((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَنَـــا فِيْهِ، وَأَطْعِمْنَا خَيْراً مِنْهُ))

「アッラーによって食べ物を与えられた者は、次のように言う：

アッラーフンマ　バーリク　ラナー　フィーヒ。　ワ　ア

トゥイムナー　ハイラン　ミンフ。

『アッラーよ、それにおいて私たちを祝福し、それ以上に良いものを私たちに施してください。』

((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَـــنَا فِيْهِ، وَزِدْنَا مِنْهُ))

　また、アッラーによってミルクを与えられた者は、次のように言う：

アッラーフンマ　バーリク　ラナー　フィーヒ　ワ　ズィドゥナー　ミンフ。

『アッラーよ、それにおいて私たちを祝福し、それを私たちに増やして下さい。』」

70. 食後のドアー

180- ((الحَـــمْدُ لِلَّـــهِ الَّذِي أَطْعَمَنِي هَذَا، وَرَزَقَنِيهِ، مِنْ غَيْرِ حَوْلٍ مِنِّي وَلَا قُوَّةٍ)) .

アルハムドゥリッラーヒッラズィー　アトゥアマニー　ハーザー、ワ　ラザカニーヒ、ミン　ガイリ　ハウリン　ミ

ンニー　ワ　ラー　クウワ。

「私の力が少しも介在することのないところにおいて、これを私に食べさせ、お恵みになったアッラーに称えあれ。」

181- ((الــحَمْدُ للـــهِ حَمْداً كَثِيراً طَيِّباً مُبَارَكاً فِيهِ، غَيْرَ مَكْفِيٍّ وَلَا مُوَدَّعٍ، وَلَا مُسْتَغْنَىً عَنْهُ رَبَّنَا)) .

アルハムドゥリッラーヒ　ハムダン　カスィーラン　タイイバン　ムバーラカン　フィーヒ。ガイラ　マクフィーイン　ワ　ラー　ムワッダイン、ワ　ラー　ムスタグナン　アンフ　ラッバナー。

「限りない、素晴らしい、祝福された讃美で私たちの主アッラーを称えます。アッラーを称えることにこれで充分ということはなく、またそこには終わりもなく、また私たちの主はそれと切っても切り離せません。」

71. 食事を振る舞った者へのドアー

182- ((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَهُمْ فِيمَا رَزَقْتَهُمْ، وَاغْفِرْ لَهُمْ،

وَارْحَمْهُمْ)) .

アッラーフンマ　バーリク　ラフム　フィーマーラザクタフム、ワグフィル　ラフム　ワルハムフム。

「アッラーよ、あなたが彼らに御恵みになったものにおいて、彼らを祝福して下さい。そして彼らを赦し、彼らに慈悲をおかけ下さい。」

72. 飲み物を与える者、それを行おうとする者へのドアー

183- ((اللَّهُمَّ أَطْعِمْ مَنْ أَطْعَمَنِي، وَاسْقِ مَنْ

سَقَانِي))

アッラーフンマ　アトゥイム　マン　アトゥアマニー　ワスキ　マン　サカーニー。

「アッラーよ、私に食事を施した者に食事を恵みたまえ。そして私に飲み物を与えた者に飲み物を与えたまえ。」

73. イフタールを施した者へのドアー

184－ ((أَفْطَرَ عِنْدَكُمُ الصَّائِمُونَ، وَأَكَلَ طَعَامَكُمُ الأَبْرَارُ, وَصَلَّتْ عَلَيْكُمُ الـمَلائِكَةُ))

アフタラ　インダクムッサーイムーナ、ワ　アカラ　タアーマクムルアブラール、ワ　サッラトゥ　アライクムルマラーイカ。

「あなた方のもとで斎戒者達が斎戒を解き、よき人々があなた方の食べ物を食べ、あなた方に対し天使たちが祈りますように。」

74. 斎戒中に食事を出された場合のドアー

185－「もしあなた方が食事に招待されたら、それに応

じよ。もし斎戒中ならば祈願してやり、もしそうでないなら食べるのだ。」

75. 喧嘩をけしかけられた時に斎戒者が言うこと

186- ((إِنِّي صَائِمٌ، إِنِّي صَائِمٌ))

インニー　サーイム、インニー　サーイム。

「私は斎戒中です。私は斎戒中です。」

76. 植物に実が付き始めたのを見た時のドアー

187- ((اللَّهُمَّ بَارِكْ لَـنَا فِي ثَمَرِنَا، وَبَارِكْ لَـنَا فِي مَدِيْنَتِنَا، وَبَارِكْ لَـنَا فِي صَاعِنَا، وَبَارِكْ لَنَـا فِي

((مُدِّنَا

アッラーフンマ　バーリク　ラナー　フィー　サマリナー。ワ　バーリク　ラナー　フィー　マディーナティナー。ワ　バーリク　ラナー　フィー　サーイナー。ワ　バーリク　ラナー　フィー　ムッディナー。

「アッラーよ、私たちの果実において私たちを祝福して下さい。私たちの町において私たちを祝福して下さい。私たちのサーア（穀物の計量単位）において私たちを祝福して下さい。私たちのムッド（穀物の計量単位）において私たちを祝福して下さい。」

77. くしゃみをした時のドアー

188− ((الـحَمْدُ للَّـهِ))

アルハムドゥリッラー。

「あなた方の誰かがくしゃみをしたら『アッラーに称えあれ。』と言いなさい。

((يَرْحَمُكَ اللهُ))

ヤルハムカッラー。

　そうしたら彼の同胞、あるいはそばにいた者は、『アッラーがあなたにご慈悲を垂れますよう。』と言いなさい。

((يَهْدِيكُمُ اللهُ، ويُصلِحُ بَالَكُمْ))

ヤハディークムッラーフ　ワ　ユスリフ　バーラクム。

　そしてそばに居た者が、『アッラーがあなたにご慈悲を垂れますよう。』と彼に言ったならば、『あなた方にアッラーのお導きがありますように。またあなた方の状態を正して下さいますように。』と言いなさい。」

78. ムスリムでない者がくしゃみをし、アッラーを讃えた時に彼に言うこと

189- ((يَهْدِيكُمُ اللهُ، ويُصلِحُ بَالَكُمْ))

ヤハディークムッラーフ　ワ　ユスリフ　バーラクム。

「あなた方にアッラーのお導きがありますように。またあ

なた方の状態を正して下さいますように。」と言いなさい。

79. 結婚する者へのドアー

190− ((بَارَكَ اللهُ لَكَ، وَبَارَكَ عَلَيْكَ، وَجَمَعَ بَيْنَكُمَا فِي خَيْرٍ))

バーラカッラーフ　ラカ、ワ　バーラカ　アライク。ワ　ジャマア　バイナクマー　フィー　ハイル。

「アッラーが（あなたの結婚において）あなたに祝福を与え、降り注いでくれますように。そしてあなた方二人をよきものにおいて、縁結びして下さいますように。」

80. 結婚する者、及び家畜を買う時のドアー

191− ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَسْأَلُكَ خَيْرَهَا، وَخَيْرَ مَا جَبَلْتَها عَلَيْهِ، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ شَرِّهَا، وَشَرِّ مَا جَبَلْتَهَا عَلَيْهِ))

アッラーフンマ　インニー　アスアルカ　ハイラハー　ワ

ハイラ　マー　ジャバルタハー　アライヒ　ワ　アウーズビカ　ミン　シャッリハー　ワ　シャッリ　マー　ジャバルタハー　アライヒ。

「アッラーよ、私はそこにある良きものを求め、あなたがそのように創造されたところの良きものを求めます。そしてそこにある悪から、そしてあなたがそのように創造されたところの悪しきものからのご加護を求めます。」

81. 床入り前のドアー

192- ((بِسْمِ اللَّـــهِ، اللَّهُمَّ جَنِّـــبْنَا الشَّيْطَانَ، وَجَنِّبِ الشَّيْطَانَ مَا رَزَقْتَنَا)) .

ビスミッラー。アッラーフンマ　ジャンニブナッシャイターナ、ワ　ジャンニビッシャイターナ　マー　ラザクタナー。

「アッラーの御名において。アッラーよ、私たちからシャイターンを退けて下さい。そして私たちに授けて下さった

ものからシャイターンを退けて下さい。」

82. 怒った時のドアー

193- ((أعوذُ باللّــهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ))

アウーズ　ビッラーヒ　ミナッシャイターニッラジーム。

「私はアッラーに、呪われるべきシャイターンからのご加護を求めます。」

83. 災難に遭った者を見た時のドアー

194- ((الــحَمْدُ لِلَّــهِ الَّذِي عَافَانِي مِمَّــا ابْتَلاكَ بِهِ، وَفَضَّلَنِي عَلَى كَثِيرٍ مِمَّنْ خَلَقَ تَفْضِيلاً)).

アルハムドゥリッラーヒッラズィー　アーファーニー　ミンマブタラーカ　ビヒ。　ワ　ファッダラニー　アラーカスィーリン　ミンマン　ハラカ　タフディーラー。

「あなたに降りかかった災難から私を守って下さった、そ

して私を彼が創造された多くのものより尊んで下さったアッラーに称えあれ。」

84. 集まりにおいて言うドアー

195- ((رَبِّ اغْفِرْ لِي، وتُبْ عَلَيَّ، إِنَّكَ أنْتَ التَّوَّابُ الغَفُورُ))

ラッビグフィル　リー　ワ　トゥブ　アライヤ　インナカアンタッタウワーブルガフール。（×100 回）

「主よ、私をお許し下さい。私の悔悟を受け入れて下さい。本当にあなたはよく悔悟を受け入れ、御赦し下さるお方。」

85. 集まりの解散に際してのドアー

196- ((سُبْحَانَكَ اللَّهُمَّ وبِحَمْدِكَ، أشْهَدُ أنْ لا إِلَهَ إلاَّ أنْتَ، أسْتَغْفِرُكَ وأَتُوبُ إِلَيْكَ)) .

スブハーナカッラーフンマ　ワ　ビハムディカ、アシュハドゥ　アッラー　イラーハ　イッラー　アンタ、アスタグフィルカ　ワ　アトゥーブ　イライカ。

「アッラーよ、あなたに賞賛と讃美あれ。私はあなた以外に神はないことを証言します。私はあなたに許しを求め悔悟します。」

86.「アッラーがあなたを許して下さりますように」と言った者への言葉

197- ((وَلَكَ))

ワ　ラカ。

「そしてあなたに対しても。」

87. あなたに善いことをした者へのドアー

198- ((جَزَاكَ اللهُ خَيْراً))

ジャザーカッラーフ　ハイラー。

「アッラーがあなたに良き報奨を与えて下さりますよう。」

88. 偽キリストからの護身

199ー「洞窟章の最初の 10 節を覚えた者は偽キリストの災難から護られる。」そして各礼拝の終わりに偽キリストからのご加護をアッラーに請うこと。

89.「私はアッラーゆえにあなたを愛します」と言った者へのドアー

200- ((أحَبَّكَ الَّذِي أحْبَبْتَنِي لَهُ))

アハッバカッラズィー　アハバブタニー　ラフ。

「あなたが私を愛した所以となられたそのお方が、あなたを愛されますように。」

90. あなたに財産を提示した者への

ドアー

201- ((بَارَكَ اللهُ لَكَ فِي أَهْلِكَ وَمَالِكَ))

バーラカッラーフ　ラカ　フィー　アハリカ　ワ　マーリカ。

「アッラーがあなたの家族とあなたの財産に関してあなたを祝福して下さいますよう。」

91. 借金返済時の債権者へのドアー

202- ((بَارَكَ اللهُ لَكَ فِي أَهْلِكَ وَمَالِكَ، إِنَّــمَا جَزَاءُ السَّلَفِ الــحَمْدُ وَالأَدَاءُ))

バーラカッラーフ　ラカ　フィー　アハリカ　ワ　マーリク。インナマー　ジャザーウッサラフィルハムドゥ　ワルアダー。

「アッラーがあなたの家族とあなたの財産に関してあなた

を祝福して下さいますよう。よき貸付[①]の報奨は、その返済と賞賛です。」

92. シルク[②]に恐怖を抱いた時のドアー

203- ((اللَّهُمَّ إِنِّي أَعُوذُ بِكَ أَنْ أُشْرِكَ بِكَ وَأَنَا أَعْلَمُ، وَأَسْتَغْفِرُكَ لِـــمَا لا أَعْلَمُ))

アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビカ　アン　ウシュリカ　ビカ　ワ　アナー　アァラム。ワ　アスタグフィルカ　リマー　ラー　アァラム。

「アッラーよ、私はあなたに、それと知りながらあなたに他の者を並べて崇める罪からのご加護を求めます。そして、私が知らずに犯した罪へのあなたの御赦しを求めます。」

---

① 訳者注：「サラフ（よき貸付）」とは、債権者がそれをもって現世的利益を目的とせず、債務者はただ借入額だけを返済すべきとしたもの。

② 校閲者注：137 頁の脚注を参照のこと。

93. 「アッラーがあなたを祝福して下さいますよう」と言った者へのドアー

204- ((وَفِيكَ بَارَكَ اللهُ))

ワ　フィーカ　バーラカッラー。

「あなたにもアッラーからの祝福がありますよう。」

94. ティヤラ[1]に対する嫌悪のドアー

205- ((اللَّهُمَّ لَا طَيْرَ إِلَّا طَيْرُكَ، وَلَا خَيْرَ إِلَّا خَيْرُكَ، وَلَا إِلَهَ غَيْرُكَ))

アッラーフンマ　ラー　タイラ　イッラー　タイルク。ワ　ラー　ハイラ　イッラー　ハイルク。ワ　ラー　イラーハ　ガイルク。

「アッラーよ、あなたの鳥の他に（不吉な予兆を知らせる）

[1] 訳者注：「ティヤラ」とは、ある種の鳥の出現を不吉なことの予兆と結びつける、イスラーム以前の時代の迷信。

鳥はいません、あなたの善の他に善はありません、あなた以外に神はありません。」

95. 乗り物に乗る時のドアー

206- بِسْمِ اللهِ، الحَمْدُ للهِ ﴿ سُبْحَانَ الذَّي سَخَّرَ لَنَا هَذَا وَ مَا كُنَّا لَهُ مُقْرِنِينَ * وَإِنَّا إِلَى رَبِّنَا لَمُنْقَلِبُونَ ﴾ ((الحَمْدُ لِلَّــهِ، الحَمْدُ لِلَّــهِ، الحَمْدُ لِلَّــهِ، اللهُ أكبَــرُ، اللهُ أكْبَرُ، اللهُ أكْبَرُ، سُبْحانَكَ اللَّهُمَّ إِنِّي ظَلَمْتُ نَفْسِي، فَاغْفِرْ لِي، فَإِنَّهُ لا يَغْفِرُ الذُّنُوبَ إِلاّ أَنْتَ))

ビスミッラー。ワルハムドゥ　リッラー。『スブハーナッラズィー　サッハラ　ラナー　ハーザー　ワ　マー　クンナー　ラフ　ムクリニーン　＊　ワ　インナー　イラー　ラッビナー　ラムンカリブーン』アルハムドゥ　リッラー。

アルハムドゥ　リッラー。アルハムドゥ　リッラー。アッラーフ　アクバル。アッラーフ　アクバル。アッラーフ　アクバル。スブハーナカッラーフンマ　インニー　ザラムトゥ　ナフスィー　ファグフィル　リー。ファインナフ　ラー　ヤグフィルッズヌーバ　イッラー　アンタ。

「アッラーの御名において、アッラーに称えあれ。『かれを讃えます。これらのものを私たちに服従させた御方。これは私たちには叶わなかったことです。＊ 本当に私たちは，私たちの主の御許に必ず帰るのです。』【金の装飾章：13～14】アッラーに称えあれ。アッラーに称えあれ。アッラーに称えあれ。アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッラーよ、あなたに称えあれ。本当に私は自分を虐げていました、ですから私を御赦し下さい。本当に罪を御赦しになられるのはあなたの他におりません。」

96. 旅立ちのドアー

207- اللهُ أكْبَرُ، اللهُ أكْبَرُ، اللهُ أكْبَرُ ، ﴿ سُبْحَانَ الذَّي سَخَّرَ لنَا هَذَا وَ مَا كُنَّا لَهُ مُقْرِنِينَ * وَإِنَّا إِلَى رَبِّنَا لَمُنْقَلِبُونَ ﴾ ((اللَّهُمَّ إنَّا نَسْأَلُكَ فِي سَفَرِنَا هَذَا البِرَّ والتَّقْوى، وَمِنَ العَمَلِ مَا تَرْضَى، اللَّهُمَّ هَوِّنْ عَلَيْنَا سَفَرَنَا هَذَا وَاطْوِ عَنَّا بُعْدَهُ، اللَّهُمَّ أنْتَ الصَّاحِبُ فِي السَّفَرِ، وَالخَلِيفَةُ فِي الأهْلِ، اللَّهُمَّ إنِّي أعُوذُ بِكَ مِنْ وَعْثَاءِ السَّفَرِ، وكَآبَةِ الـــمَنْظَرِ، وَسُوءِ الـــمُنْقَلَبِ فِي الـــمَالِ والأهْلِ)) ((آيبُونَ، تَائِبُونَ، عَابِدُونَ، لِرَبِّنَا حَامِدُونَ))

アッラーフ　アクバル。アッラーフ　アクバル。アッラーフ　アクバル。『スブハーナッラズィー　サッハラ　ラナーハーザー　ワ　マー　クンナー　ラフ　ムクリニーン　＊ワ　インナー　イラー　ラッビナー　ラムンカリブーン』アッラーフンマ　インナー　ナスアルカ　フィー　サファリナー　ハーザルビッラ　ワッタクワー。ワ　ミナルアマリ　マー　タルダー。アッラーフンマ　ハウウィン　アライナー　サファラナー　ハーザー。　ワトゥウィ　アンナー　ブゥダフ。アッラーフンマ　アンタッサーヒブ　フィッサファル。ワルハリーファトゥ　フィルアハル。アッラーフンマ　インニー　アウーズ　ビカ　ミン　ワァサーイッサファリ、ワ　カアーバティルマンザリ、ワ　スーイルムンカラビ　フィルマーリ　ワルアハル。（旅から帰ってきたらこれらの言葉の他に、更に次の言葉を付け加える）アーイブーナ、ターイブーナ、アービドゥーナ、リラッビナー　ハーミドゥーン。

「アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。アッラーは偉大なり。『かれを讃えます。これらのものを私たちに服従

させた御方。これは私たちには叶わなかったことです。＊本当に私たちは,私たちの主の御許に必ず帰るのです。』【金の装飾章：13 ～14】アッラーよ、私たちはこの私たちの旅において、善行と敬神の念を請います。そしてあなたのご満悦される行いを求めます。アッラーよ、私たちのこの旅を容易くして下さい。そしてその距離を縮めて下さい。アッラーよ、あなたは旅の道連れであり、（残した）家族の後見人です。アッラーよ、私はあなたに旅の困難と風景がもたらす倦怠さから、そして財産と家族に万一のことがないよう、あなたにご加護を求めます。」（そして帰ってきたら「私たちは帰り、悔悟し、崇拝します。そして私たちの主を称えます。」と付け加える。）

97. 村や町に入る時のドアー

208- ((اللَّهُمَّ رَبَّ السَّـــمَـــاوَاتِ السَّبْعِ وَمَا أظْلَلْنَ،

وَرَبَّ الأَرَضِينَ السَّبْعِ وَمَا أَقْلَلْنَ، وَرَبَّ الشَّيَاطِينِ وَمَا

أَضْلَلْنَ، وَرَبَّ الرِّيَاحِ وَمَا ذَرَيْنَ، أَسْأَلُكَ خَيْرَ هَذِهِ

الْقَرْيَةِ وَخَيْرَ أَهْلِهَا، وَخَيْرَ مَا فِيهَا، وَأَعُوذُ بِكَ مِنْ

شَرِّهَا، وَشَرِّ أَهْلِهَا، وَشَرِّ مَا فِيْهَا))

アッラーフンマ　ラッバッサマーワーティッサブイ　ワ　マー　アズラルン。ワ　ラッバルアラディーナッサブイ　ワ　マー　アクラルン。ワ　ラッバッシャヤーティーニ　ワ　マー　アドゥラルン。ワ　ラッバッリヤーヒ　ワ　マー　ザライン。アスアルカ　ハイラ　ハーズィヒルカルヤティ　ワ　ハイラ　アハリハー、ワ　ハイラ　マー　フィーハー。ワ　アウーズ　ビカ　ミン　シャッリハー、ワ　シャッリ　アハリハー、ワ　シャッリ　マー　フィーハー。

「アッラーよ、7層の天とその影が覆うものの主よ、7層の大地とそれが持ち上げるものの主よ、多くのシャイターンとそれらが迷わせたものの主よ、風とそれが吹き飛ばしたものの主よ、私はこの村の良きものとその住人の良きもの

を、そしてそこにある良きものを求めます。また私はあなたにその悪とその住人の悪とそこにある悪からのご加護を求めます。」

98. 市場に入る時のドアー

209- ((لَا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيْكَ لَهُ، لَهُ الــمُلْكُ وَلَهُ الــحَمْدُ، يُحْيِي وَيُمِيتُ، وَهُوَ حَيٌّ لا يَمُوتُ، بِيَدِهِ الــخَيْرُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيءٍ قَدِيرٌ)) .

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ。ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ。ユフイー　ワ　ユミートゥ　ワ　フワ　ハイユン　ラー　ヤムートゥ。ビヤディヒルハイル、ワ　フワ　アラー　クッリシャイイン　カディール。

「唯一のアッラー以外に神はなく、彼に並ぶ何者もいません。主権は彼に属し讃美も彼に属します。生死を司る御方、

彼は死ぬことなく永遠に生きるお方。全ての良いことは彼の手中にあり、彼は全てにおいて全能です。」

99. 乗り物の調子が悪い時のドアー

210- ((بِسْمِ اللَّــهِ))

ビスミッラー。

「アッラーの御名において。」

100. 旅人の居住者へのドアー

211- ((أَسْتَوْدِعُكُمُ اللهَ، الَّذِي لَا تَضِيعُ وَدَائِعُهُ))

アスタウディウクムッラーハッラズィー　ラー　タディーウ　ワダーイウフ。

「私は、信託を破棄することのないアッラーのもとにあなた方を委ねてお別れします。」

101. 居住者の旅人へのドアー

212- ((أَسْتَودِعُ اللهَ دِيْنَكَ، وَأَمَانَتَكَ، وَخَوَاتِيمَ عَمَلِكَ))

アスタウディウッラーハ　ディーナカ、ワ　アマーナタカ、ワ　ハワーティーマ　アマリカ。

「私は、あなたの宗教と信託とあなたの行為の集大成をアッラーのもとに委ねてお別れします。」

213- ((زَوَّدَكَ اللهُ التَّقْوَى، وَغَفَرَ ذَنْبَكَ، وَيَسَّرَ لَكَ الـــخَيْرَ حَيْثُمَا كُنْتَ))

ザウワダカッラーフッタクワー。ワ　ガファラ　ザンバカ。ワ　ヤッサラ　ラカルハイラ　ハイス　マー　クントゥ。

「アッラーがあなたに敬神の念を増やし、あなたの罪を赦し、どこにいても良いことが容易くなりますよう。」

102. 旅の道中における

タクビールとタスビーフ[①]

214ー ジャービル（彼にアッラーのご満悦あれ）は言った。「私たちは乗り物に乗った時は、タクビールを口にしたものでした。そしてそこから降りた時には、タスビーフを口にしたものでした。」

103. サハル時（夜明け前）の旅人のドアー

215- ((سَمَّعَ سَامِعٌ بِحَمْدِ اللَّهِ، وَحُسْنِ بَلائِهِ عَلَيْنَا، رَبَّنَا صَاحِبْنَا، وَأَفْضِلْ عَلَيْنَا عَائِذاً بِاللّهِ مِنَ النَّارِ))

サンマア　サーミウン　ビハムディッラーヒ、ワ　フスニ

---

① 訳者注：「タクビール」とは「アッラーフ　アクバル（アッラーは偉大なり）」、「タスビーフ」とは「スブハーナッラー（アッラーに称えあれ）」と念じて言うこと。

バラーイヒ　アライナー。ラッバナー　サーヒブナー、ワアフディル　アライナー　アーイザン　ビッラーヒ　ミナンナール。

「(天使よ、) 私たちへの素晴らしい恩寵に対する私たちのアッラーへの讃美を、アッラーに伝えて下さい。主よ、私たちの同伴者よ、私たちに恩恵を降り注ぎ、そして業火からのご加護をお与え下さい。」

104. 旅において他の家や場所に泊まる時のドアー

216- ((أَعُوْذُ بِكَلِمَاتِ اللّــــهِ التَّامَّاتِ مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ))

アウーズ　ビカリマーティッラーヒッターンマーティ　ミン　シャッリ　マー　ハラカ。

「私はアッラーの完璧な御言葉に、彼が創造した悪からのご加護を求めます。」

105. 旅から戻った時のズィクル

217- ((لَا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لا شَرِيْكَ لَهُ، لَهُ الْـمُلْكُ وَلَهُ الْـحَمْدُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيءٍ قَدِيرٌ، آيِبُونَ، تَائِبُونَ، عَابِدُونَ، لِرَبِّنَا حَامِدُونَ، صَدَقَ اللهُ وَعْدَهُ، وَنَصَرَ عَبْدَهُ، وَهَزَمَ الأَحْزَابَ وَحْدَهُ)) .

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ。ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ、ワ　フワ　アラー　クッリ　シャイイン　カディール。アーイブーナ、ターイブーナ、アービドゥーナ、リラッビナー　ハーミドゥーン。サダカッラーフ　ワァダフ、ワ　ナサラ　アブダフ、ワ　ハザマルアハザーバ　ワハダフ。

「唯一のアッラー以外に神はなく、かれに並ぶ何者もありません。権威はかれに属し讃美も彼に属します。かれは全てにおいて全能です。私たちは帰り、悔悟し、崇拝します。

そして私たちの主を称えます。アッラーは御自身の約束を履行し、そのしもべを勝利させ、部族連合を敗走させました。」

106. 嬉しい事や嫌な事があった時に言うこと

218- ((الــحَمْدُ للــهِ الَّذِي بِنِعْمَتِهِ تَتِمُّ الصَّالِــحَاتُ))

アルハムドゥ　リッラーヒッラズィー　ビニァマティヒ　タティンムッサーリハートゥ。

　預言者は彼に嬉しいことがもたらされると、次のように言った：「アッラーに称えあれ。善行は彼の恩恵によって完遂されます。」

((الــحَمْدُ للــهِ عَلَى كُلِّ حَالٍ))

アルハムドゥリッラーヒ　アラー　クッリ　ハール。

また預言者は、彼に嫌なことがもたらされると次のように言った：「どのような状況であれ、アッラーを称えます。」

107. 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のために祈願すること[①]の徳

219― 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「私のために1回祈願した者には、アッラーが彼のために10回祈願する。」

220― 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「私の墓をイード[②]としてはならない。私のために

[①] 具体的な祈願の仕方については、本書15頁の脚注①参照のこと。
[②] 訳者注：「イード」とは定期的に訪れるところのもの、そして時節的なものであれ、場所的なものであれ、何かを定期的に行うことを指す。それゆえ預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は人々が定期的に彼の墓を来訪することを諌めたのであり、本文の後半部分にもあるように、彼への祈願はどこからでも届くのである。（スナン・アブー・ダーウード注釈「アウヌ・アル＝マアブード」より）。

祈願しなさい。あなた方の祈願はあなた方がどこにいようと私に届くのであるから。」

221 — 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「吝嗇な者とは、私の名を述べた時に私への祈願をしない者である。」

222 — 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「アッラーのもとには私のウンマからのサラームを私に伝える、地上を周遊してまわる天使たちがいる。」

223 — 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「私に挨拶する者にはアッラーが私に私の魂を戻し、そして私は彼への挨拶を返すのである。」

108. サラーム（挨拶）[①]を広めること

---

① 訳者注：ムスリムの一般的な挨拶の言葉「アッサラーム　アライクム（あなた方に平安がありますよう）」のこと。あるいはそれに続けて「ワ　ラハマトゥッラー（そしてアッラーのご慈悲を）」、

224ー 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「あなた方は信仰するまで天国には入らないだろう。そしてあなた方はお互いに愛し合うようになるまで、信仰したことにはならないだろう。だからもしそれを実行すれば、あなた方がお互いに愛し合うようになる方法を教えよう。あなた方の間にサラーム（挨拶）を広めるのである。」

225ー 「次の 3 つの特質を備えた者は信仰を身に付けたと言える：まず自らに公正であること、人々に対して自分から挨拶を行うこと、困窮の中での施し。」

226ー アブドゥッラー　ビン　ウマル（彼らにアッラーのご満悦あれ）は伝える。「ある男が預言者（彼にアッラー

更に「ワ　バラカートゥフ（そしてアッラーの祝福を）」と付け足せば尚良い。そして挨拶を受けたムスリムは、それと同様かそれより良いサラームを返すべきとされている。至高のアッラーは仰られた：《そしてあなた方が挨拶を受けたら、それより良い挨拶を返すか、あるいは同じ挨拶を返すのだ。実にアッラーは全てのことを精算されるお方である。》（女人章：86）

からの祝福と平安あれ）に『どのようなイスラームが最も優れているのでしょうか？』と尋ねた。預言者は言った。『食事を施し、あなたの知り合いにも知らない者にもサラーム（挨拶）をすることである。』」

109. 不信仰者が挨拶した時の返事

227- ((وَعَلَيْكُمْ))

ワ　アライクム。

「啓典の民があなた方に挨拶した時には『そしてあなた方の上にも。』と返しなさい。」

110. ニワトリとロバの鳴き声を聞いた時のドアー

228ー「あなた方が雄鶏の鳴き声を聞いたらアッラーに彼の恩恵を求めなさい。雄鶏は天使を見たのだから。そしてロバの鳴き声を聞いたら、アッラーにシャイターンから

の助けを求めなさい。ロバはシャイターンを見たのだから。」

111. 夜、犬の吠える声を聞いた時のドアー

229ー「あなた方が夜、犬の吠える声やロバの鳴き声を聞いたらアッラーにそれらからのご加護を求めなさい。それらはあなた方に見えないものを見るのだから。」

112. 悪口を言ってしまった者へのドアー

230- ((اللَّهُمَّ فَأَيُّمَــا مُؤْمِنٍ سَبَبْتُهُ؛ فَاجْعَلْ ذَلِكَ لَهُ قُرْبَةً إِلَيْكَ يَوْمَ الْقِيَامَةِ)) .

アッラーフンマ　ファアイユマー　ムウミニン　サバブトゥフ　ファジュアル　ザーリカ　ラフ　クルバタン　イライカ　ヤウマルキヤーマ。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「アッラーよ、私が悪口を言ってしまった信者に関しては、それを審判の日に彼があなたに近付くためのものとして下さい。」

113. 誰か他のムスリムを褒める時に言うこと

231- ((أَحْسِبُ فُلاناً: وَاللهُ حَسِيْبُهُ، ولَا أُزَكِّي علَى اللّــهِ أحَداً: أَحْسِبُهُ))

アハスィブ　（ここで名前を言う）　ワッラーフ　ハスィーブフ、ワ　ラー　ウザッキー　アラッラーヒ　アハダン　アハスィブフ（ここでその者の誉められるべき性質を言う）。

「誰かを誉めずにはいられない時にはこう言いなさい。『アッラーこそ真の裁定をされるお方であり、アッラーに対して誰のことを称えるつもりもありませんが、私は某（名前を言う）を～（その者の誉められるべき性質を言う）と思

います。』」

114. 誰かに誉められた時に
ムスリムが言うこと

232- ((اللَّهُمَّ لَا تُؤَاخِذْنِي بِـــمَا يَقُولُونَ، وَاغْفِرْ لِي مَا لَا يَعْلَمُونَ، وَاجْعَلْنِي خَيْراً مِـــمَّا يَظُنُّونَ))

アッラーフンマ　ラー　トゥアーヒズニー　ビマー　ヤクールーン。ワグフィル　リー　マー　ラー　ヤァラムーン。ワジュアルニー　ハイラン　ミンマー　ヤズンヌーン。

「アッラーよ、彼らが言うことに関して私を責めないで下さい。そして彼らが知らないことに関して私を御赦し下さい。そして私を彼らが思っている以上に良い者として下さい。」

115. ハッジ・ウムラ中のタルビヤ[①]の仕方

[①] 訳者注：「ハッジ」とはヒジュラ暦 12 月上旬にマッカで行われ

233- ((لَبَّيْكَ اللَّهُمَّ لبَّيْكَ، لَبَّيْكَ لَا شَرِيْكَ لَكَ لَبَّيْـــكَ،

إنَّ الـــحَمْدَ، وَالنِّعْمَةَ، لَكَ وَالـــمُلْكَ، لَا شَرِيْكَ لَكَ))

ラッバイカッラーフンマ　ラッバイク。ラッバイカ　ラーシャリーカ　ラカ　ラッバイク。インナルハムダ、ワンニァマタ、ラカ　ワルムルカ、ラー　シャリーカ　ラク。

「アッラーよ、あなたの御許に馳せ参じました。あなたの御許に馳せ参じました。あなたに並ぶ者はいません。讃美と恩恵と主権は、並ぶ者無きあなたの物です。」

116. 黒石のある柱[①]に来た時のタクビール

るいわゆる大巡礼のことで、イスラームの５柱の１つである。一方「ウムラ」もやはりマッカ巡礼であるが、特定の時期は定められておらず、かつ行われる宗教儀式もハッジに比べて少ない。ウムラはハナフィー・マーリキー学派でスンナ（推奨行為）、シャーフィイー・ハンバリー学派では義務とされている。また「タルビヤ」とは巡礼の禁忌状態にある特定の時期に念じることを推奨、あるいは義務付けられている（学派によって相違あり）一連の言葉である。

① 訳者注：イスラーム第一の聖地マッカのハラーム･モスクの中心にあるカアバ神殿は立方体に近い形をしており、その４つの角に

234ー「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）はカアバ神殿の周りを駱駝に乗ってタワーフ[1]し、黒石のある柱に辿り着くたびに持っていた物でそれを指し示し、タクビールをした。」

117. イエメン柱[2]と黒石のある柱の間のドアー

235- ((﴿ رَبَّنَا ءَاتِنَا فِي الدُّنْيَا حَسَنَةً وَفِي الآخِرَةِ حَسَنَةً وَقِنَا عَذَابَ النَّارِ ﴾)) .

ラッバナー　アーティナー　フィッドゥニヤー　ハサナ。ワ　フィルアーヒラティ　ハサナ。　ワ　キナー　アザー

は支柱があるが、各々の支柱には名称がある。「黒石のある柱」は文字通り黒い石のはまっている柱で、タワーフ（訳者注②参照）するときの出発点である。

① 訳者注：「タワーフ」は巡礼の諸義務行為の内の１つ。カアバ神殿の周囲を７回逆時計回りに廻ること。

② 訳者注：「イエメン柱」とは、黒石のある柱からタワーフを始めたとき最後に通る柱。

バンナール。

「主よ，現世で私たちに良きものを与え，また来世でも良きものを与えたまえ。そして業火の懲罰から私たちを守りたまえ。」

118. サファーとマルワの丘[①]に立った時のドアー

236- ((﴿ إِنَّ الصَّفَا وَالمَرْوَةَ مِنْ شَعَائِرِ اللهِ ﴾ أَبْدَأُ بِمَا بَدَأَ اللهُ بِهِ))

『インナッサファー　ワルマルワタ　ミン　シャアーイリッラー。』アブダウ　ビマー　バダアッラーフ　ビヒ。

「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）はサファーの丘に近づいた時、言った。『《本当にサファーとマル

① 訳者注：「サファーとマルワの丘」とは、全長約 400mの回廊を挟む 2 つの丘。「サファーの丘」から始めてその間を 3 往復半することは「サアイ」と呼ばれ、巡礼の諸義務行為の内の 1 つである。

ワは，アッラーの宗教儀式のうちの１つである。》私はアッラーがそれによって始めたことにおいて、始める。』

((لَا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيْكَ لَهُ، لَهُ الْـمُلْكُ ولَـهُ الْـحَمْدُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيءٍ قَدِيرٌ، لَـا إِلَـهَ إِلاَّ اللهُ وَحْدَهُ، أَنْجَزَ وَعْدَهُ، وَنَصَرَ عَبْدَهُ، وَهَـزَمَ الأَحْـزَابَ وَحْدَهُ)) .

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ。ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ　ワフワ　アラー　クッリ　シャイイン　カディール。ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ。アンジャザ　ワァダフ、ワ　ナサラ　アブダフ、ワ　ハザマルアハザーバ　ワハダフ。

こうしてサファーの丘から始め、カアバ神殿が見えると

ころまで上るとキブラの方向[①]を向き、タウヒードとタクビールの言葉[②]を唱え、言った。『唯一のアッラー以外に神はなく、かれに並ぶ何者もありません。権威はかれに属し讃美もかれに属します。かれは全てにおいて全能です。唯一のアッラー以外に神はいません。かれは約束を履行し、そのしもべを勝利させ、（背信の）徒党を敗走させました。』

またマルワの丘でもサファーの丘でした通りに行った。」

119. アラファ[③]の日のドアー

237- ((لَا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لا شَـرِيْكَ لَـهُ، لَـهُ

[①] 訳者注：つまりカアバ神殿の方向。

[②] 訳者注：「タウヒード」の言葉とは「アッラーが唯一であり、かれに並ぶものは何もない」ということを示す言葉を念唱すること。最も一般的なのは「ラー　イラーハ　イッラッラー（アッラー以外に神はなし）」という言葉。

[③] 訳者注：「アラファ」とはヒジュラ暦 12 月の 9 日目、ハッジの巡礼者たちが赴くことを義務付けられているマッカ近郊の台地。この日この地でアッラーを念じ、タルビヤを唱え、祈り、犯した罪の許しを請う事は、預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）の「ハッジはアラファである。」という言葉が示す通り、ハッジのメインイベント的意味合いを持っている。

الـــمُلْكُ، ولَهُ الـــحَمْدُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيءٍ قَدِيرٌ))

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ。ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ　ワフワ　アラー　クッリ　シャイイン　カディール。

「唯一のアッラー以外に神はなく、かれに並ぶ何者もありません。権威はかれに属し讃美もかれに属します。かれは全てにおいて全能です。」

120. ムズダリファ[1]におけるズィクル

238ー「預言者は（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）カスワー（彼の愛用の駱駝の名前）に乗ってムズダリファに着くと、キブラの方角を向いた（そしてドアーをし、タクビールとタハリールとタウヒードの言葉[2]を唱えた）。そして空が明るくなるまでそのまま立ち続け、日が昇る前に

---

[1] 訳者注：「ムズダリファ」とは、ヒジュラ暦 12 月 9 日の夜を過ごすことになっているマッカ近郊の場所。

[2] 訳者注：「タハリール」の言葉とは「タウヒード」の言葉と同義。

出発した。」

121. ジャマラート[①]の投石の際のタクビール

239 ー「3 つのジャマラートで小石を投げるたびにタクビールを唱える。そして 1 番目と 2 番目のジャマラートへの投石の後に立ち止まり、キブラの方角を向いて両手を上げながらドアーする。アカバ（3 番目のジャマラート）の投石に関しても同様にタクビールしながら投石するが、その後は立ち止まらず立ち去る。」

122. 驚嘆や嬉しい時のドアー

240- ((سُبْحَانَ اللّـــهِ!))

[①] 訳者注：マッカ近郊の巡礼者宿営地「ミナー」にある、大小中３本の投石塔。ヒジュラ暦 12 月 10 日に最大の柱に 7 個、そして 11、12、13 日には各柱に 7 個ずつの小石を投石することになっている。

スブハーナッラー。

「アッラーに称えあれ。」

241- ((اللهُ أكْبَرُ))

アッラーフ　アクバル。

「アッラーは偉大なり。」

123. 嬉しい事が起こった者がすること

242－「預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は彼に嬉しい事が起こった時には、祝福された崇高なるアッラーへの感謝のためにサジダ（平伏礼）をした。」

124. 体に痛みを感じた者が言うこと

243- ((بِسْمِ اللّـــهِ))

((أَعُوذُ باللّـــهِ وَقُدْرَتِهِ مِنْ شَرِّ مَا أجِدُ

وَأُحَاذِرُ))

「体の痛みを感じたところに手を置き、こう言いなさい：

ビスミッラー（×3 回)。

『アッラーの御名において。』

　そして次のように 7 回言いなさい：

アウーズ　ビッラーヒ　ワ　クドゥラティヒ　ミン　シャッリ　マー　アジドゥ　ワ　ウハーズィル。

『私はアッラーとかれの力において、私が出遭い、警戒するところの悪からのご加護を求めます。』」

125. 邪視（アイン）[①]による災難を恐れる者のドアー

244－「あなた方の同胞、あるいは自分、あるいはその財産に羨望を感じた時には、彼のために祝福を祈りなさい。

---

① 訳者注：邪視（アイン）とは、妬みや羨望などをもった他人の視線。本人の意図とは関係なく、それによって視線を受けた者に災難や悪事をもたらす。

本当に邪視は真実であるから。」

126. 恐怖に見舞われた時に言うこと

245- ((لَا إِلَهَ إلاَّ اللهُ))

ラー　イラーハ　イッラッラー。

「アッラー以外に神はいません。」

127. 屠殺時に言うこと

246- ((بِسْمِ اللَّــــهِ وَاللهُ أَكْبرُ، اللَّهُمَّ مِنْــــكَ ولَــكَ، اللَّهُمَّ تَقَبَّلْ مِنِّي))

ビスミッラーヒ　ワッラーフ　アクバル。アッラーフンマ　ミンカ　ワ　ラク。アッラーフンマ　タカッバル　ミンニー。

「アッラーの御名において、アッラーは偉大なり。アッラーよ、これはあなたからであなたへのものです。アッラーよ、私から（この捧げ物を）受け入れて下さい。」

128. 悪魔たちの策略を阻止するドアー

247- ((أَعُوذُ بِكَلِمَــاتِ اللّــهِ التَّامَّاتِ، الَّتِــي لَــا يُجَاوِزُهُنَّ بَرٌّ وَلَا فَاجِرٌ مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ، وَبَرَأَ وَذَرَأَ، وَمِنْ شَرِّ مَا يَنْزِلُ مِنَ السَّمَاءِ، وَمِنْ شَرِّ مَــا يَعْــرُجُ فِيهَا، وَمِنْ شَرِّ مَا ذَرَأَ فِي الأَرْضِ، وَمِنْ شَــرِّ مَــا يَخْرُجُ مِنْهَا، وَمِنْ شَرِّ فِتَنِ اللَّيْلِ وَالنَّهَارِ، وَمِنْ شَــرِّ كُلِّ طَارِقٍ إِلاَّ طَارِقاً يَطْرُقُ بِخَيْرٍ يَارَحْمَــنُ)) .

アウーズ　ビカリマーティッラーヒッターンマーティッラティー　ラー　ユジャーウィズフンナ　バッルン　ワ　ラー　ファージルン　ミン　シャッリ　マー　ハラカ、ワバラア　ワ　ザラア。ワ　ミン　シャッリ　マー　ヤンズ

ィル　ミナッサマー。ワ　ミン　シャッリ　マー　ヤァルジュ　フィーハー。ワ　ミン　シャッリ　マー　ザラアフィルアルドゥ。ワ　ミン　シャッリ　マー　ヤフルジュミンハー。ワ　ミン　シャッリ　フィタニッライリ　ワンナハール。ワ　ミン　シャッリ　クッリ　ターリキン　イッラー　ターリカン　ヤトゥルク　ビハイリン　ヤーラハマーン。

「慈悲深きお方よ、私は善人であろうと悪人であろうと超えることの出来ないアッラーの完全なる御言葉のもとに、アッラーが創造した悪、天から下りてくるものに起因する悪、そこに上昇するものに起因する悪、大地に創造したものに起因する悪、そこから出現するものに起因する悪、昼夜の災難の悪、良きものをもってドアをノックする者以外の全ての来訪者の悪からのご加護を求めます。」

129. 罪の許しを乞い、悔悟すること

248ー アッラーの使徒（彼にアッラーからの祝福と平安

あれ）は言った。「アッラーに誓って、本当に私は一日に70 回以上アッラーに赦しを求め、彼に悔悟します。」

249 ― 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「人々よ、アッラーに悔悟しなさい。本当に私は一日に 100 回の悔悟を行います。」

250- ((أَسْتَغْفِرُ اللهَ العَظِيمَ الَّذِي لَا إِلَــهَ إلاَّ هُــوَ الحَيُّ القَيُّومُ وَأَتُوبُ إِلَيْهِ)) .

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。
アスタグフィルッラーハルアズィーマッラズィー　ラーイラーハ　イッラー　フワルハイユルカイユーム　ワ　アトゥーブ　イライヒ。
「『私は永遠に生き、自存される、かれの他に神が無いところの偉大なアッラーにお赦しを求め、彼に悔悟します。』と言った者は、例えその者が敵に背を向けて逃げた者であっても、アッラーが彼の罪をお赦しになるであろう。」

251 — 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「主がしもべに最もお近付きになられるのは真夜中の終わりである。だからその時間にアッラーを念唱することができるのなら、そうしなさい。」

252 — 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「しもべが彼の主に最も近付くのは、彼がサジダ（平伏礼）している時である。だからその時にドアーを沢山しなさい。」

253 — 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「私にとって大事なこと。本当に私は一日 100 回アッラーに赦しを求めます。」

130. タスビーフ、タハミード[①]、

① 訳者注：「タハミード」とは、「アルハムドゥリッラー（全ての賞賛はアッラーにこそあれ）」と念唱することである。

タハリール、タクビールの徳

254- ((سُبْحَانَ اللّــهِ وَبِحَمْدِهِ))

スブハーナッラーヒ　ワ　ビハムディヒ。（×100）

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「一日 100 回『アッラーよ、あなたに賞賛と讃美あれ。』と唱えた者は、例え彼の過ちが海の泡の数ほどあったとしても、それを許されるであろう。」

255- ((لَا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لَا شَــرِيْكَ لَــهُ، لَــهُ الــمُلْكُ، ولَهُ الــحَمْدُ، وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيءٍ قَدِيرٌ)) .

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ。ラフルムルク　ワ　ラフルハムドゥ　ワフワ　アラー　クッリ　シャイイン　カディール。（×10）

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「『唯一のアッラー以外に神はなく、かれに並ぶ何者もいません。権威はかれに属し讃美もかれに属します。かれは全

てにおいて全能です。』と 10 回言った者は、4 人のイスマーイールの子ら[①]を解放したようなものだ。」

256- ((سُبْحَانَ اللَّـــهِ وَبِحَمْدِهِ، سُـــبْحَانَ اللّـــــهِ العَظِيمِ)) .

スブハーナッラーヒ　ワ　ビ　ハムディヒ。スブハーナッラーヒルアズィーム。

　預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「舌には軽いが善行の秤においては重く、慈悲深きお方がお好みになられる 2 つの言葉は、『アッラーを称え感謝し、偉大なるアッラーを称えます。』である。」

257- ((سُبْحَانَ اللـــهِ، وَالْـــحَمْدُ للـــهِ، وَلا إِلَهَ إلاَّ اللهُ، وَاللهُ أَكْبَرُ)) .

① 訳者注：イスマーイールの子孫であるアラブの 4 人の奴隷のこと。

スブハーナッラー。ワルハムドゥリッラー。ワ　ラー　イラーハ　イッラッラー。ワッラーフ　アクバル。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「『アッラーよ、あなたに賞賛と讃美あれ。アッラー以外に神はなし。アッラーは偉大なり。』と言うことは、私にとって太陽の下にあるもの全てよりも愛すべきものだ。」

258－預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「『毎日千の善行を積むことの出来ない者がいようか？』するとそこに座っていたある者が訊ねた。『どうやって千もの善行を積むことが出来るのですか？』　預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『100回タスビーフ（「スブハーナッラー」という言葉）を言えば千の善行が書き留められるか、あるいは千の過ちが放免される。』」

259- ((سُبْحَانَ اللَّــهِ العَظِيمِ وَبِحَمْدِهِ))

スブハーナッラーヒルアズィーミ　ワ　ビハムディヒ。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。

「『偉大なアッラーを称えます。アッラーに賞賛あれ。』と言った者は、天国に彼のためのナツメヤシの木が植えられる。」

260- ((لاَ حَوْلَ وَلاَ قُوَّةَ إلاَّ باللّــهِ)) .

ラー　ハウラ　ワ　ラー　クウワタ　イッラー　ビッラー。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「『アブドゥッラー　ビン　カイス、お前に天国で最も素晴らしい財宝を教えようか？』私は言った。『ええ、アッラーの使徒よ。』預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。『至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもありません。』と唱えることである。」

261- ((سُبْحَانَ اللّــهِ، وَالْحَــمْدُ لِلّــهِ، ولَا إلَهَ إلاَّ اللهُ، وَاللهُ أَكْبَرُ))

スブハーナッラー。ワルハムドゥリッラー。ワ　ラー　イラーハ　イッラッラー。ワッラーフ　アクバル。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った。「アッラーが最も好まれる言葉は 4 つあり、それらは『アッラーに称えあれ、全ての讃美はアッラーにあり、アッラー以外に神は無し、アッラーは偉大なり』である。そしてそれらのどれから始めても害は無い。」

262- ((لَا إِلَهَ إلاَّ اللهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيْكَ لَهُ، اللهُ أَكْبَرُ كَبيراً، وَالــحَمْدُ للَّـــهِ كَثِيــراً، سُــبْحَانَ اللَّـــــهِ رَبِّ العَالمِينَ، لَا حَوْلَ وَلا قُوَّةَ إلاَّ باللَّـــهِ العَزِيزِ الحَكِيمِ)) .

ラー　イラーハ　イッラッラーフ　ワハダフ　ラー　シャリーカ　ラフ。アッラーフ　アクバル　カビーラー。ワルハムドゥリッラーヒ　カスィーラー。スブハーナッラーヒラッビルアーラミーン。ラー　ハウラ　ワ　ラー　クウワタ　イッラー　ビッラーヒルアズィーズィルハキーム。

「ベドウィンのある者がアッラーの使徒（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のもとにやって来て言った。『私が言うべき言葉を教えて下さい。』預言者は言った。『《彼に並ぶ者無き唯一のお方アッラー以外に神は無い。アッラーは本当に偉大である。アッラーに限りない感謝をします。全世界の主アッラーに称えあれ。至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもありません。》と言いなさい。』

((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِي، وَارْحَمْنِي، وَاهْدِنِي، وَارْزُقْنِي)) .

アッラーフンマグフィル　リー、ワルハムニー、ワハディニー、ワルズクニー。

　その男は言った。『それらは私の主のための言葉です。私自身のためには何を言うべきでしょうか？』預言者は言った。『《アッラーよ、私を御赦し下さい、私にお慈悲をおかけ下さい、私をお導き下さい、私にお恵みを与えて下さい。》と言いなさい。』」

263- ((اللَّهُمَّ اغْفِرْ لِـــي، وَارْحَمْنِـــي، وَاهْــدِنِي، وَعَافِنِي، وَارْزُقْنِي)) .

アッラーフンマグフィル　リー。ワルハムニー。ワハディニー。ワ　アーフィニー。ワルズクニー。

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）はある者が入信すると、彼に礼拝を教え、それからこれらの言葉で祈願することを命じた。「アッラーよ、私を御赦し下さい、私に慈悲をおかけ下さい、私をお導き下さい、私をお守り下さい、私に恵みを与えて下さい。」

264- ((الــحَمْدُ لِلَّـــهِ))

((لَا إِلَهَ إِلاَّ الله))

アルハムドゥリッラー。

ラー　イラーハ　イッラッラー。

「最も良いドアーは『アッラーに称えあれ。』で、最も良い

ズィクルは『アッラー以外に神は無し。』である。」

265– ((سُبْحَانَ اللَّــهِ، وَالْــحَمْدُ للّــهِ، ولَا إِلَهَ إِلاَّ اللهُ، وَاللهُ أكْبَرُ، ولاَ حَوْلَ ولَا قُوَّةَ إِلاَّ بِاللّــهِ))

スブハーナッラー。ワルハムドゥリッラー。ワ　ラー　イラーハ　イッラッラー。ワッラーフ　アクバル。ワ　ラーハウラ　ワ　ラー　クウワタ　イッラー　ビッラー。

「来世に残る報奨高い行いとは、『アッラーに称えあれ。全ての賞賛はアッラーにあり。アッラー以外に神は無し。アッラーは偉大なり。至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもなし。』という言葉である。」

131. 預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）のタスビーフの仕方

266— アブドゥッラー　ビン　アムル（彼らにアッラーのご満悦あれ）は言った。「私は預言者（彼にアッラーから

の祝福と平安あれ）が、彼の右手でタスビーフを数える[①]のを見た。」

132. 善行と礼儀の集大成から

267 ─ 「夜の帳が下りたら、あなた方の子供たちを家に入れなさい。シャイターンたちはその時に散開するのです。そして暫くたったら彼らを部屋に放っておきなさい。そして扉を閉め、アッラーの御名を唱えなさい。シャイターンは閉じられた扉を開けることはありません。また水入れの袋を縛り、アッラーの御名を唱えなさい。そして何かを上に置くだけでも良いからあなた方の器を覆い、アッラーの御名を唱えなさい。そして明かりを消しなさい。」

---

① 訳者注：本書 88 頁にあるような特定の回数のズィクルをする場合、右手の指を使って回数を数えるのが推奨された行為である。

*　私たちの預言者ムハンマドとその系譜、その教友全てにアッラーの祝福と平安がありますよう。*